

---

---

# 教育活動

---

---

# 青森県立保健大学 平成 20 年度前期時間割 (1 年前期)

時限 学年・学科		1 9:00~10:20	2 10:30~11:50	3 12:40~14:00	4 14:10~15:30	5 15:40~17:00	6 17:10~18:30	
月	看護	English ~ (4/14~7/14)	English ~ (4/14~7/14)	人体構造機能学【神成】【A101】 (4/14~5/19, 6/9~7/14) 健康科学演習【杉山】 (5/26)【A111】	人体構造機能学【神成】 【A101】 (4/14~7/14)	生物の基礎【井澤、森永】 (4/14~5/19, 6/9, 6/16)【B110】 人体構造機能学【神成】 (5/26)【A101】 情報リテラシーAグループ【山田(真)、熊谷】(6/23, 7/7)【A202】 情報リテラシーBグループ【山田(真)、熊谷】 (6/30, 7/14)【A202】	情報リテラシーAグループ【山田(真)、熊谷】(6/23, 7/7)【A202】 情報リテラシーBグループ【山田(真)、熊谷】 (6/30, 7/14)【A202】	
	理学療法			情報リテラシー【山田(真)、熊谷】 (4/14~5/19, 6/9~7/14)【A202】 健康科学演習【杉山】 (5/26)【A111】	情報リテラシー【山田(真)、熊谷】 (4/14~7/14)【A202】	生物の基礎【井澤、森永】 (4/14~5/19, 6/9, 6/16)【B110】	English ~ (4/14~7/14)	
	社会福祉	社会学【吉村(治)】 (4/14~7/14)【B115】	法学【大竹】 (4/14~7/14)【B115】	English ~ (4/14~5/19, 6/9~7/14) 健康科学演習【杉山】 (5/26)【A111】	法学【大竹】 (7/14)【B115】	生物の基礎【井澤、森永】 (4/14~5/19, 6/9, 6/16)【B110】 社会福祉学概論【増山】 (7/14)【B115】	社会福祉学概論【増山】 (4/14~7/14)【B115】	
	栄養	人体構造学【今】 (7/7, 7/14)【A107】	人体構造学【今】 (4/14~7/14)【A107】	情報リテラシー【山田(真)、熊谷】 (4/14~5/19, 6/9~7/14)【A202】 健康科学演習【杉山】 (5/26)【A111】	情報リテラシー【山田(真)、熊谷】 (4/14~7/14)【A202】	生物の基礎【井澤、森永】 (4/14~5/19, 6/9, 6/16)【B110】	English ~ (4/14~7/14)	
火	看護	情報リテラシーAグループ【山田(真)、熊谷】【A202】 (4/15~5/20, 6/3~7/22)	情報リテラシーAグループ【山田(真)、熊谷】【A202】 (4/15~5/20, 6/3~7/22) English ~ (4/8~5/20, 6/3~7/22)	人体構造機能学【尾崎、桜木、李】 (4/22~5/20, 6/3~7/22)【A101】	人体構造機能学【尾崎、桜木、李】 (4/22~5/20, 6/3~7/22)【A101】	情報リテラシーBグループ【山田(真)、熊谷】【A202】 (4/15~5/20, 6/3~7/22)	English ~ (4/8~5/20, 6/3~7/15) 情報リテラシーBグループ【山田(真)、熊谷】【A202】 (4/15~5/20, 6/3~7/22)	
	理学療法		リハビリテーション論【渡部】 (4/8~5/20, 6/3~7/22)【B110】	生理学【尾崎、桜木、李】 (4/22~5/20, 6/3~7/22)【A101】	生理学【尾崎、桜木、李】 (4/22~5/20, 6/3~7/22)【A101】	English ~ (4/8~5/20, 6/3~7/15)	理学療法原論【盛田】 (4/8~5/20, 6/3~7/22)【B110】	
	社会福祉	English ~ (4/8~5/20, 6/3~7/22)	リハビリテーション論【渡部】 (4/8~5/20, 6/3~7/22)【B110】	社会福祉法制【大竹】 (4/8, 4/22~5/20, 6/3~7/22)【B115】 4/8のみ【B117】	社会福祉法制【大竹】 (7/15, 7/22)【B115】		社会福祉基礎演習【入江B111】【佐藤(恵)B107】【杉山B206】【千葉B105】【石田B115】(4/8~5/20, 6/3~6/17, 7/1~7/22)	社会福祉学概論【増山、大和田】 (4/8~5/20, 6/3~7/22)【A110】
	栄養				健康と栄養管理【藤田(修)、吉池】(4/8, 4/22~5/13, 6/3~6/24)【B110】	English ~ (4/8~5/20, 6/3~7/15)		
水	看護	人間総合科学演習ガイダンス (4/9)【講堂】 人間総合科学演習 (4/16~5/21, 6/4~7/16) 【藤田A107】【松江C棟研修室2】 【佐藤B115】【岩井B112】【山田A110】 【浅田B111】【川内B101】 【カバナー-A102】【井澤B105】 【廣森B104】【兼松B103】【向井B106】	人間総合科学演習ガイダンス (4/9)【講堂】 人間総合科学演習 (4/16~5/21, 6/4~7/16) 【藤田A107】【松江C棟研修室2】 【佐藤B115】【岩井B112】【山田A110】 【浅田B111】【川内B101】 【カバナー-A102】【井澤B105】 【廣森B104】【兼松B103】【向井B106】	健康科学概論【山本、勸林、杉山、佐藤伸】(4/9~4/23)【A111】 人体構造機能学【尾崎、桜木、李】 (5/7, 5/21)【A101】 健康科学概論【山本、勸林、杉山、佐藤伸】(4/9~4/23)【A111】 生理学【尾崎、桜木、李】 (5/7, 5/21)【A101】 健康科学概論【山本、勸林、杉山、佐藤伸】(4/9~4/23)【A111】 English ~ (5/7~5/21, 6/4~7/16)	健康科学概論【山本、勸林、杉山、佐藤伸】(4/9~4/30)【A111】 English ~ (5/7~5/21, 6/4~7/16)	化学の基礎【岩井、勸林】【B110】 (4/9~4/23, 5/7~5/21, 6/4) 健康科学概論【山本、勸林、杉山、佐藤伸】(4/30)【A111】	医療人類学【大関】 (4/23, 4/30, 5/7, 5/14, 6/4, 6/11, 6/25)【A111】	
	理学療法			健康科学概論【山本、勸林、杉山、佐藤伸】(4/9~4/23)【A111】 生理学【尾崎、桜木、李】 (5/7, 5/21)【A101】	健康科学概論【山本、勸林、杉山、佐藤伸】(4/9~4/30)【A111】	化学の基礎【岩井、勸林】【B110】 (4/9~4/23, 5/7~5/21, 6/4) 健康科学概論【山本、勸林、杉山、佐藤伸】(4/30)【A111】		
	社会福祉			健康科学概論【山本、勸林、杉山、佐藤伸】(4/9~4/23)【A111】 English ~ (5/7~5/21, 6/4~7/16)	健康科学概論【山本、勸林、杉山、佐藤伸】(4/9~4/30)【A111】	化学の基礎【岩井、勸林】【B110】 (4/9~4/23, 5/7~5/21, 6/4) 健康科学概論【山本、勸林、杉山、佐藤伸】(4/30)【A111】		
	栄養			健康科学概論【山本、勸林、杉山、佐藤伸】(4/9~4/23)【A111】	健康科学概論【山本、勸林、杉山、佐藤伸】(4/9~4/30)【A111】	化学の基礎【岩井、勸林】【B110】 (4/9~4/23, 5/7~5/21, 6/4) 健康科学概論【山本、勸林、杉山、佐藤伸】(4/30)【A111】	社会福祉学概論【増山、大和田】 (7/23)【A110】	
木	看護	情報リテラシーBグループ【山田(真)、熊谷】(4/10)【A202】 English ~ (4/17~5/22, 6/5~7/10)	情報リテラシーBグループ【山田(真)、熊谷】(4/10)【A202】 English ~ (4/17~5/22, 6/5~7/10)	実践基礎看護技術 (準備) (4/10, 4/24~5/22, 6/5~7/17)	実践基礎看護技術 【福井、角濱、藤本、木村、佐藤(真)、山本(加)】【A305】 (4/10, 4/24~5/22, 6/5~7/17)	実践基礎看護技術 【福井、角濱、藤本、木村、佐藤(真)、山本(加)】【A305】 (4/10, 4/24~5/22, 6/5~7/17)	実践基礎看護技術 (後片付け) (4/10, 4/24~5/22, 6/5~7/17)	
	理学療法	解剖学【鈴木(孝)】【B307】 (4/10~5/22, 6/5~7/17) 生理学【尾崎、桜木、李】 (7/24)【B112】	情報リテラシー【山田(真)、熊谷】 (5/8, 5/15, 5/22)【A202】 生理学【尾崎、桜木、李】 (7/24)【B112】	English ~ (4/10, 4/24~5/22, 6/5~7/17)	情報リテラシー【山田(真)、熊谷】 (5/1, 5/8, 5/15, 5/22)【A202】			
	社会福祉		地域福祉論【渡邊】 (4/10~5/15, 6/5, 6/12, 6/26~7/24)【B115】	生活問題論【石田】 (4/10, 4/24~5/22, 6/5~7/10)【B115】		情報リテラシー【山田(真)、熊谷】 (4/10~5/22, 6/5~7/24)【A202】	情報リテラシー【山田(真)、熊谷】 (4/10~5/22, 6/5~7/24)【A202】	
	栄養		情報リテラシー【山田(真)、熊谷】 (5/8, 5/15, 5/22)【A202】	English ~ (4/10, 4/24~5/22, 6/5~7/17)	情報リテラシー【山田(真)、熊谷】(5/1, 5/8, 5/15, 5/22)【A202】 食品学実験【岩井】 (6/5~7/17)【A207】	食品学実験【岩井】 (6/5~7/17)【A207】	食品学実験【岩井】 (6/5~7/17)【A207】	
金	看護	カウンセリング概論 【入江B109】【安田B110】 (4/18~5/30)	情報リテラシーAグループ【山田(真)、熊谷】 (4/18, 4/25)【A202】	健康科学演習【杉山】 (4/18, 4/25, 5/9~5/30)【A111】5/30のみ【A101】 看護学概論【木村、藤本、山本(加)、奈良岡】(6/6~7/18)【A111】	看護学概論【木村、藤本、山本(加)、奈良岡】 健康科学演習【杉山】(5/16~5/30)【A111】5/30のみ【A101】	English ~ (4/18~5/23, 6/6~7/11)	健康科学演習【杉山】 (5/30)【A101】	
	理学療法	カウンセリング概論(4/18~5/30)【入江B109】【安田B110】 解剖学【鈴木(孝)】 (6/6~7/11)【B307】 生理学【尾崎、桜木、李】 (7/25)【B112】	解剖学【鈴木(孝)】 (4/18~5/30)【B307】 生理学【尾崎、桜木、李】 (7/25)【B112】	健康科学演習【杉山】 (4/18, 4/25, 5/9~5/30)【A111】5/30のみ【A101】	English ~ (4/18~5/9, 6/6~7/18) 健康科学演習【杉山】(5/16~5/30)【A111】5/30のみ【A101】	人間発達学【川口、廣森】 (4/18~7/18 5/30を除く)【B110】	健康科学演習【杉山】 (5/30)【A101】	健康科学演習【杉山】 (5/30)【A101】
	社会福祉	社会福祉援助技術論【大和田】 (4/18~7/4)【B115】	English ~ (4/18~7/18)	健康科学演習【杉山】 (4/18, 4/25, 5/9~5/30)【A111】5/30のみ【A101】	健康科学演習【杉山】(5/16~5/30)【A111】5/30のみ【A101】 社会学【吉村(治)】(7/18)【B115】	健康科学演習【杉山】 (5/30)【A101】	健康科学演習【杉山】 (5/30)【A101】	健康科学演習【杉山】 (5/30)【A101】
	栄養		食品学総論【岩井】 (4/18~7/18)【A107】	健康科学演習【杉山】 (4/18, 4/25, 5/9~5/30)【A111】5/30のみ【A101】	English ~ (4/18~5/9, 6/6~7/18) 健康科学演習【杉山】(5/16~5/30)【A111】5/30のみ【A101】	健康科学演習【杉山】 (5/30)【A101】	健康科学演習【杉山】 (5/30)【A101】	健康科学演習【杉山】 (5/30)【A101】
土	看護							
	理学療法							
	社会福祉							
	栄養							

4 学科		健康科学演習 下北演習 (5/27~5/29)	
上記、実習実施日は1時限~6時限まで通常授業は実施しない。			
＜その他授業科目＞			
3 学科		保健医療福祉特殊講義 (5/31, 6/14, 6/28, 7/12, 7/26)	
＜学内イベントなど＞			
健康診断	4/7	時限	3 学科 1 年生対象
カカッパの反応検査	4/15	時限	4 学科 1 年生対象 (第 1 回ツ反接種)
	4/30	時限	4 学科 1 年生対象 (第 2 回ツ反接種)
	4/17	時限	4 学科 1 年生対象 (第 1 回ツ反検査)
	5/2	時限	4 学科 1 年生対象 (第 2 回ツ反検査)
上記、該当日時限は通常授業を実施しない。			
＜集中講義予定＞			
看護学科	バイオエシックス【三浦】 (9/17(水) ~ 時限、9/19(金) ~ 時限) 【A111】【暫定】		
: 必修科目, : 選択科目, : 助産学コース, : 精神保健福祉士指定科目 集中講義の時間割については、後日別途掲示する。			

# 青森県立保健大学 平成 20 年度後期時間割 (1 年後期)

時限 学年・学科	1 9:00-10:20	2 10:30-11:50	3 12:40-14:00	4 14:10-15:30	5 15:40-17:00	6 17:10-18:30	
月	看護	ロシア事情と言語【ロシア語】(10/27-1/26)【A107】	ロシア事情と言語【ロシア語】(10/27-1/26)【A107】	English - (10/27-1/26)	English - (10/27-1/26)	人間発達援助論【中村、大関、深谷、坂本】(10/27-12/22)【A111】	精神健康論【藤井、清水】(10/27-12/22)【A111】
	理学療法	物理療法学実習【勤林】(10/6, 10/20)【B310】	物理療法学実習【勤林】(10/6, 10/20)【B310】	筋・骨格系解剖学実習(準備)(10/6-1/19)【B307】	運動器解剖学【鈴木】(10/6-1/26)【B307】	筋・骨格系解剖学実習【鈴木】(10/6-1/26)【B307】	筋・骨格系解剖学実習(後片付け)(10/6-1/5)【B307】
	社会福祉	ロシア事情と言語【ロシア語】(10/27-1/26)【A107】	ロシア事情と言語【ロシア語】(10/27-1/26)【A107】	地域福祉論【渡邊】(10/6-1/26)【B115】	社会福祉援助技術論【大和田】(10/6-1/26)【B115】	介護福祉論【工藤、加賀谷】(10/6-1/26)【B115】	社会福祉概論【増山】(10/6-1/26)【B115】
	栄養	ロシア事情と言語【ロシア語】(10/27-1/26)【A107】	ロシア事情と言語【ロシア語】(10/27-1/26)【A107】	食品学実験【井澤】(10/6-12/1)【A206】	食品学実験【井澤】(10/6-12/1)【A206】	食品学実験【井澤】(10/6-12/1)【A206】	食品学実験【井澤】(10/6-12/1)【A206】
火	看護	手話【浅利】【暫定】(10/28, 11/4, 11/18-1/27)【A111】	手話【浅利】【暫定】(10/28, 11/4, 11/18-1/27)【A111】	社会生活と法【大竹】(10/28, 11/4, 11/18-1/27)【A101】	性とセクシュアリティ【大井、大関、中村】(10/28-11/18)【A111】	性とセクシュアリティ【大井、大関、中村】(10/28-11/18)【A111】	実践基礎看護技術(後片付け)(11/25-1/20)【A305,A306】
	理学療法	物理療法学実習【勤林】(10/7, 11/11)【B310】	物理療法学実習【勤林】(10/7, 11/11)【B310】	運動生理学【岩月、山下】(10/7)【B115】	運動生理学【岩月、山下】(10/7, 10/21-11/18)【B115】	理学療法評価学【佐藤亮一】(11/25-1/20)【B115】	基礎運動療法学【川口】(10/7, 10/21-1/20)【B109】
	社会福祉	手話【浅利】【暫定】(10/28, 11/4, 11/18-1/27)【A111】	手話【浅利】【暫定】(10/28, 11/4, 11/18-1/27)【A111】	社会生活と法【大竹】(10/28, 11/4, 11/18-1/27)【A101】	English - (10/7-11/4, 11/18-1/13)	心理学【入江】(10/7-11/4, 11/18-1/20)【B115】	社会福祉基礎演習【入江B111、佐藤(恵)B107、千葉B105、杉山B206、石田B108】(10/7-11/4, 11/18-1/27)【A111】
	栄養	食品学各論【松江】(11/11)【A107】	食品学各論【松江】(10/7-10/21, 11/11)【A107】	社会生活と法【大竹】(10/28, 11/4, 11/18-1/27)【A101】	基礎栄養学【藤田(修)】(10/7-1/20)【A110】	English - (10/7, 10/21-1/13)	食品学各論【松江】(10/28-12/2)【A110】
水	看護	教育と人間【浅田、廣森】(10/22-11/5, 11/19-1/21)【A101】	看護理論【藤本、木村】(11/26-1/21)【A112】	青森の風土と生活【昆】【暫定】(10/22-11/5, 11/19-1/28)【A111】	English - (10/22-1/21)	韓国事情と言語【李】(10/22-11/5, 11/19-1/28)【B109】	韓国事情と言語【李】(10/22-11/5, 11/19-1/28)【B109】
	理学療法	教育と人間【浅田、廣森】(10/22-11/5, 11/19-1/21)【A101】	English - (10/1, 10/8, 10/22-1/7)	物理療法学【勤林】(10/1, 10/8)【B310】	物理療法学【勤林】(10/1, 10/8)【B310】	物理療法学【勤林】(10/1)【B310】	物理療法学【勤林】(10/1)【B310】
	社会福祉	教育と人間【浅田、廣森】(10/22-11/5, 11/19-1/21)【A101】	家族社会学【佐藤(真)】(10/1-11/5, 11/19-1/21)【B115】	青森の風土と生活【昆】【暫定】(10/22-11/5, 11/19-1/28)【A111】	運動学【岩月】(10/22-11/12, 11/26-12/10)【B109】	物理療法学実習【勤林】(10/8)【B310】	物理療法学実習【勤林】(10/8)【B310】
	栄養	教育と人間【浅田、廣森】(10/22-11/5, 11/19-1/21)【A101】	English - (10/1, 10/8, 10/22-1/7)	青森の風土と生活【昆】【暫定】(10/22-11/5, 11/19-1/28)【A111】	生体機能学【今】(10/1, 10/8)【A107】	韓国事情と言語【李】(10/22-11/5, 11/19-1/28)【B109】	韓国事情と言語【李】(10/22-11/5, 11/19-1/28)【B109】
木	看護	人格形成と生活行動【入江】(10/23-11/6, 11/20-1/15)【A111】	生態系と生活【佐藤伸、井澤】(10/23-11/6, 11/20-12/18)【A111】	中国事情と言語【黄】(10/23-11/6, 11/20-1/29)【B115】	中国事情と言語【黄】(10/23-11/6, 11/20-1/29)【B115】	生命基礎科学【松江、佐藤伸、岩井】(10/23-11/20)【A111】	看護過程(事後学習)(11/27-1/22)【A111】
	理学療法	物理療法学【勤林】(10/2, 10/9)【B310】	物理療法学【勤林】(10/2, 10/9)【B310】	中国事情と言語【黄】(10/23-11/6, 11/20-1/29)【B115】	中国事情と言語【黄】(10/23-11/6, 11/20-1/29)【B115】	内科学【尾崎】(10/2, 10/9, 10/23-1/8)【B115】	一般臨床医学【神成】(10/2, 10/9, 10/23-1/15)【B115】
	社会福祉	人格形成と生活行動【入江】(10/23-11/6, 11/20-1/15)【A111】	生態系と生活【佐藤伸、井澤】(10/23-11/6, 11/20-12/18)【A111】	地域福祉論【渡邊】(10/2)【B115】	社会福祉援助技術論【大和田】(10/2, 10/9)【B115】	教育と人間【浅田、廣森】(1/29)【A101】	English - (10/2-11/6, 11/20-1/8)
	栄養	人格形成と生活行動【入江】(10/23-11/6, 11/20-1/15)【A111】	生態系と生活【佐藤伸、井澤】(10/23-11/6, 11/20-12/18)【A111】	中国事情と言語【黄】(10/23-11/6, 11/20-1/29)【B115】	中国事情と言語【黄】(10/23-11/6, 11/20-1/29)【B115】	生体機能学【今】(10/2-12/18)【A107】	日本国憲法【大竹】(10/2-1/15)【B110】
金	看護	English - (10/24-1/16)	保健概論【山本、杉山、蝦名】(1/9-1/23)【A111】	保健概論【山本、杉山、蝦名】(1/23)【A111】	社会の動態と生活形態【佐藤(正)、廣森】(10/24-11/7, 11/21-1/9, 1/23)【A111】	感染免疫学【佐々木】(10/24-11/7)【A112】	感染免疫学【佐々木】(10/24-11/7)【A112】
	理学療法	物理療法学実習【勤林】(10/3, 10/10, 10/31, 11/14)【B310】	物理療法学【勤林】(10/24, 11/7)【B310】	保健概論【山本、杉山、蝦名】(1/23)【A111】	社会の動態と生活形態【佐藤(正)、廣森】(10/24-11/7, 11/21-1/9, 1/23)【A111】	運動学演習【岩月】(10/3, 10/24-1/9, 1/23)【B310】	運動学演習(後片付け)(10/3, 10/24-12/19)【B310】
	社会福祉	社会福祉基礎実習【杉山、入江、大竹、千葉、石田、穂市】(11/13)【B109】	社会福祉基礎実習【杉山、入江、大竹、千葉、石田、穂市】(11/13)【B109】	中国事情と言語【黄】(10/23-11/6, 11/20-1/29)【B115】	社会の動態と生活形態【佐藤(正)、廣森】(12/12, 12/19)【A111】	民法【竹内】(10/24, 10/31)【B117】	民法【竹内】(10/24, 10/31)【B117】
	栄養	生化学【松江】(10/3-1/16)【A110】	公衆衛生学【佐藤伸】(10/3-1/16)【A110】	中国事情と言語【黄】(10/23-11/6, 11/20-1/29)【B115】	社会の動態と生活形態【佐藤(正)、廣森】(10/24-11/7, 11/21-1/9, 1/23)【A111】	運動生理学【李】(10/3, 10/17-11/21)【A107】	教育心理学【鈴木康弘】(10/3-1/23までの7日間)【B116】
土	看護	感染免疫学【佐々木】(10/25-11/8)【A112】	感染免疫学【佐々木】(10/25-11/8)【A112】	物理療法学実習【勤林】(11/15)【B310】	物理療法学実習【勤林】(11/15)【B310】	物理療法学実習【勤林】(11/15)【B310】	物理療法学実習【勤林】(11/15)【B310】
	理学療法	物理療法学実習【勤林】(11/15)【B310】	物理療法学実習【勤林】(11/15)【B310】	民法【竹内】(10/25-11/1, 12/6)【B117】	民法【竹内】(10/25-11/1, 12/6)【B117】		
	社会福祉						
	栄養						

**< 学外実習 >**

看護学科	基礎看護実習 全体(9/30-10/2, 10/10, 10/21) Aグループ(10/3, 10/6-10/9) Bグループ(10/14-10/17, 10/20)
理学療法学科	臨床基礎実習(10/14-10/17 10/21学内報告会) 物理療法学実習 水治療実習(11/1 - )
社会福祉学科	社会福祉基礎実習(11/11-11/14)

上記、実習実施日は1時限-6時限まで通常授業は実施しない。

**< その他履修科目 >**

人間総合科学科目	English Communication【イギリス・オーストラリア】(2/27-3/22)
----------	--

**学内イベントなど**

4 学科	大学祭 10/10-10/13
------	-----------------

10/10 午後-10/13 は基本的に通常授業は実施しない。

# 青森県立保健大学 平成 20 年度前期時間割 (2年前期)

時限 学年・学科	1 9:00~10:20	2 10:30~11:50	3 12:40~14:00	4 14:10~15:30	5 15:40~17:00	6 17:10~18:30	
月	看護	生命基礎科学【松江・岩井・佐藤伸】 (4/7~5/26) 【C棟N講義室2】	生命基礎科学【松江・岩井・佐藤伸】 (4/7~6/9) 【C棟N講義室2】	科学技術と環境【佐藤伸・井澤】 (4/7~6/16、6/30、7/7) 【B116】 健康教育論【山田(典)、山本(春)、細川、千葉(敦)、三津谷】(7/14) 【A112】	看護過程演習【木村、佐藤(真)、山本(加)】 (5/26)【A112】 健康教育論【山田(典)、山本(春)、細川、千葉(敦)、三津谷】(7/14) 【A112】	看護過程演習【木村、佐藤(真)、山本(加)】 (5/26)【A112】 健康教育論【山田(典)、山本(春)、細川、千葉(敦)、三津谷】(7/14) 【A112】	グローバル社会と文化【浅田、大関】 (4/14~6/16、6/30~7/14) 【B110】
	理学療法	物理療法学【勸林】 (4/7~5/26)【B310】 物理療法学実習【勸林、橋本、長門】 【B310】	物理療法学【勸林】 (4/7~5/26)【B310】 物理療法学実習【勸林、橋本、長門】 (7/14)	科学技術と環境【佐藤伸・井澤】 (4/7~6/16、6/30、7/7) 【B116】	理学療法評価学実習【佐藤秀一】(4/7~7/14)【B308】		グローバル社会と文化【浅田、大関】 (4/14~6/16、6/30~7/14)【B110】
	社会福祉	生涯発達心理学【安田】 (4/7~6/16、6/30~7/14) 【B116】	地域社会学【吉村(治)】 (4/14~6/16、6/30~7/14) 【B116】	科学技術と環境【佐藤伸・井澤】 (4/7~6/16、6/30、7/7) 【B116】	女性福祉論【佐藤(恵)】 【B116】 (4/7~6/16、6/30~7/14)	精神保健学【大山】【B116】 (4/7~6/16、6/30~7/14)	グローバル社会と文化【浅田、大関】 (4/14~6/16、6/30~7/14) 【B110】
火	看護		病理病態学【吉村(敦)】 (4/8~7/22)【A111】	看護過程演習【木村、佐藤(真)、山本(加)】 (4/8~6/3 5/27を除く) 【A112】 6/3のみ【A305】 実践基礎看護技術【藤本、佐藤(真)】(6/10~7/22)【A305】	看護過程演習【木村、佐藤(真)、山本(加)】 (4/8~6/3 5/27を除く) 【A112】 6/3のみ【A305】 実践基礎看護技術【藤本、佐藤(真)】(6/10~7/22)【A305】	実践基礎看護技術(後片付け) (6/10~7/22)【A305】	精神疾病治療論【堀内】 (4/8~7/15)【A111】
	理学療法	神経内科学【尾崎】 (4/15~7/22)【B112】	病理病態学【吉村(敦)】 (4/8~7/22)【A111】	物理療法学【勸林】 (4/8)【B310】 物理療法学実習【勸林、橋本、長門】 (4/15~7/22)【B310】	物理療法学【勸林】 (4/8)【B310】	整形外科学【伊藤、小松、長沼、秋田】(4/8~7/8) 【B113】 物理療法学実習【勸林】 (7/22)【B310】	精神医学【堀内】 (4/8~7/15)【A111】
	社会福祉		社会福祉援助技術論【渡邊】 (4/8~6/17、7/1~7/22) 【B116】	社会福祉援助技術現場実習指導【杉山:B116】【入江:B111】【佐藤(恵):B107】【千葉:B105】【石田:B206】【加賀谷、長谷川、種市】 (4/22~7/1 5/27、6/24を除く)	社会福祉援助技術現場実習指導【杉山:B116】【入江:B111】【佐藤(恵):B107】【千葉:B105】【石田:B206】【加賀谷、長谷川、種市】 (4/22~7/1 5/27、6/24を除く)	臨床心理学【入江】 (4/8~6/17、7/1~7/22) 【B116】	行政法【大竹】 (4/8~6/17、7/1~7/22) 【B116】
水	看護	国際関係と日本【林】 (4/9、4/23、5/7、5/21、6/4、6/18、7/2)【B109】	国際関係と日本【林】 (4/9、4/23、5/7、5/21、6/4、6/18、7/2)【B109】	ヘルスアセスメント【角濱、藤本、福井】 (4/9~7/2)【A305】	ヘルスアセスメント【角濱、藤本、福井】 (4/9~7/2)【A305】	ヘルスアセスメント【角濱、藤本、福井】(4/9~7/2) 【A305】 科学技術と環境【佐藤伸・井澤】 (7/9、7/16)【B116】	成人疾病治療論【神成、森田、竹森(弘)、伊藤】 (4/9~7/16) 【A101】
	理学療法	国際関係と日本【林】 (4/9、4/23、5/7、5/21、6/4、6/18、7/2)【B109】	国際関係と日本【林】 (4/9、4/23、5/7、5/21、6/4、6/18、7/2)【B109】	生理学実習【尾崎、桜木、李】 (4/9~7/9)【B305】		科学技術と環境【佐藤伸・井澤】 (7/9、7/16) 【B116】	
	社会福祉	国際関係と日本【林】 (4/9、4/23、5/7、5/21、6/4、6/18、7/2)【B109】 社会福祉援助技術論【渡邊】 (7/16)【B116】	国際関係と日本【林】 (4/9、4/23、5/7、5/21、6/4、6/18、7/2)【B109】 社会福祉援助技術論【渡邊】 (7/16)【B116】	ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】 (7/16)【A111】	ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】 (7/16)【A111】	科学技術と環境【佐藤伸・井澤】 (7/9、7/16) 【B116】	
木	看護	健康教育論 Bグループ【山田(典)、山本(春)、細川、千葉(敦)、三津谷】 (4/10はAB合同、4/10~5/8)【A112】 経過別看護援助論【石鍋、深谷、鳴井、藤田(あ)、平尾、井澤】(6/12)【A305】	健康教育論 Aグループ【山田(典)、山本(春)、細川、千葉(敦)、三津谷】 (4/10はAB合同、4/10~5/8)【A112】 栄養代謝学【藤田、乗鞍、森永】 (5/15~6/26)【A111】	人間関係とコミュニケーション(看護 Bグループ)【川内】 (4/10~7/3)【A110】 健康教育論【山田(典)、山本(春)、細川、千葉(敦)、三津谷】(7/10)【A112】	人間関係とコミュニケーション(看護 Aグループ)【川内】 (4/10~7/3)【A110】 健康教育論【山田(典)、山本(春)、細川、千葉(敦)、三津谷】(7/10)【A112】 感染免疫学【佐々木】 (7/17)【暫定】【A101】	老年学【渡部】 (4/10~7/3)【A111】	感染免疫学【佐々木】 (7/17)【暫定】【A101】
	理学療法	運動学実習【李、岩月】 (4/10~6/19)【B310】	運動学実習【李、岩月】 (4/10~5/8)【B310】	解剖学総合実習(準備) (4/10~7/10)	解剖学総合実習【鈴木】 (4/10~7/10)【B307】 理学療法評価学実習【佐藤秀一】 (7/17)【B308】	解剖学総合実習【鈴木】 (4/10~7/10)【B307】 理学療法評価学実習【佐藤秀一】 (7/17)【B308】	解剖学総合実習(後片付け) (4/10~7/10)
	社会福祉	児童福祉論【齋藤】 (4/10~6/19、7/3)【B116】 女性福祉論【佐藤(恵)】 (7/10)【B116】 ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】(7/17)【A111】	老人福祉論【大和田】 (4/10~6/19、7/3)【B116】 ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】(7/17)【A111】	国際ボランティア論【千葉】 (4/10~6/19、7/3、7/10) 【B116】	公的扶助論【増山】 (4/10~6/19、7/3、7/10) 【B116】		精神保健福祉援助技術総論【石田】 (4/10~7/10 5/29、6/26を除く) 【B116】
金	看護	健康教育論 Aグループ【山田(典)、山本(春)、細川、千葉(敦)、三津谷】 (4/18~5/16)【A112】 経過別看護援助論【石鍋、深谷、鳴井、藤田(あ)、平尾、井澤】(6/6~7/17 6/13を除く)【A305】	健康教育論 Bグループ【山田(典)、山本(春)、細川、千葉(敦)、三津谷】 (4/18~5/16)【A112】 経過別看護援助論【石鍋、深谷、鳴井、藤田(あ)、平尾、井澤】 (6/6~7/17)【A305】	人間発達援助論(4/18~5/30) 【中村(由)、大関、深谷、坂本】 【A305】 5/2のみ【A112】	人間発達援助論(4/18~5/30) 【中村(由)、大関、深谷、坂本】 【A305】 5/2のみ【A112】 リハビリテーション概論【藤田(智)、桜木】(6/6~6/27) 【B110】 感染免疫学【佐々木】(7/18)【暫定】【A101】	感染免疫学【佐々木】(7/18) 【A101】	感染免疫学【蝦名】 (6/6~7/11)【暫定】【A101】 グローバル社会と文化【浅田、大関】 (7/18、7/25)【B110】
	理学療法	運動器障害理学療法学【三浦】 (4/18~7/25)【B308】		基礎運動療法学実習【川口、橋本、長門】 (4/18~7/18、5/30を除く)【B308】		脳神経外科学【西高】 (4/18~5/30)【暫定】 【B113】	グローバル社会と文化【浅田、大関】 (7/18、7/25)【B110】
	社会福祉		レクリエーション活動援助法【福士】 (4/18、4/25、5/9~6/20、7/4~7/25)【B116】	障害者福祉論【山内、石田】 (4/18~6/20、7/4~7/11) 【B116】	社会福祉援助技術演習【大和田:B116】【増山:B217】【齋藤:B114】【加賀谷】 (4/18~6/20、7/4~7/18)	地域社会学【吉村(治)】 (7/18) 【B116】	グローバル社会と文化【浅田、大関】 (7/18、7/25)【B110】
土	看護		経済と生活【泉谷】 (4/12~7/12 5/10を除く) 【B115】				
	理学療法		経済と生活【泉谷】 (4/12~7/12 5/10を除く) 【B115】				
	社会福祉		経済と生活【泉谷】 (4/12~7/12 5/10を除く) 【B115】				

**< 学外実習 >**

理学療法学科	物理療法学実習 水治療実習(6/7(土) ~ 時限)
社会福祉学科	社会福祉援助技術現場実習指導 (6/23~6/27の期間)

上記、実習実施日は1時限~6時限まで通常授業は実施しない。

**< その他授業科目 >**

3学科	保健医療福祉特殊講義 (5/31、6/14、6/28、7/12、7/26)
-----	---------------------------------------

**< 学内イベントなど >**

健康診断	4/3 ~ 時限 3学科2年生対象
------	-------------------

上記、該当日時は通常授業を実施しない。

**< 集中講義予定 >**

人間総合科学科目	健康と運動 キャンプ【高橋・棟方】(9/17(水)、9/18(木)、9/19(金))
社会福祉学科	介護技術論【工藤久・加賀谷】(9/24(水) ~ 時限、9/25(木) ~ 時限、9/26(金) ~ 時限)【B116】

：必修科目、：選択科目、：助産学コース、：精神保健福祉士指定科目 集中講義の時間割については、後日別途掲示する。



## 青森県立保健大学 平成 20 年度後期時間割 (2 年後期)

時限 学年・学科		1 9:00~10:20	2 10:30~11:50	3 12:40~14:00	4 14:10~15:30	5 15:40~17:00	6 17:10~18:30	
月	看護		English ~ (10/6~10/27, 12/1~1/26)	家族援助論【山本(春)、中村、山田(典)】 (10/6) {A112} 成人看護援助論【鳴井、石鍋、藤田(あ)、平尾、井澤、本間】 (10/20, 12/8~1/19)【A305】	家族援助論【山本(春)、中村、山田(典)】 (10/6) {A112} 成人看護援助論【鳴井、石鍋、藤田(あ)、平尾、井澤、本間】 (10/20, 12/8~1/19)【A305】	近代科学と思考の論理【山本(逸)】 (10/6, 10/20, 12/1~1/26) {A110}	近代科学と思考の論理【山本(逸)】 (10/6, 10/20, 12/1) {A110} 調査と科学的方法(看護 A・理学療法)【山田(真)、浅田】 (12/8~1/26) 【A101】	
	理学療法	義肢装具学【三浦】 (10/6) 【B207】 健康論【藤田、森永】 (10/20~12/15)【B113】	義肢装具学【三浦】 (10/6~1/26) 【B207】	運動器障害理学療法【三浦】 (10/6~1/26) (B308)		近代科学と思考の論理【山本(逸)】 (10/6, 10/20, 12/1~1/26) {A110}	近代科学と思考の論理【山本(逸)】 (10/6, 10/20, 12/1) {A110} 調査と科学的方法(看護 A・理学療法)【山田(真)、浅田】 (12/8~1/26) 【A101】	
	社会福祉		老人福祉論【大和田】 (10/6~1/26) 【B116】	社会法【大竹】 (10/6~1/26 11/17 を除く)【B116】	社会法【大竹】 (10/6~10/27) 【B116】	近代科学と思考の論理【山本(逸)】 (10/6, 10/20, 12/1~1/26) {A110}	近代科学と思考の論理【山本(逸)】 (10/6, 10/20, 12/1) {A110}	
火	看護	健康と運動【高橋・棟方】 (10/7~10/21, 11/25~12/9) (B109) 小児看護援助論【中村、杉本】 (1/6, 1/13) 【A305】	健康と運動【高橋・棟方】 (10/7~10/21, 11/25~12/9) (B109) 小児看護援助論【中村、杉本】 (1/6~1/20) 【A305】	老年看護援助論【吹田、坂本、大津】 (10/7~10/21, 11/25, 12/16~1/20)【A111】	老年看護援助論【吹田、坂本、大津】 (10/7~10/21, 11/25, 12/16~1/20)【A111】	家族援助論【山本、中村、山田(典)】 (10/7, 10/21, 11/25~12/16) 【A112】、12/16【A112,A110】 老年看護援助論【吹田、坂本、大津】(10/14) 【A111】 精神看護援助論【藤井、清水】 (1/6~1/20)【A112】	家族援助論【山本、中村、山田(典)】 (10/7~10/21, 11/25~12/9) 【A112】 精神看護援助論【藤井、清水】 (1/6~1/20) 【A112】	
	理学療法	健康と運動【高橋・棟方】 (10/7~10/21, 11/25~12/9) (B109) 運動療法理学療法実習【三浦】 (10/28, 11/4) {B308}	健康と運動【高橋・棟方】 (10/7~10/21, 11/25~12/9) (B109)	老年医学【渡部】 (10/7~1/13) 【B113】	生活活動分析学【藤田(智)、長門】 (10/7~1/20) 【B309】	理学療法研究方法論【李、佐藤秀紀】 (10/7~1/20) 【B113】	整形外科学【伊藤、小松、長沼、秋田】 (10/7~1/6) 【B113】	
	社会福祉	健康と運動【高橋・棟方】 (10/7~10/21, 11/25~12/9) (B109)	健康と運動【高橋・棟方】 (10/7~10/21, 11/25~12/9) (B109)	社会福祉援助技術演習【大和田、B116、増山、B105、齋藤、B112、加賀谷、B104】 (10/7~1/27 10/14 を除く)	女性福祉論【佐藤(恵)】 (10/7~1/20 10/14 を除く)【B116】	生涯発達心理学【安田】 (10/7~1/20) 【B116】	精神保健学【大山】 (10/7~1/20) 【B116】	
水	看護	English ~ (10/1~11/5, 11/26~1/28)	小児看護援助論【中村、杉本】 (10/1~10/22, 11/26~1/14) 【A305】	薬理学【照井】 【暫定】 (10/1~10/22, 11/26~12/10) 【A101】	調査と科学的方法(看護 B・社会福祉)【山田(真)、浅田】 (10/1~10/15, 10/29, 11/5, 11/26~1/28) 【A101】 成人看護援助論【鳴井、石鍋、藤田(あ)、平尾、井澤、本間】 (10/22)【A305】	調査と科学的方法(看護 A・理学療法)【山田(真)、浅田】 (10/1, 10/8, 11/26~12/17) 【A101】 成人看護援助論【鳴井、石鍋、藤田(あ)、平尾、井澤、本間】(10/22)【A305】 救急医学概論【長尾、志賀、齋藤(兄)】 (1/7~1/28) 【A305】	科学と創造【岩井、浅田】 (10/1~10/22, 11/26~12/17) 【A110】 救急医学概論【長尾、志賀、齋藤(兄)】 (1/7~1/28) 【A305】	
	理学療法	人間関係とコミュニケーション【川内】 (10/1~1/7 10/15 を除く) 【B113】	リハビリテーション医学【渡部】 (10/1~1/14) 【B113】	薬理学【照井】 【暫定】 (10/1~10/22, 11/26~12/10) 【A101】		調査と科学的方法(看護 A・理学療法)【山田(真)、浅田】 【A101】 (10/1, 10/8, 11/26~12/17) 【A110】 救急医学概論【長尾、志賀、齋藤(兄)】 (1/7~1/28) 【A305】	科学と創造【岩井、浅田】 (10/1~10/22, 11/26~12/17) 【A110】 救急医学概論【長尾、志賀、齋藤(兄)】 (1/7~1/28) 【A305】	
	社会福祉	社会福祉援助技術論【渡邊】 (10/1~1/7)【B116】	公的扶助論【増山】 (10/1~1/14) 【B116】	障害者福祉論【山内、石田】 (10/1~1/14 11/19 を除く) 【B116】	調査と科学的方法(看護 B・社会福祉)【山田(真)、浅田】 (10/1~10/15, 10/29, 11/5, 11/26~1/28) 【A101】	人間関係とコミュニケーション【川内】 (10/1~1/7, 10/15 を除く) 【B116】	科学と創造【岩井、浅田】 (10/1~10/22, 11/26~12/17) 【A110】	
木	看護	English ~ (10/2~10/23, 11/13~11/27, 12/11~1/29)	人間工学【高橋】 (10/2~10/23)【暫定】 【B109】	母性看護援助論【佐藤(愛)、大関】 (10/2~10/23, 11/27, 12/11, 12/18) 【A112】 老年看護援助論【吹田、坂本、大津】(1/8~1/22)【A111】	母性看護援助論【佐藤(愛)、大関】 (10/2~10/23, 11/27, 12/11, 12/18) 【A112】 老年看護援助論【吹田、坂本、大津】(1/8~1/22)【A111】	精神看護援助論【藤井、清水】 (10/2~10/23, 11/27, 12/11~1/15) 【A112】 老年看護援助論【吹田、坂本、大津】(1/8~1/22)【A111】	精神看護援助論【藤井、清水】 (10/2~10/23, 11/27, 12/11~1/15) 【A112】	
	理学療法	人間関係とコミュニケーション【川内】 (1/8)【B110】	人間工学【高橋】 (10/2~10/23)【暫定】 【B109】	理学療法評価学演習【佐藤秀一、盛田、橋本】 【B308】 (10/2~11/27, 12/11~1/22)	神経内科学【尾崎】 (10/2~11/27, 12/11~1/15) 【B113】	English ~ (10/2~11/27, 12/11~1/8)		
	社会福祉	調査と科学的方法(看護 B・社会福祉)【山田(真)、浅田】 (10/23, 1/15) 【A101】 人間関係とコミュニケーション【川内】 (1/8)【B110】	ケアマネジメント原論【大和田】 (10/2~11/27, 12/11~1/15)【B116】 老人福祉論【大和田】 (1/22) 【B116】 保健医療ソーシャルワーク実習指導【杉山】 (10/2, 10/9, 10/30~11/20) 【B115】	児童福祉論【齋藤】 (10/2~11/27, 12/11~1/29)【B116】	地方自治論【山内】 (10/2~11/27, 12/11~1/15)【B116】	English ~ (10/2~11/27, 12/11~1/8)	精神保健福祉援助技術総論【石田】 (10/2~11/27, 12/11~1/15) 【B116】	
金	看護	成人看護援助論【鳴井、石鍋、藤田(あ)、平尾、井澤、本間】 (10/3, 10/17, 10/24, 11/28, 12/12, 12/19) 【A305】	成人看護援助論【鳴井、石鍋、藤田(あ)、平尾、井澤、本間】 (10/3, 10/17, 10/24, 11/28, 12/12, 12/19)【A305】	臨床薬理学【早狩】 (10/24, 11/28, 12/12, 12/19) 【A305】 成人看護援助論【鳴井、石鍋、藤田(あ)、平尾、井澤、本間】 (1/9)【A305】	臨床薬理学【早狩】 (10/24, 11/28, 12/12, 12/19) 【A305】	English ~ (10/3, 10/17, 10/24, 11/14~11/28, 12/12~1/9, 1/23)	調査と科学的方法(看護 A・理学療法)【山田(真)、浅田】 (10/3, 10/17, 10/24) 【A101】 10/17【B110】	
	理学療法		神経障害理学療法【桜木、藤田(智)、山下】 (10/3~11/28, 12/12~1/9) 【B113】	English ~ (10/3, 10/17~11/28, 12/12~1/9, 1/23)	神経障害理学療法実習【桜木、藤田(智)、山下、橋本】 (10/3, 10/17~11/28, 12/12~1/9, 1/23) 【B308】		調査と科学的方法(看護 A・理学療法)【山田(真)、浅田】 【A101】 (10/3, 10/17, 10/24) 【A101】 神経障害理学療法実習【桜木、藤田(智)、山下、橋本】 (10/31) 【B308】	
	社会福祉		臨床心理学【入江】 (11/14~11/28, 12/19~1/9, 1/23) 【B116】	English ~ (10/3, 10/17~11/28, 12/12~1/9, 1/23)	臨床心理学【入江】 (10/3, 10/17~11/7) 【B116】	臨床心理学【入江】 (10/3, 10/17)【B116】		
土	看護		人間工学【畠中】 (11/8)【暫定】【B110】	人間工学【畠中】 (11/8)【暫定】【B110】	人間工学【畠中】 (11/8)【暫定】【B110】	人間工学【畠中】 (11/8)【暫定】【B110】		
	理学療法		人間工学【畠中】 (11/8)【暫定】【B110】	人間工学【畠中】 (11/8)【暫定】【B110】	人間工学【畠中】 (11/8)【暫定】【B110】	人間工学【畠中】 (11/8)【暫定】【B110】		
	社会福祉							

<学外実習>

人間総合科学科目	科学と創造 下北演習(12/4~12/5, 1/16)
看護学科	基礎看護実習 Aグループ(10/27~10/31, 11/4~11/7) Bグループ(11/10~11/14, 11/17~11/21)

上記、実習実施日は1時限~6時限まで通常授業は実施しない。

<その他授業科目>

人間総合科学科目	English Communication【イギリス・オーストラリア】(2/27~3/22)
----------	--

<学内イベントなど>

4 学科	大学祭 10/10~10/13
------	-----------------

10/10午後~10/13は基本的に通常授業は実施しない。

<集中講義予定>

人間総合科学科目	健康と運動(スキー) 【高橋、棟方】(2/12~2/14) 【暫定】 キャンプは前期実施済
----------	---

# 青森県立保健大学 平成 20 年度前期時間割 (3年前期)

時限 学年・学科	1 9:00~10:20	2 10:30~11:50	3 12:40~14:00	4 14:10~15:30	5 15:40~17:00	6 17:10~18:30	
月	看護	個人と組織【丁】 (4/14-5/26, 6/30)【B117】	個人と組織【丁】 (4/14-5/19)【B117】	成人看護援助論【藤田(あ)、石鍋、深谷、鳴井、平尾、三浦、本間】 (4/14-5/26)【A305】	成人看護援助論【藤田(あ)、石鍋、深谷、鳴井、平尾、三浦、本間】 (4/14-5/26)【A305】	生活と環境【佐藤伸、井澤、向井】 (4/14-5/12)【B109】 小児疾病治療論【棟方】 (5/19)【A111】 成人看護援助論【藤田(あ)、石鍋、深谷、鳴井、平尾、三浦、本間】 (5/26)【A305】	生活と環境【佐藤伸、井澤、向井】 (4/14, 4/21)【B109】 小児疾病治療論【棟方】 (5/12, 5/19)【A111】
	理学療法	個人と組織【丁】 (4/14-5/26, 6/30)【B117】	個人と組織【丁】 (4/14-5/19)【B117】	義肢装具学実習【三浦】 (4/14-5/19)【B207】	義肢装具学実習【三浦】 (4/14-5/19)【B207】	生活と環境【佐藤伸、井澤、向井】 (4/14-5/12)【B109】 小児疾病治療論【棟方】 (5/19)【A111】 臨床評価実習 (5/26-7/14)	生活と環境【佐藤伸、井澤、向井】 (4/14, 4/21)【B109】 小児疾病治療論【棟方】 (5/12, 5/19)【A111】 臨床評価実習 (5/26-7/14)
	社会福祉	個人と組織【丁】 (4/14-5/26, 6/30)【B117】 医療福祉論【杉山】 (7/7)	個人と組織【丁】 (4/14-5/19)【B117】 医療福祉論【杉山】 (7/7)	コミュニティソーシャルワーク論【渡邊】(4/14-6/30)【B117】 医療福祉論【杉山】 (7/7, 7/14)【B117】	医療福祉論【杉山】 (4/14-7/14, 5/19及び6/16を除く) コミュニティソーシャルワーク論【渡邊】(5/19, 6/16)【B117】	生活と環境【佐藤伸、井澤、向井】 (4/14-5/12)【B109】 社会福祉施設運営論【増山】 【B117】(5/19-6/26) 医療福祉論【杉山】(7/7)	生活と環境【佐藤伸、井澤、向井】 (4/14, 4/21)【B109】 医療福祉論【杉山】(7/7)
火	看護	在宅看護論【細川、千葉、三津谷】 (4/15-5/20)【A305】	在宅看護論【細川、千葉、三津谷】 (4/15-5/20)【A305】	疫学と保健統計【吉池】 (4/15-5/27, 7/1, 7/22)【A111】	小児疾病治療論【安保】 (4/15-5/13)【A111】 疫学と保健統計【吉池】 (5/20, 5/27, 7/1, 7/22)	人間と演劇【畑澤】 (4/15-5/27, 7/1, 7/22)【B117】	人間と演劇【畑澤】 (5/13-5/27, 7/1, 7/22)【B117】
	理学療法	理学療法演習【川口、佐藤秀紀、鈴木、尾崎、渡部、神成、岩月、佐藤秀一、山下、勸林、藤田(智)、三浦、桜木、盛田、李】 (4/15-7/22)	生活環境学【藤田(智)、盛田、橋本】 (4/15-7/22)【B309】	疫学と保健統計【吉池】 (4/15-5/27, 7/1, 7/22)【A111】	小児疾病治療論【安保】 (4/15-5/13)【A111】 疫学と保健統計【吉池】 (5/20, 5/27, 7/1, 7/22)	人間と演劇【畑澤】 (4/15-5/27, 7/1, 7/22)【B117】 地域理学療法学【桜木、勸林、川口、藤田(智)】 (6/3-6/24, 7/8, 7/15)【B114】	人間と演劇【畑澤】 (5/13-5/27, 7/1, 7/22)【B117】 地域理学療法学【桜木、勸林、川口、藤田(智)】 (6/3-6/24, 7/8, 7/15)【B114】
	社会福祉		カウンセリング論【安田】 (4/15-7/22)【B117】	社会福祉援助技術演習【大和田:B112】【増山:B218】 【齋藤:B114】【加賀谷】 (4/15-7/22)	社会保障論【増山】 (4/15-7/22)【B117】	人間と演劇【畑澤】 (4/15-5/27, 7/1, 7/22)【B117】 コミュニティソーシャルワーク論【渡邊】(7/8, 7/15)【B117】	人間と演劇【畑澤】 (5/13-5/27, 7/1, 7/22)【B117】
水	看護	母性看護援助論【佐藤愛】 (4/9-5/28)【A305】	母性看護援助論【佐藤愛】 (4/9-5/28)【A305】	小児疾病治療論【立花、中田】 (5/14, 5/21, 5/28, 7/23)【A111】	疫学と保健統計【吉池】 (7/23)【A111】	人間と文学【井上】 (4/9-5/28)【A110】 疫学と保健統計【吉池】 (7/23)【A111】	人間と文学【井上】 (4/9-5/14)【A110】 母性疾病治療論【佐藤秀平、森川、大井】(5/21, 5/28, 7/2, 7/23)【暫定】【A111】
	理学療法	生活活動分析学実習【藤田(智)、橋本】 (4/9-7/16)【B309】		小児疾病治療論【立花、中田】 (5/14, 5/21, 5/28, 7/23)【A111】	ターミナルケア理学療法論【B114】【渡部、馬場、長門】(4/9-5/21) 発達障害理学療法学【川口、橋本、長門】(6/4-7/16)【B114】 疫学と保健統計【吉池】 (7/23)【A111】	人間と文学【井上】 (4/9-5/28)【A110】 発達障害理学療法学【川口、橋本、長門】(6/4-7/16)【B114】 疫学と保健統計【吉池】 (7/23)【A111】	人間と文学【井上】 (4/9-5/14)【A110】
	社会福祉	精神保健福祉論【坂下、大山、長谷川】(4/9-6/25)【B117】 社会福祉援助技術現場実習指導【全体:B117】【大和田:B107】【増山:B217】 【渡邊:B114】【山内:B113】【齋藤:B102】 【加賀谷、長谷川】(7/9)	精神保健福祉論【坂下、大山、長谷川】 (4/16, 4/30, 5/14, 5/28, 6/11, 6/25)【B117】 社会福祉援助技術現場実習指導【全体:B117】【大和田:B107】【増山:B217】 【渡邊:B114】【山内:B113】【齋藤:B102】 【加賀谷、長谷川】(4/9, 4/23, 5/7, 5/21, 6/4, 6/18, 7/9)	ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】 (7/16)【A111】	ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】 (7/16)【A111】	人間と文学【井上】 (4/9-5/28)【A110】	人間と文学【井上】 (4/9-5/14)【A110】
木	看護	成人看護援助論【藤田(あ)、石鍋、深谷、鳴井、平尾、三浦、本間】 (4/10-5/15)【A305】 在宅看護論【細川、千葉、三津谷】 (5/22)【A305】	成人看護援助論【藤田(あ)、石鍋、深谷、鳴井、平尾、三浦、本間】 (4/10-5/15)【A305】 在宅看護論【細川、千葉、三津谷】 (5/22)【A305】	小児疾病治療論【高山】 (5/8, 5/15)【A111】 在宅看護論【細川、千葉、三津谷】 (5/22)【A112】(5/29)【A305】 成人看護援助論【藤田(あ)、石鍋、深谷、鳴井、平尾、三浦、本間】 (7/3)【A112】	認知症高齢者ケア【吹田、坂本、對馬】 (4/10-5/15)【A112】 在宅看護論【細川、千葉、三津谷】 (5/22)【A112】(5/29)【A305】 成人看護援助論【藤田(あ)、石鍋、深谷、鳴井、平尾、三浦、本間】 (7/3)【A112】	認知症高齢者ケア【吹田、坂本、對馬】 (4/10-5/22)【A112】 成人看護援助論【藤田(あ)、石鍋、深谷、鳴井、平尾、三浦、本間】 (7/3)【A112】	母性疾病治療論【佐藤秀平、森川、大井】 (4/10-5/29, 7/3, 7/24)【A111】
	理学療法	臨床運動学【岩月】 (4/10-7/17)【B308】	臨床運動学【岩月】 (4/10-4/24)【B308】	義肢装具学実習【三浦】 (4/10-5/1)【B207】 小児疾病治療論【高山】 (5/8, 5/15)【A111】 臨床評価実習 (5/22-7/3)	義肢装具学実習【三浦】 (4/10-5/15)【B207】 臨床評価実習 (5/22-7/3)	義肢装具学実習【三浦】 (4/10-5/15)【B207】 臨床評価実習 (5/22-7/3)	義肢装具学実習【三浦】 (4/10-5/15)【B207】 臨床評価実習 (5/22-7/3)
	社会福祉	社会福祉施設運営論【増山】 (6/26-7/17)	精神医学【大山】 (4/10-7/3)【B117】 社会福祉施設運営論【増山】 (7/10, 7/17)	医学概論【大山、今、神成、吉村(教)】 (4/10-6/26)【B117】	医学概論【大山、今、神成、吉村(教)】 (4/10-6/26)【B117】	社会福祉研究演習 (4/10-7/17)【大和田:B107】【入江:B101】 【佐藤(恵):B103】【増山:研究室】【安田:研究室】 【大竹:B105】【渡邊:B104】【千葉:B102】 【大山:B114】 【齋藤:B113】【杉山:B206】 【坂下:B112】【石田:B117】	
金	看護	小児看護援助論【中村(由)、杉本】 (4/18-5/30, 7/4)【A305】7/4のみ【A112】	小児看護援助論【中村(由)、杉本】 (4/18-5/30, 7/4)【A305】7/4のみ【A112】	生活と環境【佐藤伸、井澤、向井】 (4/18-5/30)【B109】	人間と音楽【中村(智)】 (4/18-5/30)【音楽室】	人間と音楽【中村(智)】(4/18, 4/25, 5/16-5/30)【音楽室】 小児疾病治療論【網塚】 (5/9)【A111】	小児疾病治療論【網塚】 (5/16)【A111】
	理学療法	呼吸循環障害理学療法学【山下】 (4/18-7/18)【B114】	医療心理学【入江】 (4/18-7/18)【B114】	生活と環境【佐藤伸、井澤、向井】 (4/18-5/30)【B109】 スポーツ障害理学療法論【三浦】 (6/6-7/25)【B308】	人間と音楽【中村(智)】 (4/18-5/30)【音楽室】 義肢装具学実習【三浦】 (6/6-7/25)【B207】	人間と音楽【中村(智)】 (4/18, 4/25, 5/16-5/30)【音楽室】 小児疾病治療論【網塚】 (5/9)【A111】 義肢装具学実習【三浦】 (6/6-7/25)【B207】	小児疾病治療論【網塚】 (5/16)【A111】 義肢装具学実習【後片付け】 (6/6-7/25)
	社会福祉	精神保健福祉援助技術各論【B117】 【坂下、長谷川】(4/25-7/11)	家族福祉論【齋藤】 (4/18-7/4)【B117】	生活と環境【佐藤伸、井澤、向井】 (4/18-5/30)【B109】	人間と音楽【中村(智)】 (4/18-5/30)【音楽室】	人間と音楽【中村(智)】 (4/18, 4/25, 5/16-5/30)【音楽室】	
土	看護			行動と価値【五十嵐】 (4/26-6/21 5/31, 6/14を除く)【B109】	行動と価値【五十嵐】 (4/26-6/21 5/31, 6/14を除く)【B109】		
	理学療法			行動と価値【五十嵐】 (4/26-6/21 5/31, 6/14を除く)【B109】	行動と価値【五十嵐】 (4/26-6/21 5/31, 6/14を除く)【B109】		
	社会福祉			行動と価値【五十嵐】 (4/26-6/21 5/31, 6/14を除く)【B109】	行動と価値【五十嵐】 (4/26-6/21 5/31, 6/14を除く)【B109】		

<学外実習>	看護学科 経過別看護援助実習 発達援助実習 1クール目(6/3-6/6, 6/9-6/13) 2クール目(6/16-6/20, 6/23-6/27) 3クール目(7/7-7/11, 7/14-7/18)
理学療法学科	臨床評価実習(5/22-7/14 期間中 月・木曜日の午後実施) 地域理学療法学 下北演習(9/16-18)
社会福祉学科	社会福祉援助技術現場実習(8/4-10/9 但し9/20-9/27を除く 後日履修登録)

上記、実習実施日は1時限-6時限まで通常授業は実施しない。

<その他授業科目>	
3学科	保健医療福祉特別講義 (5/31, 6/14, 6/28, 7/12, 7/26)

<学内イベントなど>	
健康診断	4/8 時限 3学科 3年生対象

上記、該当日時は通常授業を実施しない。

<集中講義予定>	
人間総合科学科目	人間と美術【冨田】(9/24(水) - 時限、9/25(木) - 時限、9/26(金) - 時限)【A112】

：必修科目， ：選択科目， ：助産学コース， ：精神保健福祉士指定科目 集中講義の時間割については、後日別途掲示する。

# 青森県立保健大学 平成 20 年度後期時間割 (3 年後期)

時限 学年・学科		1 9:00~10:20	2 10:30~11:50	3 12:40~14:00	4 14:10~15:30	5 15:40~17:00	6 17:10~18:30
月	看護	助産診断・技術学【大井、山本(真)】 (10/6,10/20,12/22~1/26) 【A110】 母性心理社会学【岡野】 (12/15)【暫定】 【A110】	助産診断・技術学【大井、山本(真)】 (10/6, 10/20, 12/22~1/26)【A110】 周産期医学【岡野】 (12/15)【暫定】 【A110】	がん看護【鳴井、本間】 (10/6) (A305) 看護教育学【藤本、佐藤(真)】 (12/15~1/26) 【A110】	がん看護【鳴井、本間】 (10/6)(A305) 看護倫理学【大関】 (10/20)【A111】 看護教育学【藤本、佐藤(真)】 (12/15,12/22)【A110】 ペリネイタルケア【中村、大井】 (1/5~1/26)(A112)	ペリネイタルケア【中村、大井】 (10/6,10/20,12/15~1/26) (A112)	ペリネイタルケア【中村、大井】 (10/6, 10/20) (A112)
	理学療法		臨床遺伝学【今】 (10/6~12/8)【B114】	臨床判断分析学【佐藤秀一】 (10/6~12/8)【B310】			
	社会福祉		社会福祉政策論【増山】 (10/20~1/26) 【B117】	地域行政論【山内】 {B117} (10/20~1/26 11/17を除く) 社会福祉援助技術現場実習指導 【A101】(11/17)	精神保健福祉援助技術各論【坂下、長谷川】 (10/20~1/26 11/17を除く)【B117】 社会福祉援助技術現場実習指導 【A101】(11/17)	精神保健福祉援助技術各論【坂下、長谷川】 (12/1~12/15) {B117}	精神保健福祉援助実習【坂下、石田、長谷川】(1/5~1/26)【B117】
火	看護	看護研究方法論【藤井、上泉、大関、角濱】 (10/7~10/21, 11/25, 12/16~1/20) 【A112】	看護研究方法論【藤井、上泉、大関、角濱】 (10/7~10/21, 11/25, 12/16~1/20) 【A112】	災害看護学【上泉、平尾】 (10/7~10/21) 【A101】 ペリネイタルケア【中村、大井】 (11/25,12/16) 【A112】 地域看護援助論【山本(春)、細川、山田(典)、千葉(敦)、三津谷、西沢】 (1/6,1/20,1/27) 【A112】 リハビリテーションケア【石鍋、藤田(あ)、井澤】 (1/13) 【A107】	災害看護学【上泉、平尾】 (10/7~10/21) 【A101】 ペリネイタルケア【中村、大井】 (11/25,12/16) 【A112】 地域看護援助論【山本(春)、細川、山田(典)、千葉(敦)、三津谷、西沢】 (1/6,1/20,1/27) 【A112】 リハビリテーションケア【石鍋、藤田(あ)、井澤】 (1/13) 【A107】	リハビリテーションケア【石鍋、藤田(あ)、井澤】(10/7~10/21, 11/25, 12/16, 1/13)【A107】 災害看護学【上泉、平尾】 (10/14)【A101】 クリティカルケア【平尾、深谷、三浦】 (1/20)【A111】	リハビリテーションケア【石鍋、藤田(あ)、井澤】(10/7, 10/21, 11/25, 12/16, 1/13)【A107】 クリティカルケア【平尾、深谷、三浦】 (1/20) 【A111】 地域看護援助論【山本(春)、細川、山田(典)、千葉(敦)、三津谷、西沢】 (1/6) 【A111】
	理学療法	理学療法管理論【岩月】 (10/7,10/21~11/4) 【B114】	理学療法管理論【岩月】 (10/7,10/21~11/4) 【B114】	リハビリテーションケア論【石鍋、藤田(あ)】 (10/7~11/18) 【B114】	障害予防論【盛田、山下】 (10/7~11/18) 【B114】		
	社会福祉		社会保障論【増山】 (10/14~1/20) 【B117】	社会福祉援助技術現場実習指導 【B110】(10/14) カウンセリング論【安田】 (10/21~1/27) 【B117】	社会福祉援助技術現場実習指導 【B110】(10/14) 医療福祉論【杉山】 (10/28~11/4, 11/18~1/27) 【B117】	社会福祉援助技術現場実習指導 【B110】(10/14) 医療福祉論【杉山】 (12/2) 【B117】 地域行政論【山内】 (1/20,1/27)【B117】	社会福祉援助技術現場実習指導 【全体：B110】【大和：B109、渡邊：B111、増山：B101、山内：B106、齋藤：B102】 (10/21~11/25 11/18を除く) 医療福祉論【杉山】 (12/2) 【B117】 地域行政論【山内】 (1/20,1/27)【B117】
水	看護	助産診断・技術学【大井、山本】 (10/1~10/22, 11/26, 12/17~1/21) 【A110】	助産診断・技術学【大井、山本】 (10/1~10/22, 11/26, 12/17~1/21) 【A110】	地域看護援助論【山本(春)、細川、山田(典)、千葉(敦)、三津谷、西沢】 (10/1~10/22,11/26,12/17~1/28) 【A112】	地域看護援助論【山本(春)、細川、山田(典)、千葉(敦)、三津谷、西沢】 (10/1~10/22, 11/26, 12/17~1/28) 【A112】	クリティカルケア【平尾、深谷、三浦】 (10/1~10/15, 11/26, 12/17, 1/14)【A111】(10/15はA112) 地域看護援助論【山本(春)、細川、山田(典)、千葉(敦)、三津谷、西沢】 【A112】(1/7, 1/21, 1/28) リハビリテーションケア【石鍋、藤田(あ)、井澤】 (10/22) 【A112】	クリティカルケア【平尾、深谷、三浦】 (10/1~10/15, 11/26, 12/17, 1/14)【A111】(10/15はA112) 地域看護援助論【山本(春)、細川、山田(典)、千葉(敦)、三津谷、西沢】 (1/7, 1/21, 1/28) 【A112】 リハビリテーションケア【石鍋、藤田(あ)、井澤】 (10/22) 【A112】
	理学療法	呼吸循環障害理学療法実習【山下】 (10/1~12/17) 【B301,B308】					
	社会福祉						
木	看護	地域看護援助論【山本(春)、細川、山田(典)、千葉(敦)、三津谷、西沢】 (10/2~10/23, 11/27, 12/18~1/29) 【A112】	地域看護援助論【山本(春)、細川、山田(典)、千葉(敦)、三津谷、西沢】 (10/2~10/23, 11/27, 12/18~1/29) 【A112】	看護倫理学【大関】 (10/2~10/16) 【A111】 がん看護【鳴井、本間】 (10/23, 11/27, 12/18~1/22) 【A305】	看護倫理学【大関】 (10/2~10/16) 【A111】 がん看護【鳴井、本間】 (10/23, 11/27, 12/18~1/22) 【A305】	女性生殖生理学【齋藤勝、小笠原】 (10/2~10/23)【暫定】【A110】 周産期医学【齋藤勝、蓮尾】 (11/27,12/18)【暫定】【A110】 周産期医学【蓮尾】 (1/8)【暫定】【A110】 助産学概論【大井、大関、溝江】 (1/15)【A107】	女性生殖生理学【齋藤勝、小笠原】 (10/2~10/16)【暫定】【A110】 周産期医学【齋藤勝、蓮尾】 (10/23, 11/27, 12/18, 1/8)【暫定】 【A110】
	理学療法			高齢障害理学療法論【川口、桜木】 (10/2~10/16, 10/30~11/27)【B114】		画像診断学【神成】 (11/20~12/11) 【B117】	画像診断学【伊藤】 (11/27~12/11) 【B117】
	社会福祉	社会福祉政策論【増山】 (1/22) 【B117】	精神医学【大山】 (10/16~1/15) 【B117】 社会福祉政策論【増山】 (1/22, 1/29)【B117】 保健医療ソーシャルワーク実習指導【杉山】 (10/2, 10/9, 10/30~11/20) 【B115】	コミュニティワーク論【渡邊】 (10/16~1/22) 【B117】 社会福祉政策論【増山】 (1/29)【B117】	社会福祉援助技術実習【大和田、B112、増山、B114、齋藤、B105、加賀谷、B111】 (10/16~1/22)	社会福祉研究演習(10/16~1/15) 【大和：B107】【入江：B101】【佐藤(恵)：B103】【増山：B111】 【安田：B108】【山内：B106】 【大竹：B105】【渡邊：B104】【千葉：B102】 【大山：B114】【齋藤：B112】【杉山：B116】 【坂下：B113】【石田：B109】	
金	看護	国際比較看護論【大関】 (10/3~10/24, 11/28, 12/19~1/9) 【A107】	国際比較看護論【大関】 (10/3~10/24, 11/28, 12/19~1/9)【A107】	地域看護援助論【山本(春)、細川、山田(典)、千葉(敦)、三津谷、西沢】 (10/3,10/17,10/24,11/28, 12/19~1/9)【A112】 看護情報学【太田】 (1/23)【A305】	助産学概論【大井、大関、溝江】 (10/3, 10/17, 10/24, 11/28, 12/19~1/9) 【A107】 10/17【B110】 看護情報学【太田】 (1/23)【A305】	周産期医学【網塚】 (10/3, 10/17, 10/24, 11/28, 12/19~1/9) 【A110】 10/17【B110】 看護情報学【太田】 (1/23)【A305】	看護情報学【太田】 (1/23) 【A305】
	理学療法	発達障害理学療法実習【川口、長門】 (10/3~12/19) 【B113,B302】					
	社会福祉			精神保健福祉論【坂下】 (10/17~1/9, 1/23, 11/14, 12/12を除く)【B115】	精神保健福祉論【坂下】 (10/17~1/9, 1/23, 11/14, 12/12を除く) 【B115】		
土	看護	看護情報学【太田】 (1/24) 【A305】	看護情報学【太田】 (1/24) 【A305】	思想と歴史【五十嵐】 (10/25~11/22, 12/6) 【A107】 11/22【A110】 看護情報学【太田】 (1/24)【A305】	思想と歴史【五十嵐】 (10/25~11/22, 12/6) 【A107】 11/22【A110】 看護情報学【太田】 (1/24)【A305】		
	理学療法			思想と歴史【五十嵐】 (10/25~11/22, 12/6) 【A107】 11/22【A110】	思想と歴史【五十嵐】 (10/25~11/22, 12/6) 【A107】 11/22【A110】		
	社会福祉			思想と歴史【五十嵐】 (10/25~11/22, 12/6) 【A107】 11/22【A110】	思想と歴史【五十嵐】 (10/25~11/22, 12/6) 【A107】 11/22【A110】		

<b>&lt;学外実習&gt;</b>	
看護学科	経過別看護援助実習 発達援助実習 1クール目(10/27~10/31, 11/4~11/7) 2クール目(11/10~11/14, 11/17~11/21) 3クール目(12/1~12/5, 12/8~12/12)
理学療法学科	初期総合臨床実習(1/13~2/20) (2/23~【B110】及び2/24 【B110】実習セミナー)
社会福祉学科	社会福祉援助技術現場実習(8/4~10/9 ただし9/20~9/28を除く) 精神保健福祉援助実習(2/18~3/7)

上記、実習実施日は1時限~6時限まで通常授業は実施しない。  
**<その他授業科目>**

人間総合 科学科目	English Communication【イギリス・オーストラリア】(2/27~3/22)
--------------	--

**<学内イベントなど>**

4 学科	大学祭 10/10~10/13
------	-----------------

10/10午後~10/13は基本的に通常授業は実施しない。

：必修科目， ：選択科目， ：助産学コース， ：精神保健福祉士指定科目 集中講義の時間割については、後日別途掲示する。

## 青森県立保健大学 平成 20 年度前期時間割 (4 年前期)

時限 学年・学科	1 9:00~10:20	2 10:30~11:50	3 12:40~14:00	4 14:10~15:30	5 15:40~17:00	6 17:10~18:30
月	看護	地域福祉論【杉山】 (4/7~5/12)【A111】	地域福祉論【杉山】 (4/7~5/12)【A111】	地域福祉論【杉山】 (4/28, 5/12)【A111】		
	理学療法	総合臨床実習(学内) (5/26)【B109】	総合臨床実習(学内) (5/26)【B109】	総合臨床実習(学内) (5/26)【B109】	総合臨床実習(学内) (5/26)【B109】	総合臨床実習(学内) (5/26)【B109】
	社会福祉					
火	看護	助産診断・技術学【大井、山本(真)】(4/8~5/13, 7/8~7/22)【A107】 地域統合実習(学内日) (6/3)【A112】	助産診断・技術学【大井、山本(真)】(4/8~5/13, 7/8~7/22)【A107】 地域統合実習(学内日) (6/3)【A112】	看護マネジメント論【鄭、上泉、早川】 (4/8~5/13)【A305】 地域統合実習(学内日) (6/3)【A112】 助産診断・技術学【大井、山本(真)】(7/15, 7/22)【A107】	看護マネジメント論【鄭、上泉、早川】 (4/8~5/13)【A305】 地域統合実習(学内日) (6/3)【A112】	看護マネジメント論【鄭、上泉、早川】 (4/8~5/13)【A305】 看護マネジメント論【鄭、上泉、早川】 (5/13)【A305】
	理学療法	総合臨床実習(学内日) (5/27, 7/15)【B109】	総合臨床実習(学内日) (5/27, 7/15)【B109】	総合臨床実習(学内日) (5/27, 7/15)【B109】	総合臨床実習(学内日) (5/27, 7/15)【B109】	総合臨床実習(学内日) (5/27, 7/15)【B109】
	社会福祉					国際福祉論【千葉】 (4/8~7/22)【B105】
水	看護	卒業研究(4/9~5/7) 地域統合実習(学内日)(5/14)【A112】	卒業研究(4/9~5/7) 地域統合実習(学内日)(5/14, 6/4)【A112】	卒業研究(4/9~5/14) 地域統合実習(学内日)(6/4)【A112】 ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】(7/16)【A111】	卒業研究(4/9~5/14) 地域統合実習(学内日)(6/4)【A112】 ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】(7/16)【A111】	卒業研究(5/14) 地域統合実習(学内日)(6/4)【A112】 ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】(7/16)【A111】
	理学療法	総合臨床実習(学内日) (7/16)【B109】	総合臨床実習(学内日) (7/16)【B109】	ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】(7/16)【A111】	ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】(7/16)【A111】	ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】(7/16)【A111】
	社会福祉		保健医療ソーシャルワーク実習指導【杉山、加賀谷、長谷川】(4/9, 4/23, 5/7, 5/21, 6/4, 6/18, 7/2, 7/16, 7/23)【B206】	卒業研究(4/9~7/2)【B109】 ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】(7/16)【A111】	卒業研究(4/9~7/2)【B109】 ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】(7/16)【A111】	ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】(7/16)【A111】
木	看護	助産診断・技術学【大井、山本(真)】(4/10~5/15, 7/10)【A107】 ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】(7/17)【A111】	助産診断・技術学【大井、山本(真)】(4/10~5/15, 7/10)【A107】 地域統合実習(学内日)(6/5)【A112】 ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】(7/17)【A111】	看護マネジメント論【鄭、上泉、早川】 (4/10~4/24, 5/8)【A101】 地域統合実習(学内日)(6/5)【A112】	看護マネジメント論【鄭、上泉、早川】 (4/10~4/24, 5/8)【A101】 地域統合実習(学内日)(6/5)【A112】	看護マネジメント論【鄭、上泉、早川】 (4/10~4/24, 5/8)【A101】 地域統合実習(学内日)(6/5)【A112】
	理学療法	ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】(7/17)【A111】	ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】(7/17)【A111】			
	社会福祉	精神保健福祉援助実習(学内日)【坂下、石田、加賀谷、長谷川】(4/10~7/10, 7/24)【B107】 ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】(7/17)【A111】	精神保健福祉援助実習【坂下、石田、長谷川】(4/10~7/10)【B107】 ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】(7/17)【A111】	精神科リハビリテーション学【大山】(4/17~7/17)【B107】	精神科リハビリテーション学【大山】(4/17~7/17)【B107】	
金	看護	ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】(7/18)【A111】	ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】(7/18)【A111】	看護マネジメント論【鄭、上泉、早川】(5/2)【A305】 地域統合実習(学内日)(6/6)【A112】	母性心理社会学【大井】(4/18, 4/25, 5/9, 5/16, 7/11, 7/18)【A107】 看護マネジメント論【鄭、上泉、早川】(5/2)【A305】 地域統合実習(学内日)(6/6)【A112】	看護マネジメント論【鄭、上泉、早川】(5/2)【A305】
	理学療法	ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】(7/18)【A111】	ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】(7/18)【A111】			
	社会福祉	ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】(7/18)【A111】	ケアマネジメント論【細川、佐藤秀紀、石鍋、桜木、石田】(7/18)【A111】			
土	看護					
	理学療法					
	社会福祉					

< 学外実習 >

看護学科	看護マネジメント実習(5/19~5/23, 5/26~5/30) 地域統合実習(6/9~6/20, 6/23~7/4, 8/25~9/5) 助産学実習 前期(8/25~9/12)
理学療法学科	総合臨床実習 (4/7~5/23, 6/2~7/11)
社会福祉学科	保健医療ソーシャルワーク実習(8/6~9/29の期間) 精神保健福祉援助実習(4/14~7/26, 8/4~9/27の期間)

上記、実習実施日は1時限~6時限まで通常授業は実施しない。

< その他授業科目 >

3 学科	保健医療福祉特殊講義 (5/31, 6/14, 6/28, 7/12, 7/26)
------	---

< 学内イベントなど >

健康診断	4/2 時限 3 学科 4 年生対象
------	--------------------

上記、該当日時は通常授業を実施しない。

：必修科目， ：選択科目， ：助産学コース、 ：精神保健福祉士指定科目 集中講義の時間割については、後日別途掲示する。



## 青森県立保健大学 平成 20 年度後期時間割 (4 年後期)

時限 学年・学科		1 9:00~10:20	2 10:30~11:50	3 12:40~14:00	4 14:10~15:30	5 15:40~17:00	6 17:10~18:30
月	看護	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/27) 【A101】	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/27) 【A101】				
	理学療法	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/27) 【A101】	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/27) 【A101】				
	社会福祉	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/27) 【A101】	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/27) 【A101】				
火	看護	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/14, 10/28) 【A101】	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/14, 10/28) 【A101】				
	理学療法	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/14, 10/28) 【A101】	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/14, 10/28) 【A101】	理学療法医療領域特殊講義【富田】 (9/30)【B114】	理学療法福祉領域特殊講義【小村】 (11/18~12/2)【暫定】 【B112】	理学療法福祉領域特殊講義【小村】 (11/18~12/9)【暫定】 【B112】	理学療法医療領域特殊講義【富田】 (9/30)【B114】
	社会福祉	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/14, 10/28) 【A101】	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/14, 10/28) 【A101】	精神保健福祉援助実習【坂下、石田、長谷川】 (10/7, 10/14, 10/28, 11/4) 【B107】	精神保健福祉援助実習【坂下、石田、長谷川】 (10/7, 10/14, 10/28, 11/4) 【B107】		
水	看護	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/15)【A101】	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/15)【A101】	卒業研究 (10/29~12/3)	卒業研究 (10/29~12/3)		
	理学療法	卒業研究 (10/29~12/3)	卒業研究 (10/29~12/3)	卒業研究 (10/1~10/15, 10/29~12/10)	卒業研究 (10/1~10/15, 10/29~12/10)	卒業研究 (10/1~10/15, 10/29~12/10)	卒業研究 (10/1~10/15, 10/29~12/10)
		ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/15) 【A101】	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/15) 【A101】				
		理学療法医療領域特殊講義【富田】 (10/1)【B114】	理学療法医療領域特殊講義【富田】 (10/1)【B114】				
社会福祉	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/15) 【A101】	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/15) 【A101】	卒業研究 (10/1~10/15, 10/29~11/26)	卒業研究 (10/1~10/15, 10/29~11/26)	卒業研究 (10/1~10/15, 10/29~11/26)	社会福祉研究演習 (10/1~10/15, 10/29~1/7) 【大竹: B105】	
木	看護	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/16) 【A101】	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/16) 【A101】				
	理学療法	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/16) 【A101】	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/16) 【A101】				
	社会福祉	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/16) 【A101】	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/16) 【A101】	精神保健福祉援助演習【坂下、石田、長谷川】 (10/2~10/16, 10/30~11/20) 【B107】	精神保健福祉援助演習【坂下、石田、長谷川】 (10/9, 10/16, 10/30~11/20) 【B107】		社会福祉研究演習 (10/2~10/16, 10/30~1/8) 【大和田: B107】【入江: B101】【佐藤(恵): B103】【増山: B111】【安田: B108】【山内: B106】【千葉: B102】【大山: B114】【齋藤: B112】【杉山: B104】【坂下: B113】
金	看護	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/17) 【A101】	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/17) 【A101】				
	理学療法	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/17) 【A101】	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/17) 【A101】				
	社会福祉	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/17) 【A101】	ケアマネジメント論演習【桜木】 (10/17) 【A101】	社会福祉行政論【山内】 (10/17~1/9, 1/23) 【B109】			
土	看護						
	理学療法						
	社会福祉						

### 学外実習 >

3 学科	ケアマネジメント論演習 下北演習 (10/20~10/23)
看護学科	助産学実習 (9/29~10/3, 10/6~10/10)
社会福祉学科	保健医療ソーシャルワーク実習 (8/6~9/29) 精神保健福祉援助実習 (8/4~9/27)

上記、実習実施日は1時限~6時限まで通常授業は実施しない。

### <その他授業科目>

人間総合 科学科目	English Communication【イギリス・オーストラリア】(2/27~3/22)
--------------	--

### <学内イベントなど>

4 学科	大学祭 10/10~10/13
------	-----------------

10/10 午後~10/13 は基本的に通常授業は実施しない。

：必修科目， ：選択科目， ：助産学コース、 ：精神保健福祉士指定科目 集中講義の時間割については、後日別途掲示する。

# カリキュラム

## 人間総合科学科目

特徴ある5つの科目群からなる人間総合科学科目。いわゆる教養科目にあたり、4学科の共通科目として位置づけられています。

1年次から3年次にかけて効果的に教育できるように配置し、専門性のみならず、総合的な判断力を身に付けた職業人として主体的に生きていく人間形成をめざしています。

人間総合科学科目一覧表

	内 容	科 目
人間と存在	「人間とは何か」「自分とは何か」について深く考える科目群です。卒業後、医療や福祉の現場に出た際、人間存在の根本にかかわる問いに直面することがあります。そしてそれは、クライアントの問題ではなく、自分自身の問題として問われることも多いでしょう。この科目群では、学生自らの経験のうちに問題を追い求め、主体的に解決する態度を育成することを目的としています。	思想と歴史 / 行動と価値 / 人格形成と生活行動 / 教育と人間 / 個人と組織 / 健康と運動 / 人間総合科学演習
科学と論理	有史以来、人間が創造してきた知的所産である科学。この科目群ではその本質を学び、科学的知識と科学的方法を通して、厳密性と確実性に基づく理論的および客観的な思考能力を高めます。	情報リテラシー / 科学と創造 / 思考と論理 / 情報社会と対人援助 / 調査と科学的方法
芸術と創造	人間に潤いと豊かさをもたらす創造的所産に接して、感性による認識と創造的機能を学び、それを日々の生活に具体化できる能力を高めていきます。	人間と音楽 / 人間と美術 / 人間と文学 / 人間と演劇
現代社会と環境	国際化の進展が著しい今日、地球的規模で現代社会を考える思考能力が求められています。このコースでは、世界中の国々に対する客観的で幅広い理解、国際社会の一員としてのあり方、世界平和を維持するための深い思考能力やコミュニケーションスキルの獲得をめざし、3人の教員によるオムニバスで講義を実施。国際人として必要な基礎知識を伝えます。	生態系と生活 / 近代科学と思考の論理 / システム論と思考の論理 / 青森の風土と生活 / 社会の動態と生活形態 / 社会生活と法 / 経済と生活 / グローバル社会と文化 / 国際関係と日本 / 科学技術と環境
言語とコミュニケーション	本学は、健康福祉系の大学としては珍しく英語教育とコミュニケーション能力の育成に力を入れています。世界190カ国中65カ国で公用語・通用語として使用されている英語には、イギリス英語やアメリカ英語のほか、いろいろな種類の英語が存在することから、本学では英語教員を4カ国から招聘し、英語教育を展開。さらに「対人関係コミュニケーション」科目を必須項目に設定し、自国語でのコミュニケーション能力を高めていきます。	人間関係とコミュニケーション / English / English Communication / 韓国事情と言語 / 中国事情と言語 / ロシア事情と言語 / 手話

## 看護学科

看護の専門知識と実践力、人間としてのバランス感覚も大切に。

看護学科教育課程概念図

<p>「看護学概論」 「実践基礎看護技術」など</p>		<p>「国際比較看護論」 「看護教育学」など</p>		<p>「看護マネジメント論」 「卒業研究」など</p>	
<p>看護体験実習 基礎看護実習</p>		<p>基礎看護実習</p>		<p>経過別看護援助実習 発達援助実習</p>	
<p>「看護学概論」 「実践基礎看護技術」など</p>		<p>「実践基礎看護技術」 「ヘルスアセスメント」など</p>		<p>「看護倫理学」 「在宅看護論」など</p>	
		<p><b>基幹科目 47単位必修 11単位選択 計58単位</b></p>		<p>看護マネジメント実習</p>	
				<p>地域統合実習</p>	
				<p>助産学実習（選択）</p>	
<p>「保健概論」 「人体構造機能学」など</p>		<p>「生命基礎科学」 「病理病態学」など</p>		<p>「疫学と保健統計」 「母性疾病治療論」など</p>	
		<p><b>専門支持科目 21単位必修 3単位選択 計24単位</b></p>		<p>「地域福祉論」</p>	
<p>「保健医療福祉特殊講義」 「生物の基礎」など</p>		<p>「整形外科学」 「神経内科学」など</p>		<p>「障害予防概論」 「医療福祉論」など</p>	
		<p><b>共通選択科目 2単位選択 計2単位</b></p>			
				<p><b>人間総合科学科目 16単位必修 13単位選択 計29単位</b></p>	
1年次	2年次	3年次	4年次		

カリキュラムは「人間総合科学科目」と「専門科目」からなり、さらに「専門科目」は「専門支持科目」「基幹科目」「展開科目」「共通選択科目」の4科目群で構成されています。「専門支持科目」では、人間を深く理解し、看護援助を行う際に必要となる関連科目を広く学びます。「基幹科目」では、看護の基本となる考え方や援助技術、特殊な知識が必要とされる場面での看護援助、青森県が抱える健康問題などの知識を幅広く学習。さらに「展開科目」によって、保健医療・福祉の各分野で他の職種と協力して問題を解決する能力を育むとともに、リーダーシップ能力を高めていきます。また、「専門科目」の中に、「共通選択科目」を設け、他学科の科目や専門領域の他、関連する公開講座等を自主的に選択することによって、他領域の理解を深めることをめざします。

# 理学療法学科

医療福祉を総合的に理解し、  
地域社会のニーズに応える理学療法士をめざす。

理学療法学科教育課程概念図

臨床基礎実習	「理学療法研究方法論」	臨床評価実習 初期総合臨床実習	臨床基礎実習
<b>展開科目</b> 28単位必修 1単位選択 計29単位		臨床判断分析学	「ケアマネジメント論」 「理学療法医療領域特殊講義」など
「理学療法原論」 「理学療法評価学」など	「理学療法評価学演習」 「運動器障害理学療法学」など	「理学療法演習」 「臨床運動学」など	
<b>基幹科目</b> 27単位必修 2単位選択 計29単位			
「リハビリテーション論」 「解剖学」など	「解剖学総合実習」 「生理学実習」など	「医療心理学」 「小児疾病治療論」など	
<b>専門支持科目</b> 32単位必修 3単位選択 計35単位			
「保健医療福祉特殊講義」 「生物の基礎」など	「家族援助論」 「精神看護援助論」など	「リハビリテーションケア」 「クリティカルケア」など	「看護マネジメント論」 「母性心理社会学」など
<b>共通選択科目</b> 2単位選択 計2単位			
<b>人間総合科学科目</b> 14単位必修 15単位選択 計29単位			
1年次	2年次	3年次	4年次

カリキュラムは「人間総合科学科目」と「専門科目」からなり、さらに「専門科目」は「専門支持科目」「基幹科目」「展開科目」「共通選択科目」の4科目群で構成されています。「専門支持科目」では、理学療法を理解するうえで基礎となる人体の構造や機能、理学療法対象疾患の病態など、医学的基礎知識を中心に学びます。「基幹科目」では、理学療法で中心となる運動療法や物理療法などを、講義と実習を通して段階的に学習します。「展開科目」はそれまでの学習の成果を発展・応用した科目で、実際の場面での問題解決能力を養い、自ら研究できる能力を高めます。また、「専門科目」の中に、「共通選択科目」を設け、他学科の科目や専門領域の他、関連する公開講座等を自主的に選択することによって、他領域の理解を深めることをめざします。

# 社会福祉学科

人間らしく暮らせる地域社会を  
コーディネートする福祉の専門職をめざして。

社会福祉学科教育課程概念図

<b>基幹科目</b> 40単位必修 11単位選択 計51単位		精神保健福祉援助実習 「社会福祉政策論」 「地域行政論」など	精神保健福祉援助実習 「国際福祉論」 「社会福祉行政論」など
「社会福祉学概論」 「社会福祉援助技術論」など	「社会福祉援助技術論」 「児童福祉論」など	「社会福祉研究演習」 「公的扶助論」など	
「保健概論」 「社会学」など	社会福祉援助技術現場実習指導 「レクリエーション活動援助法」 「生涯発達心理学」など	社会福祉援助技術現場実習指導	保健医療ソーシャルワーク実習指導
<b>専門支持科目</b> 20単位必修 8単位選択 計28単位		社会福祉援助技術現場実習	保健医療ソーシャルワーク実習
「保健医療福祉特殊講義」 「生物の基礎」など	「家族援助論」 「人間発達援助論」など	「リハビリテーションケア」 「クリティカルケア」など	「看護マネジメント論」 「母性心理社会学」など
<b>共通選択科目</b> 2単位選択 計2単位			
<b>人間総合科学科目</b> 14単位必修 15単位選択 計29単位			
1年次	2年次	3年次	4年次

カリキュラムは「人間総合科学科目」と「専門科目」からなり、さらに「専門科目」は「専門支持科目」「基幹科目」「展開科目」「共通選択科目」の4科目群で構成されています。「専門支持科目」では社会福祉を学ぶうえで必要な人間とその営みである社会生活を理解するための基礎を学びます。「基幹科目」は社会福祉を学ぶうえで核となる科目を配置。社会福祉の各分野で利用者の方々の方々の抱える生活問題を専門的に理解し、解決する能力を養います。「展開科目」は、それまで学んだ知識や技術を深め、さらに発展させていく科目を配置。援助実践能力を高めるとともに、基礎的な研究能力も養います。また「専門科目」の中に、「共通選択科目」を設け、他学科の科目や専門領域の他、関連する公開講座などを自主的に選択することによって、他領域の理解を深めることをめざします。

# 栄養学科

栄養士としての基礎を確立し、実践の場で活躍するための問題解決能力を幅広く育成。

栄養学科教育課程概念図

<p><b>栄養教諭科目 26 単位選択 計 26 単位</b></p> <p>「日本国憲法」 「教育心理学」など                  「教育基礎論」 「教育過程論」など                  「総合演習」 「教職論」など                  「栄養教育実習」 「事前事後指導」など</p>			
<p><b>基幹科目 38 単位必修 計 38 単位</b></p> <p>「基礎栄養学」 「健康と栄養管理」など                  「基礎栄養学実験」 「栄養教育論」など</p>		<p><b>展開科目 11 単位必修 計 11 単位</b></p> <p>「公衆栄養学臨地実習」など                  「栄養科学総合演習」 「公衆栄養学臨地実習」など                  「臨床栄養学臨地実習」など                  「ヘルスケアマネジメント論」 「臨床栄養学臨地実習」など                  「栄養教育実習」など                  「臨床栄養学各論」 「健康スポーツ栄養学」など</p>	
<p><b>専門支持科目 42 単位必修 2 単位選択 計 44 単位</b></p> <p>「公衆衛生学」 「人体構造学」など                  「生体機能学実験」 「薬理学」など                  「病態と生化学」など</p>			
<p><b>共通選択科目 2 単位選択 計 2 単位</b></p> <p>「保健医療福祉特殊講義」 「生物の基礎」など                  「生活活動分析学」 「医療福祉論」 「クリティカルケア」など</p>			
<p><b>人間総合科学科目 14 単位必修 15 単位選択 計 29 単位</b></p>			
<b>1 年次</b>	<b>2 年次</b>	<b>3 年次</b>	<b>4 年次</b>

カリキュラムは「人間総合科学科目」と「専門科目」からなり、「専門科目」は「専門支持科目」「基幹科目」「展開科目」「共通選択科目」の4科目群で構成されています。「専門支持科目」では栄養学を学ぶうえで専門基礎となる人体の構造や機能、疾病の成り立ちなど、栄養と健康に関する基礎知識を中心に学習。「基幹科目」では、管理栄養士として必要な専門的な知識と技術を系統的に学びます。「展開科目」は、これまでに得た知識や技術を発展・応用させていく科目で、実践の場で課題を発見・解決する能力を幅広く養い、適切なマネジメントができる人材を育てていきます。さらには、医療現場での栄養サポートチーム（NST）の活動に対応するために、「共通選択科目」で他学科の科目なども自主的に選択し、他領域の理解を深めることもできます。



# 教 育 活 動

## 平成20年度の教育活動のまとめ

教務委員長 鈴木 孝夫

平成20年度は開学10年目、公立大学法人への移行、栄養学科の新設、理学療法学科及び社会福祉学科の10名定員増、など大学組織、教育活動そのものの改革の年であった。

法人への移行に伴う今後6年間の中期目標・中期計画の初年度であり、教育活動に関わる年度計画は、総論的に、リベラルアーツ教育(教養教育)の重視、専門教育の充実、教育方法の改善、教育・学習環境の改善、などの各項目を主眼とした。具体的には、学生が大学に円滑に適応し、目標を達成することを支援する導入教育(人間総合科学演習、情報リテラシー)及び、保健医療福祉栄養の連携について基礎的理解を得られるようにするため4学科共通の連携科目(1年次の「健康科学概論」と「同演習」、4年次(3学科共通科目)の「ケアマネジメント論」と「同演習」)の継続と授業改善、さらに学生の英語語学力、コミュニケーション能力など基盤的能力及び主体的学習能力の育成を目指した。また、保健医療福祉栄養の専門職としての動機付け及び各学科間の連携・協調に向けての実践力を育成するため、講義内容の充実と演習・実習の改善を図った。

一方これらの年度計画と併行して、看護・理学・社福学科における第3次カリキュラム、栄養学科の開設に伴う専門カリキュラム、栄養教諭の養成に関わる教職課程科目が新たにスタートした。いずれも平成20年度の栄養学科の開設を念頭に、18年度10月に発足した第3次カリキュラム検討委員会において9回に渡って検討し改正した。改正に当たっては、基本理念及び学部の特色は変更せず、各学科の教育目標について、社会的情勢の変化等から必要とされる修正を行った。

さらに、地域のニーズに応える学生ボランティア活動を促進するため、ボランティア活動の単位認定、として「ケア付き青森ねぶた・じょっぱり隊・ボランティア養成講座」を保健医療福祉特殊講義のボランティア科目講座と決定した。また、高大連携事業による高校生への授業の公開、

が実施された。これは、大学における授業を実際に体験することで、高校生が、より具体的に本学についてのイメージを持ってもらうこと、また、高校とは異なった講義を聴講することで、いろいろな学問への興味や関心を深めてもらうことを主旨として継続されている。20年度の青森東高校との高大連携事業の参加受講生は2年次生42名、開講科目は「グローバル社会と文化」「医療人類学」「理学療法原論」「社会福祉学概論」の4科目であった。

## 看 護 学 科

### 演習報告

【授業科目】実践基礎看護技術

【科目概要】2単位 60時間 必修

【履修年次】1年前期

【科目責任者】福井幸子

【担当教員】角濱春美・藤本真記子・木村恵美子・佐藤真由美・山本加奈子・市川美奈子・佐藤仁美

【科目目標】患者の日常生活を援助するための基本的な技術の具体的方法について演習を通して学ぶ。援助技術一つひとつ基礎となる諸要素と根拠を理解し、援助を行う中で看護師として必要な態度を身につける。

【演習の内容】日常生活の援助を必要とする患者を援助する上で基本的な技術を学生同士で互いに講師役割・患者役割をとりながら学習する。主な内容は次のとおりである(括弧内は具体的な演習技術)。環境調整技術(ベッドメイキング)、コミュニケーション、感染から患者と自分を守る技術(手洗い・手袋着脱・器材消毒)、活動・休息の援助技術(ポジショニング・体位変換・ボディメカニクス・車椅子輸送・ストレッチャー輸送)、衣生活の援助(寝衣交換・シーツ交換)、基本的観察技術(バイタルサイン測定)、呼吸・循環を整える技術(冷電法)、清潔の援助(洗髪・清拭・足浴)、食事の援助技術(食事介助・手浴・歯磨き)、排泄の援助(便尿器の援助・陰部洗浄・

おむつ交換)

【演習方法】講義は5名の教員が担当し、演習時は8名の教員で指導にあたった。今年度より担当教員らで作成した技術のVTRから事前学習課題を出題した。基本的な知識の講義と援助技術のデモンストレーションの実施または説明の後に、学生は互いに看護者役割・患者役割をとり、チェックリストで留意点を確認しながら、単元によっては装着式モデルを活用して演習を行った。

【評価】習得状況は、筆記試験・実技試験で把握した。実技試験は、上記援助技術が1～2程度含まれている事例を複数設定し、その中から試験当日に抽出した1事例が対象となる。実技試験の不合格者数は年々増加傾向にあり、半数以上を占める年もあったため、試験対象をこれまでの6事例から4事例に精選して事前に学生に紹介し練習の機会を設けた。不合格者は昨年より減少したものの半数近くであった。全ての学生に実技試験の結果を面接指導を通してフィードバックした。授業最終日に実施した授業評価の結果は、評価項目全てにおいて全体平均を上回っていた。特に「授業に興味・関心が持てたか」や、「授業は将来の学習動機を高めたか」、「教員の熱意・意欲を感じたか」等は4.6～4.7と高い評価であった。

【授業科目】実践基礎看護技術

【科目概要・形式】1単位 30時間 必須

【履修年次】1年後期

【科目責任者】福井幸子

【担当教員】角濱春美・木村恵美子・藤本真記子・佐藤真由美・山本加奈子・市川美奈子・佐藤仁美

【科目目標】「実践基礎看護技術」を基礎とし、主に治療環境にある患者に必要な援助を行うための具体的方法について演習を通して学ぶ。援助技術一つひとつの基礎となる諸要素と根拠を理解し、援助を行う中で、看護師として必要な態度を身につける。

【演習の内容】治療環境にある患者を援助する上で、基本的な技術を学生同士で互いに看護師役割・患者役割をとりながら学習する。主な内容は次のとおりである(括弧内は具体的な演習技術)。

安全を守る技術・創傷管理の援助技術〔包帯法〕  
感染を予防する技術〔滅菌物の取り扱い、無菌操作〕  
排泄の援助技術〔一時的導尿〕  
与薬

の技術〔内服・点眼・皮下注射・筋肉内注射・点滴静脈内注射〕  
生体機能を観察する技術〔採血〕

【演習方法】講義は5名の教員が担当し、演習時は8名の教員で指導にあたった。今年度より担当教員らで作成した技術のVTRから事前学習課題を出した。基本的な知識の講義と援助技術のデモンストレーションの実施または説明の後に、学生は互いに看護者役割・患者役割をとり、チェックリストで留意点を確認しながら演習を行った。身体的侵襲を伴う技術についてはシミュレーターや装着式モデルを活用した。

【評価】習得状況は筆記試験・実技試験で把握した。「基礎看護実習」経験後の技術習得科目であることや、今年度から事前学習課題にVTR視聴を導入した結果、学生は具体的に技術のイメージが付き、実習前と比較しても真面目で熱心な授業態度であった。実技試験は昨年度から採血の技術を対象としているが、確実性が求められる技術であるため不合格者は20名だった。不合格の学生には試験終了後も繰り返し指導した。自己練習は、注射器や注射針など使用教材の管理が必要となるため、教員が実習室に在室できる一定期間となったが、質問や指導の受けやすさになったようで、技術の向上に結びついた。

【授業科目】実践基礎看護技術

【科目概要・形式】1単位 30時間 必須

【履修年次】2年前期

【科目責任者】藤本真記子

【担当教員】藤本真記子・佐藤真由美・山本加奈子・市川美奈子・佐藤仁美

【科目目標】1. 対象に応じた看護過程とその実際を学ぶ。2. 援助技術ひとつひとつの基礎となる諸要素と根拠を理解し、看護実践を行うなかで、看護職者として必要な態度を身につける。

【演習の内容】事例に対するアセスメント、援助計画の立案をし、互いに患者・看護師役割をとりながら援助の実施、評価を行うことで、臨床で実践できる援助技術を習得する。主な内容は次のとおりである(括弧内は具体的な演習技術)。入院患者の受け入れ、看護歴の聴取、症状に対する看護〔呼吸困難、咳嗽、喀痰、下痢・便秘〕、治療などを受ける患者の看護〔酸素吸入、薬液吸入、一時的気道吸引、経管栄養、浣腸、膀胱留置カテ

ーテル、輸液療法中の患者の寝衣交換等)、死亡時のケア

【演習方法】講義は3名の教員で、演習は5名の教員で指導にあたった。入院患者の受け入れ・看護歴聴取では、教員の患者役、学生の看護師役でのロールプレイングなどを行った。そのほかの看護技術では、教員によるデモンストレーション後、学生同士で看護師・患者役割をとり、チェックリストで留意点を確認しながら演習を行った。身体的な侵襲のある技術の習得においては、シミュレーターなどの活用も多かったが、口腔内の一時的吸引は、比較的危険性が少ない技術項目として、学生同士で行った。

【評価】習得状況は筆記試験で把握した。授業の評価としては、学生が実習で経験する機会が多い技術について演習技術数を増やし、より臨床に近い状況を想定させることができた。また、学生同士で行った演習から、患者の不快感、不安感の把握が高まったようであった。

【授業科目】ヘルスアセスメント

【科目概要・形式】2単位 60時間 必修

【履修年次】2年次前期

【科目責任者】角濱春美

【担当教員】藤本真記子・福井幸子・佐藤真由美・佐藤仁美

【科目目標】対象の健康状態を把握する方法として、主に身体面の情報を総合的に判断するための、Physical Assessmentの技法を習得し、患者の状態や問題に合わせたアセスメントの概要を理解する。

看護の判断プロセスについて理解し、看護実践を導き出すための患者アセスメントの概要を学習する。

【演習の内容】身体の状態を査定するための、Physical Assessmentの技術を、学生同士の演習を通して習得した。内容は以下のとおりである。

視診・聴診・触診・打診・問診の方法、全身状態のアセスメント、系統的フィジカルアセスメント(頭部、頸部、眼、耳、鼻、呼吸器、乳房・腋窩、心臓・血管系、腹部、筋・骨格系、神経系、泌尿器、生殖器)、心電図の取り方、問診と mental status

【演習方法】小人数学習で確実な技術を習得させ

るために、一斉講義を行った後、半数に分けての演習を行った。講義時は、臨床の事例を多く用い、作成したビデオ教材を、デモンストレーションに用いた。また、学生の自己学習支援として予習資料の提示、実技練習を促進させる環境整備を行った。

【学生評価】学生の習得レベルは、実技試験・筆記試験で把握した。実技試験は、模擬患者を活用したOSCE(客観的臨床能力試験)を導入した。結果は個別面接を行ってフィードバックをした。実践に近い方法での評価であり、臨床技能の向上に直接結びつく可能性が見出された。

また、学生による授業の評価では、ほとんどの学生が、期待していた以上の内容で、楽しく、充実した授業であったと評価し、教員の熱意や教え方、態度についても高い満足を示していた。

【授業科目】看護過程演習

【科目概要】1単位 15時間 必修

【履修年次】2年前期

【科目責任者】木村恵美子

【担当教員】佐藤真由美・山本加奈子・市川美奈子

【科目目標】患者の看護上の問題を解決するための系統的思考プロセス：看護過程の展開方法について具体的に理解することができる。

【演習の内容】4つのシナリオ(K氏77歳、急性肺炎、S氏82歳、脱水、A氏55歳、肋骨骨折、O氏58歳、脳梗塞)を用いて、看護過程の展開をGWにて行なう。シナリオには、急性期・慢性期・リハビリ期などを揃え、発達課題毎・性別ごとなどによる違いをイメージ化できるように組み込んだ。2年生前期ということで疾患も小児・母性関連を除き、比較的調べやすいものとした。

【演習方法】本演習は、PBL(problem based learning)を応用した小数Gによる演習である。チューター教員は3-4G(1G6-7人)を受け持つ。学生の質問は受けるが、答えではなく、どこを探せばいいのか、何故そう考えるのかといった方向付けを主に行なう。各Gは4つのシナリオのうちの1つをGWにて看護過程の展開を行なう。毎回本日GWで行なう内容をオリエンテーションし、終了後にはG内の学習課題を確認、G毎の経過記

録を提出させた。加えて個人の宿題として、全体像・アセスメント～看護計画までを毎回課し、それぞれを評価し、点数の半分以下の学生に個人指導を行った。演習最終日は全Gの看護計画発表会を行い、ピアレビューを通して各シナリオの展開を学び、共有した。

【学生評価】学生の習得状況は、筆記試験・演習記録・毎回の提出物、授業中の態度で把握した。演習物には、学生1人ずつにコメントを付し、指導を加えて返却した。

【授業科目】母性看護援助論

【科目概要・形式】1単位 30時間 必修

【履修年次】2年後期

【科目責任者】佐藤愛

【担当教員】佐藤愛、大関信子

【科目目標】母性看護の意義と対象の特性、母性各期のライフサイクルにおける健康の保持・増進、疾病の予防について理解する。さらに、母子保健統計、保健・福祉に関する社会的資源、育児や社会環境等の側面から、女性の健康に影響する要因や母性看護の課題について理解する。

【演習の内容と方法】母性看護の概念と母性看護の対象の理解、性と生殖、思春期女性の心身の特徴と理解、成熟期女性の心身の特徴と理解、家族計画と受胎調節、妊娠期女性の理解、分娩期女性の理解、産褥期女性の理解、新生児期の理解、児童虐待とDV、社会環境と女性の健康問題（10代の妊娠、人工妊娠中絶、性感染症、不妊症）の内容を行った。受胎調節法については文献等を用いて、具体的な種類、方法、長所・短所についてレポートをまとめた。

【評価】出席状況、レポート、試験等を総合して評価した。

【授業科目】母性看護援助論

【科目概要・形式】1単位 30時間 必修

【履修年次】3年前期

【科目責任者】佐藤愛

【担当教員】佐藤愛

【科目目標】母性看護での基礎知識をもとに、妊産婦・新生児のヘルスアセスメントとその技法、基礎的な看護援助方法等について理解する。

【演習の内容と方法】妊娠期女性のヘルスアセ

スメント、妊娠期女性の看護ケア、分娩期女性のヘルスアセスメント、分娩期女性の看護ケア、産褥期女性のヘルスアセスメントと看護ケア、新生児のヘルスアセスメントと看護ケア、母乳哺育とそのケア、異常経過をたどる妊産婦の看護ケア、合併症を持つ妊産婦の看護ケア、母性の看護過程演習、「妊産婦の生活と環境」の内容を行った。母性の看護過程演習では、産褥期の母子の事例を用いて看護過程を展開する演習を行った。「妊産婦の生活と環境」ではそれぞれのグループごとに課題を提示し、資料を作成・発表を行った。

【評価】出席状況、レポート、グループワーク、試験等を総合して評価した。授業評価の結果では全項目で全体平均を上回っており、「授業の分かりやすさ」は4.6、「担当者の熱意・意欲」は4.8であった。

【授業科目】成人看護援助論

【科目概要・形式】2単位 60時間 必修

【履修年次】2年後期

【科目責任者】鳴井ひろみ

【担当教員】鳴井ひろみ・石鍋圭子・深谷智恵子・藤田あけみ・平尾明美・井澤美樹子・本間ともみ

【科目目標】生活習慣に起因し、成人期に発生しやすい症状の特徴を踏まえ、健康の保持増進、生活過程で生じる疾病予防への援助方法を学ぶ。また慢性疾患およびがんの治療を体験している患者への援助方法と看護職の役割を理解する。

【演習の内容と方法】1. 栄養代謝機能障害の生活への影響と看護、2. 内部環境調節機能障害の生活への影響と看護、3. 呼吸機能障害の生活への影響と看護、4. 循環器障害の生活への影響と看護、5. 脳・神経機能障害の生活への影響と看護、6. 身体防衛機能障害の生活への影響と看護、7. がんの治療の生活への影響と看護、について講義と事例を用いた看護過程の展開方法の演習を行った。講義は7名の担当教員が分担し、それぞれの担当のところで事例を用いた看護過程の展開方法を提示した。

【評価】出席状況、レポート、グループワークへの参加度、テストにより評価を行った。

【授業科目】成人看護援助論



【科目概要・形式】2単位 60時間 必修

【履修年次】3年前期

【科目責任者】藤田あけみ

【担当教員】藤田あけみ、石鍋圭子、深谷智恵子、鳴井ひろみ、平尾明美、井澤美樹子、三浦博美、本間ともみ、佐々木綾子、佐々木雅史

【科目目標】成人期に発生しやすい症状の特徴を踏まえ、健康の保持増進、生活過程で生じる疾病予防への援助方法と看護職の役割を理解する。さらに、手術を体験する患者の援助方法を学習し、事例の看護過程を展開する。

【演習の内容】主要な急性疾患とその治療を体験している患者への看護として、1.手術を体験する患者の看護援助方法論（開頭術を受ける患者の看護、開心術を受ける患者の看護、肺切除術を受ける患者の看護、乳房切除術を受ける患者の看護、開腹術を受ける患者の看護、ストーマを造設する患者の看護、運動器の手術を受ける患者の看護）と2.手術後の回復過程と退院への援助について教授した。また、急性期にある患者の事例（胃切除術を受ける患者）の事例の看護過程を展開し、援助方法について演習を行った。さらに、一次救命処置；basic life support (BLS)を理解させ、技術演習を行った。

【演習方法】講義は担当教員6名で行い、事例の看護過程演習、技術演習は、学生を実習グループをもとに3班に分け、教員7名が指導する体制をとった。技術項目は術直後の観察、清潔操作（包帯交換）、術後のベッドを演習した。

【評価】出席状況、レポート、定期試験、実技試験、グループワークへの参加度による評価を行い、約1割がC評価であったが、その他はA、B評価であった。

【授業科目】老年看護援助論

【科目概要・形式】2単位 60時間 必修

【履修年次】2年次後期

【科目責任者】吹田夕起子

【担当教員】吹田夕起子・坂本祐子

【科目目標】1.老年期の特徴と健康問題を考える。2.加齢による生活の変化と、それに対する人間の身体的・精神的・社会的・霊的反応と看護を理解する。3.加齢に伴う変化をふまえた日常生活への援助技術を習得する。4.高齢者を対象

とした看護の役割・機能を理解する。

【演習の内容】1.高齢者疑似体験による演習では主に、1)視聴覚機能の変化、2)運動機能の変化を実際に体験して高齢者の身体的変化を習得した。2.「身体可動性の障害のある患者の看護：脳梗塞」をテーマに片麻痺のある患者の車椅子移乗、おむつ交換の援助について演習を行った。3.「身体拘束」について患者役を体験し、高齢者の尊厳・人権擁護について理解を深めた。4.高齢者に多い症状、疾患の看護について教授し、事例を用いた看護過程の展開方法の演習を行った。

【演習の方法】高齢者疑似体験による演習では、3人一組で、それぞれ体験者、介護者、観察者となり、一人30分程度高齢者疑似体験セットを装着し、シナリオに沿って、着替えや布団の片付け、排泄動作、階段の昇り降り、買い物、PCの操作などを体験した。

【評価】出席状況、筆記試験、レポートにより評価を行った。高齢者疑似体験では、高齢者の身体的、心理的特徴を理解できたとの声が多かった。

【授業科目】リハビリテーションケア

【科目概要・形式】1単位 30時間 選択

【履修年次】3年後期

【科目責任者】石鍋圭子

【担当教員】石鍋圭子・藤田あけみ・井澤美樹子

【科目目標】疾患や外傷によって身体機能に障害を被り、生活の再構築に直面した人々を対象に、リハビリテーションの考え方に基づいて、生きること、生活することを支援するケアについて学ぶ。

【演習の内容】1)看護ケアとリハビリテーション(2コマ) リハビリテーションの考え方と看護 リハビリテーション、看護、ケア：生活を支援する視点 生活と生活障害：生活機能分類(ICF) 2)リハビリテーションケア概説(2コマ) 3)リハビリテーションケアとチームアプローチ・ケアに影響する専門職連携 自立を支援する教育的かわり・生活行動の再獲得のための学習支援・新たな生き方の発見に向けた援助 地域生活へのマネジメント

課題学習：リハビリテーション・アプローチに関する課題を選択して学習し、その成果を発表する。

【演習方法】全体の講義は教員2名が行い、課題学習は、教員2名が補助した。また、チームアプ

ローチの実際を弘前脳卒中センターで見学した。

【評価】出席状況、見学レポート、課題学習と発表により評価を行った。

【授業科目】がん看護

【科目概要・形式】1単位 30時間 選択

【履修年次】3年次後期

【科目責任者】鳴井ひろみ

【担当教員】鳴井ひろみ・本間ともみ

【科目目標】がんとともに生きる過程（診断期・治療期・終末期）の各段階におけるがん患者および家族の特徴を理解し、がんとともに生きる患者および家族への看護援助方法について学ぶ。

【授業の内容と方法】1.がん看護における倫理的問題、2.がん予防と早期発見のための健康教育、3.がん治療に伴う看護、4.がん患者の身体的苦痛と援助、5.がん患者の心理・社会的苦痛と援助、6.がん患者への教育・支援アプローチ、7.がん患者の家族への援助、8.がん患者と在宅ケア、9.ホスピス・緩和ケア、10.緩和ケアにおける音楽療法について、講義・ビデオ、がん化学療法看護認定看護師やがん専門看護師、音楽療法士を招聘し、がん看護の理解を深めた。また、がん患者の家族の看護については、実際がんで夫を亡くした家族の方に体験を語ってもらい、がん患者の家族の理解を深めた。

【評価】87名が選択した。出席状況、レポート、学生による授業評価、筆記試験により評価を行った。

【授業科目】助産診断・技術学

【科目概要・形式】2単位 60時間 選択必修

【履修年次】3年後期

【科目責任者】大井けい子

【担当教員】大井けい子・山本真樹子・根布谷綾乃

【科目目標】1.より健康な妊娠期・産褥期・新生児期を過ごし、親役割獲得を援助するために必要な知識・技術を理解し、助産過程の展開の基礎を学ぶ。2.女性の各ライフステージにおける健康の特徴を理解し、対象が健康な生活を送るために必要な援助を学ぶ。

【演習の内容】妊婦および褥婦・新生児の健康診断を行うために診査方法および健康教育、思春

期・更年期におけるウイメンズヘルスや今日的問題である乳幼児の子育てを支援するために虐待予防について教授した。

妊婦の健康診断技術演習では骨盤外計測法を行った。学生が相互にモデルとなり、骨盤計測を行い、自らの形態を考察できることを目標に教授した。妊産婦体操では理論をもとに実際に体験し、学生が妊婦や褥婦に指導が行えるよう教授した。ゲストスピーカーによるマタニティエクササイズもくわえ、音楽に合わせた体操と運動処方について考察させた。

【評価】出席状況・筆記試験・レポートによる評価をおこなった。

【授業科目】助産診断・技術学

【科目概要・形式】2単位 60時間 選択必修

【履修年次】4年前期

【科目責任者】大井けい子

【担当教員】大井けい子・山本真樹子・根布谷綾乃

【科目目標】1.産婦と家族がより健康で、主体的・満足な出産をするために、必要な助産の知識・技術を理解する。2.助産過程（助産診断・ケア）の展開の基礎を理解し、展開できる。3.分娩介助の基本的技術を習得する。

【演習の内容】新生児の健康診断・産婦の内診の演習では、健康診断では新生児の諸計測および出生直後の新生児の胎外生活適応への援助方法として、気道確保・保温・感染予防（点眼）について行った。また、妊産婦の内診方法について診断も含めて演習を行った。

助産過程の展開（助産診断）では分娩開始事例を提示し、情報のクラスタリング、情報分析・統合、助産診断、ケア目標、ケア計画を作成し、学生個別に指導助言した。

助産技術では特に、分娩介助技術について教授した。分娩介助技術はビデオテープを学生各自に貸し出し、イメージトレーニングを行なってもらうとともに、分娩介助手順冊子を配布した。さらに、分娩準備（器械・器具、摩洗手洗い、ガウンテクニク、産婦準備）と分娩介助・出生直後の新生児のケアについては模型を用い学生の技術が目標に到達するよう反復した個別指導をおこなった。

【評価】筆記試験および実技試験をおこなった。

実技試験は評価項目を事前に学生に提示した。実技試験は娩出介助準備（機械・器具の配置、リネン配置、消毒）産婦の排膿状態から胎盤娩出、産道精査まで行い、安全に介助できるかを焦点に評価している。

## 実習報告

【授業科目】地域統合実習

【科目概要・形式】4単位 180時間 必修

【履修年次】4年前期

【実習期間】2008年6月9日（月）～7月4日（金）、8月25日（火）～9月5日（金）

【科目責任者】山田典子

【担当教員】山田典子、山本春江、細川満子、千葉敦子、富田 恵、戸沼由紀

【実習目的】地域で生活している人々を対象とした地域保健活動および地域看護活動の実際を理解し、地域看護の展開に必要な知識、技術、態度を学ぶ。

【実習方法】115名の学生が、在宅看護実習は訪問看護ステーション（30施設）で4日間、保健所実習（7施設）で3日間、市町村実習は33市町村（35施設）で8日間、事前事後の学内実習10日間の地域統合実習を行った。

【実習内容】在宅看護実習では、1施設につき学生2～3名配置した。事前に受け持ち患者情報を把握し、ケアプラン（看護計画）を作成し実習に臨んだ。受け持ち患者および家族から、実習協力の承諾書を事前にいただいた。訪問看護師と同行訪問し、受け持ち事例以外にも多くの訪問看護を見学・実施できた。

保健所実習は、2期に分けて7～12名の学生を配置した。事前に青森県上十三保健所職員から保健所の機構や概要および特徴ある保健活動について講義をいただいた。学生は、未熟児訪問や、難病および結核に対する相談事業に参加した。一部の学生は、思春期等の精神保健事業や地域包括ケアに関する会議、地区把握を体験できた。

市町村実習は1施設につき学生1～7名を配置した。事前に臨地教授（平川市の高橋保健師）より市町村の機構や事業概要について講義を受けた。実習では住民に密着した地域保健活動が体験できた。ほとんどの学生が指導者のもとで健康教育と家庭訪問を体験できた。

【評価】各実習施設での実習評価と、レポートおよび実習記録や態度も含めて総合的に評価した。学生の自己評価、教員・実習指導者の評価から、すべての学生が実習目標を達成できた。今年度から、「保健師教育の技術項目と卒業時の到達度」に関するアンケートを実施し、講義・演習・実習での学びの連動性について、効果的な実習のあり方を検討中である。

【授業科目】基礎看護実習

【科目概要・形式】2単位 90時間 必修

【履修年次】1年次後期

【科目責任者】角濱春美

【担当教員】藤本真記子・木村恵美子・福井幸子・佐藤真由美・山本加奈子・市川美奈子・佐藤仁美・井上昌子（T.A.）

【実習目的】入院患者の日常生活、及び日常生活の看護援助を学び、見学・実践を通して看護の対象を理解する。

【実習目標】入院患者の日常生活について知る、患者に一般的に行われている日常生活の援助を知る、受け持ち患者に必要な日常生活の援助を行う。患者及び患者をとりまく人々とよい関係を持ち、看護者としてふさわしい行動をとることができる。受け持ち患者の状態を多方面から把握できる。実習での経験を通し、看護について考えることができる。

【実習方法】青森県立中央病院、青森市民病院、あおもり協立病院、公立野辺地病院にて、実習を行った。学生を半数に分け、各病棟5～6名の学生を配置し、教員は原則的に1病棟を受け持って指導を行った。病院の様々な部門の見学と、看護師一人と行動を共にして見学と実践を行うシャドウイングを一日ずつ行い、その後1名の患者を受け持ち、患者とコミュニケーションを取りながら、患者の情報収集をし、看護師の行っている日常生活の看護援助について、その意味や方法を考えた上で実践した。病棟でカンファレンスの時間を設け、教員、臨床指導者と共に議論をしながら学びを深めた。最終日には関心のある看護援助毎にグループを作成し、発表会を行うことで学びを共有した。

【評価】学生の習得状況は、病棟での実践、実習中の態度、実習記録、レポートにより評価した。

実際の現場での看護の困難さや喜びを実感しながら学びを深めていた。本年度初めて実施した病院見学実習について、学習内容を質的側面から評価したが、充実した学びが得られていると判断できた。

学生の授業評価では、実習への満足度、実習目標の達成度（自己評価）ともに高かった。

【授業科目】基礎看護実習

【科目概要】2単位 90時間 必修

【履修年次】2年後期

【科目責任者】福井幸子

【担当教員】角濱春美・藤本真記子・木村恵美子・佐藤真由美・山本加奈子・市川美奈子・佐藤仁美

【実習目的】看護の対象を総合的に理解し、看護過程展開ができる基礎的能力を養う。

【実習目標】1.受け持ち患者を総合的に理解し、看護過程の展開ができる。2.患者の個別性に合わせた看護援助が実施できる。3.患者および患者を取り巻く人々と良い関係を持ち、看護者としてふさわしい行動をとることができる。4.実習での経験を通し、看護について考えることができる。

【実習方法】96名の学生を1グループ4～6名の16グループに分け、Aグループ、Bグループとして半数ずつ、4～5日/週の集中実習を行った。学生は成人または老年期にある患者を受け持ち、臨床実習指導やスタッフ、1～2グループに1名の教員の指導を受けながら実習した。

【実習内容】受持ち患者を通して、情報収集と分析、健康問題、看護上の問題の明確化、援助計画立案、計画に基づいた看護援助の実施、

反応や実施状況からの評価、と看護過程展開を行う初めての実習である。カンファレンスは、情報収集・分析、全体像・看護上の問題点抽出等について行い、最終日は実習病院毎に「基礎看護実習の学び」について実施した。

【評価】学生の評価は、病棟での実践と態度、記録用紙の記載、レポートにより評価した。学生による授業評価では、一部記録の大変さなどを訴えていたが、実習への満足度、実習目標の達成度（自己評価）ともに高く、次の実習への意欲に結びついていた。

【授業科目】経過別看護援助実習

【科目概要・形式】2単位 90時間 必修

【履修年次】2年前期

【実習期間】2008年6月3日～7月18日

【科目責任者】鳴井ひろみ

【担当教員】鳴井ひろみ・石鍋圭子・深谷智恵子・藤田あけみ・井澤美樹子・本間ともみ・佐々木綾子・千葉淑子（非常勤）

【実習目的】学内で学んだ知識・技術を活用し、成人期にある患者を全人的に理解し、対象の健康レベルに応じた援助を実践するための能力を養う。

【実習目標】

- 1.成人期にある人を成長・発達する存在として捉え、ライフプロセスを見据えた長期的視点から、対象を全人的に理解できる。
- 2.人間のライフスタイルと健康問題が相互に関連していることを理解できる。
- 3.対象の経過における最良の健康レベルを目指し、科学的根拠に基づき、看護を展開できる。
- 4.講義・演習で学習した看護理論・看護モデルを活用して、対象に沿った看護過程を展開できる。
- 5.常に研究的な姿勢で看護を追究し、実践へと結びつけることができる。
- 6.チームにおける看護職者の役割を学ぶ。

【実習方法】急性期看護学実習は、外科系4病棟（青森県立中央病院6階西病棟・6階東病棟、青森市民病院6階東病棟・7階西病棟）で、また慢性期看護学実習は、内科系3病棟（青森県立中央病院7階西病棟・7階東病棟・8階西病棟）で実施した。実習は5日/週、2週間の集中実習である。学生を1グループ6～7名に分けて実習病棟に配置し、1教員は1グループの学生を担当した。

【実習内容】原則として、急性期・慢性期各々1人の患者（病院に入院中の患者）を2週間受け持ち、看護過程を展開する実習である。受け持ち患者のケアは、実習指導者および実習担当教員の指導のもとに行い、知識を深め、共有するためにテーマカンファレンスやケースカンファレンスを行った。

【評価】出席状況・実習目標達成度・ケースレポート・看護過程評価・実習に臨む姿勢評価で行った。評価では、A評価：77、B評価：25名、C評価：1名であった。実習目標は、学生の自己評価、教員・実習指導者の評価からほぼ達成できたと考



えられる。

【授業科目】経過別看護援助実習

【科目概要・形式】2単位 90時間 必修  
急性期・回復期看護学実習、慢性期看護学実習

【履修年次】3年後期

【実習期間】2008年10月27日～12月12日

【実習施設】青森県立中央病院、青森市民病院

【科目責任者】藤田あけみ

【担当教員】藤田あけみ、石鍋圭子、深谷智恵子、  
鳴井ひろみ、井澤美樹子、本間ともみ、佐々木綾子

【実習目的】臨地実習で取得した看護過程展開能力を活用し、成人期にある患者を全人的に理解し、対象の健康レベルに応じた援助をより多角的に実践するための能力を養う。

【実習目標】1.成人期にある人を成長・発達する存在として捉え、ライフプロセスを見据えた長期的視点から、対象を全人的に理解する。2.人間のライフスタイルと健康問題が相互に関連していることを理解できる。3.対象の経過における最良の健康レベルを目指し、科学的根拠に基づき、より多角的に看護を展開できる。4.講義・演習で学習した看護理論・看護モデルを活用して、対象に沿った看護過程を展開できる。5.常に研究的な姿勢で看護を追求し、実践へと結びつけることができる。6.チームにおける看護職者の役割を学ぶ。

【実習方法】急性期看護学実習は、青森県立中央病院6階西病棟・6階東病棟、青森市民病院6階東病棟・7階西病棟で実施し、慢性期看護実習は、青森県立中央病院7階西病棟・7階東病棟・8階西病棟で実施した。実習は5日/週、2週間の集中実習である。学生を1グループ5～6人の18グループに分けて実習病棟に配置し、1教員1グループの学生を担当した。

【実習内容】原則として、病院に入院中の対象者（患者および家族）1人を2週間受け持ち看護過程を展開した。受け持ち対象者へのケアは、臨床実習指導者・教員の指導のもとに行い、知識を深め、共有するためにテーマカンファレンス、ケースカンファレンスを実施した。

【評価】出席状況、実習目標達成度、看護過程評価、実習に臨む姿勢評価、ケースレポート評価で

行った。実習目標は、学生の自己評価、教員・臨床実習指導者の評価からほぼ達成できていた。

【授業科目】発達援助実習（母性看護）

【科目概要・形式】2単位 90時間 選択

【履修年次】3年前期

【科目責任者】佐藤愛

【担当教員】佐藤愛、山本真樹子、根布谷綾乃、  
（非常勤講師：橋爪直美）

【実習目的】母性看護の特徴を理解し、妊娠・分娩・産褥期にある母子に対する看護の基本駅名実践能力を養う。

【実習目標】正常な経過をたどる母子の心身の変化および母性の形成・発達を理解することができる。母子のニーズをアセスメントし、セルフケア能力を高めるためのケアプランを立案し、実施評価できる。看護者の倫理的な態度と役割を考えることができる。

【実習方法】実習初日に学内で沐浴や妊婦・褥婦のヘルスアセスメント等の演習を行った。青森県立中央病院・あおもり協立病院において、妊産婦と新生児を受け持ち実習した。また、2日間の外来実習を行った。

【実習内容】妊婦または褥婦と新生児を受け持ち、看護過程を展開し援助を行った。分娩があれば見学し、産婦のケアを行った。外来では妊婦の健康診査・保健指導の見学及び介助を行った。日々のカンファレンスでは実習で感じた疑問や問題点・経験等について共有・意見交換を行った。実習最終日は学内にて午前は全体のカンファレンス、午後は個別面接を行った。

【評価】出席状況、実習態度、実習目標達成度、実習記録等を総合して評価した。授業評価の結果では全項目で全体平均を上回っており、「授業の分かりやすさ」は4.7、「担当者の熱意・意欲」は4.9であった。

【授業科目】発達援助実習（母性看護）

【科目概要・形式】2単位 90時間 選択

【履修年次】3年後期

【科目責任者】佐藤愛

【担当教員】佐藤愛、山本真樹子、根布谷綾乃、  
（非常勤講師：橋爪直美）

【実習目的】母性看護の特徴および母性のライフ

ステージの基礎的理解を基盤とし、母子とその家族の生活の場やケアの継続性を考慮した看護ができる能力を養う。

**【実習目標】** 妊産婦の心身の変化および母性の形成・発展を理解することができる。妊産婦および新生児のニーズをアセスメントし、セルフケア能力を高めるためのケアプランを立案し、実施評価できる。母子とその家族の生活の場やケアの継続性を考慮した援助を考えることができる。

看護者の倫理的な態度と役割を考えることができる。

**【実習方法】** 実習初日に学内で沐浴や妊婦・褥婦のヘルスアセスメント等の演習を行った。青森県立中央病院・あおもり協立病院において、妊産婦と新生児を受け持ち実習した。また、2日間の外来実習を行った。

**【実習内容】** 妊婦または褥婦と新生児を受け持ち、看護過程を展開し援助を行った。分娩があれば見学し、分娩が正常で安楽に経過するために産婦の基本的ニードを整える援助や苦痛の軽減のための援助を行った。外来では妊婦の健康診査・保健指導の見学及び介助を行った。日々のカンファレンスでは実習で感じた疑問や問題点・経験等について共有・意見交換を行った。実習最終日は学内にて午前は全体のカンファレンス、午後は個別面接を行った。

**【評価】** 出席状況、実習態度、実習目標達成度、実習記録等を総合して評価した。実習目標は学生の自己評価、教員・実習指導者の評価からほぼ達成できたと考えられる。

**【実習科目】** 発達援助実習（老年看護）  
**【科目概要・形式】** 2単位、90時間、選択必修  
**【履修年次】** 3年次前期  
**【実習期間】** 平成20年6月3日～7月18日うち10日間

**【実習施設】** あおもり協立病院，青森敬仁会病院  
**【科目責任者】** 坂本祐子

**【担当教員】** 坂本祐子，吹田夕起子，大津美香，松橋ひとみ（非常勤）

**【実習目標】** 1．高齢者の加齢に伴う変化と、健康障害を理解できる。2．入院という環境の変化が高齢者に及ぼす影響を理解し、望ましい入院環境を整えることができる。3．高齢者の健康の維

持・増進、疾病を予防するための援助ができる。

4．高齢者の生活の質を維持、向上するための援助ができる。5．高齢者と家族を取り巻く保健医療福祉システムの現状を知り、関係者との協働、連携が理解できる。6．専門職業人としての関わりの中で、高齢者看護の課題に気づくことができる。

**【実習方法】** あおもり協立病院（回復期リハビリ病棟），青森敬仁会病院の各2病棟において概ね70歳以上の高齢者を受け持ち実習した。1グループ4～5名の4グループを編成し、各病棟に1名の教員が常駐し、実習指導者とともに実習指導を行った。

**【実習内容】** 受持ち対象者のケアは、実習指導者および教員の指導のもとに行い、知識を深め共有するためテーマカンファレンス・ケースカンファレンスを行った。またあおもり協立病院ではデイケア実習、青森敬仁会病院では特別養護老人ホームの見学を行った。

**【評価】** 実習評価は、出席状況・実習態度・実習目標達成度・実習レポートをもとに行った。その結果、47名中、A評価29名、B評価11名、C評価6名であった。実習目標の達成度については、学生の自己評価、教員・実習指導者の評価からほぼ達成できたと考えられる。

**【授業科目】** 発達援助実習（老年看護）

**【科目概要・形式】** 2単位 90時間 選択必修

**【履修年次】** 3年次後期

**【実習期間】** 2008年10月27日～12月12日うち10日間

**【実習施設】** 青森ナーシングライフ、いちい荘、ケア・ガーデン青森・すずかけの里

**【科目責任者】** 吹田夕起子

**【担当教員】** 吹田夕起子・坂本祐子・大津美香

**【実習目標】** 1．高齢者が疾病や障害を持ちながら生きてきた過程について理解できる。2．加齢に伴う変化や健康障害が日常生活に与える影響について理解できる。3．QOLを維持し、その人らしい日常生活を送れるように援助できる。4．高齢者と家族を取り巻く保健・医療・福祉システムの現状を知り、関係者との協働、連携が理解できる。5．専門職業人としての関わりの中で、高齢者看護の課題に気づくことができる。

**【実習方法】**介護老人保健施設に入所している老年期にある利用者を受け持ち実習した。1グループ5～6名の3グループ編成とし、それぞれの実習期間で介護老人保健施設4施設の中から3施設を選択し実習を行った。1教員が1グループを受け持ち、実習指導者とともに実習指導を行った。

**【実習内容】**原則として1名の利用者を受け持ち、日常生活の援助を中心に、看護過程を展開した。受持ち利用者のケアは、実習指導者及び教員の指導のもとに行い、知識を深め共有するためにテーマカンファレンスやケースカンファレンスを行った。実習中、1日はデイケア部門での実習を行い、在宅高齢者の送迎にも同行した。

**【評価】**実習評価は、出席状況・実習態度・実習目標達成度・実習レポートで行った。その結果、48名中、A評価32名、B評価15名、E評価1名であった。実習目標の達成度については、学生の自己評価、教員・実習指導者の評価から概ね達成できたと考えられる。

#### **【授業科目】**助産学実習

**【科目概要・形式】**5単位 225時間 選択必修

**【履修年次】**4年前・後期

**【実習期間】**2008年8月25日(月)～9月12日(金)、9月29日(月)～10月10日(金)

**【科目責任者】**大井い子

**【担当教員】**大井い子・山本真樹子・根布谷綾乃、佐藤愛、非常勤教員

**【科目目標】**1. マタニティサイクルにある妊産褥婦・新生児および家族の健康生活を援助する基本的な実践能力を養い、助産過程を展開する。2. 助産師の役割や責務を自覚した行動を取れるよう学ぶ。

**【実習方法】**前半実習はむつ総合病院2名、八戸日赤病院2名、あおり協立病院2名、八戸市立市民病院3名、後半実習はあおり協立病院3名、八戸日赤病院2名、八戸市立市民病院3名の学生配置を行った。実習方法は 集中実習前に妊娠中期の妊婦を7月から1例の初産婦の承諾を得て受け持ち、受診ごとに産科外来で継続的に健診をおこなう。集中実習期間中は、分娩待機をふくめ、前期3週間(夏季休暇中)および後期2週間の集中実習とする。学生の実習病院配置は2～3名で、

入院した産婦の分娩期ケア・分娩介助に引き続き母子のケアを退院まで行う。学生は夜間も産婦入院を待機し、入院した産婦のケア(分娩介助を含む)を行なう。教員は学生の受け持ち産婦の分娩1例が終了するまで夜間・土日を待機し、指導をおこなう。さらに、学生は教員指導のもとに妊娠期から分娩期(後期実習)、退院までの産褥期を継続的に受け持ち、母子を産褥1ヶ月以内に家庭訪問を行う。

**【実習内容】** 2004年6月から、学生は妊娠期から産褥期まで一貫した妊産婦管理を行なうため、マタニティサイクルにある女性1名を本人承諾のもと継続的に受け持ち、可能な限り妊婦健診・助産ケアや指導を行い(妊娠期平均4回)助産過程を展開した。

また実習期間では、正常分娩が予測される産婦を入院から受け持ち、退院までのケアを行った。後期の実習では産婦および母子の受け持ちに加え、小集団指導(産褥期の生活・家族計画指導、育児・沐浴指導のいずれか)を1回以上おこなった。学生は指導案を作成し、褥婦に指導を実施し、指導の企画運営を自己評価した。また、実習期間終了後、継続事例の母子の家庭訪問計画を立案し、褥婦および新生児健康診断、保健指導をするために家庭訪問を行なった(各学生1回)。教員は、学生の家庭訪問に同伴し、指導をおこなった。

**【評価】**実習評価は助産過程展開記録、分娩介助技術、小集団指導、家庭訪問指導から評価した。分娩介助技術評価については、分娩介助立会いした教員または直接指導助産師から評価表にもとづいて助言・評価を介助毎に行っている。

また、1週間で1例から2例の分娩介助およびケアを昼夜にかかわらず担当し、さらに他学生の分娩介助の補助(間接介助および出生直後の新生児のケア)を行なうため、助産過程の展開(助産診断およびケア計画の思考過程およびケア実施と評価)に十分な時間が取りにくい。

5週間の実習期間では課題が多いために学習時間の不足・生活不規則や睡眠不足などの健康上の問題が潜在している。これらは一般の助産学教育に共通している課題である。

今年度の5週間の実習中では、分娩介助事例数は最多受持ち母子数10例、最少7例で全66例であった。平均約8.25例であった。ここ数年、少子

化はさらにすすみ、学生の分娩介助実習を確保することが困難となっている。追加実習は学生に経済的にも心理的にも負担が大きいので、卒業後まで実習を行うことは好ましくないと考えている。しかし、今年度の実習では半数の学生がそれぞれ1~2例の分娩介助数が不足であったため、追加実習を行った。追加実習はむつ総合病院2名、あおもり協立病院2名を依頼した。結果、それぞれ9例まで達した。

本学の助産学実習は他大学と実習期間が一部重なり、同一病院で5週間の実習を行うことができない。そのため、後半で他病院施設へ移動せざるを得ない。それは学生のストレスなどの問題を抱え、学習上の困難性を持つ。特に、前年度、実習が行えなかった八戸市立市民病院では、院内助産が開始されフリースタイル出産が行われるようになった。そのため、後半実習では移動した学生は混乱が生じ、効果的な学習ができなかった。そこで、実習終了後にゲストスピーカーとして助産師を招き、介助方法について学習会(3時間)を開講した。

## 理学療法学科

### 演習報告

【授業科目】リハビリテーションケア論

【科目概要・形式】1単位 15時間 必修

【履修年次】3年後期

【科目責任者】石鍋圭子

【担当教員】石鍋圭子・藤田あけみ

【科目目標】日常の理学療法業務にとって、特に連携が必要な看護の視点から、リハビリテーションケアについて論じる。具体的には、リハビリテーション医療におけるチームワーク、患者・家族への支援、退院調整について講義する。

【講義の内容】1) ケアの理念とリハビリテーション活動(1コマ) ケアとは ヒューマン・ケアとしてのリハビリテーション リハビリテーションケア活動の場と目標、2) リハビリテーション医療に必要な安全管理の技術(2コマ) 感染予防 褥瘡予防と創傷ケア 転落・転倒事故の予防、3) 健康の概念と自己管理(1コマ) ライフスタイルと健康習慣 行動変容への具体的アプローチ、4) 回復期リハビリテーションケアにおける課題(3コマ) 地域の暮らしを支援する ケアに影響する専門職連携 新たな生き方の発見に向けた援助

【方法】全体の講義は教員2名が行った。

【評価】出席状況、見学レポート、試験により評価を行った。

### 実習報告

【授業科目】臨床基礎実習

【科目概要・形式】1単位 45時間 必修

【履修年次】1年後期(10期生31名)

【実習期間】2008年10月14~17日・21日

【実習施設】青森県立中央病院, 青森市民病院, あおもり協立病院, 村上病院, 青森慈恵会病院, 浪打病院, ひがし整形外科リハビリテーションクリニック, 介護老人保健施設青森ナーシングライフ, みちのく青海荘, ニューライフ芙蓉, 重度身障者更生援護施設津妻園

【科目責任者】藤田智香子

【担当教員】佐藤秀紀, 岩月宏泰, 川口徹, 勘林秀行, 佐藤秀一, 山下弘二, 三浦雅史, 桜木康広, 李相潤, 盛田寛明, 橋本淳一, 長門五城, 福島真

人

【実習目的】1. 理学療法士が働く実際の現場を見学・体験することで、理学療法を必要としている対象者への援助について考える機会とし、今後学んでいく動機づけとする。2. 保健医療福祉の各専門職の役割を知り、職種間の連携について考える。

【実習方法】10月14日: 事前学習(学内) 10月15日~17日(学外): 2つの病院で各1日ずつ, 施設で1日実習。10月21日学科報告会。

【実習内容】事前学習では、実習施設の概要 リハビリテーションに関わる専門職種 車いすの介助方法・杖歩行の監視方法 介護保険 対象者との接し方などについて、講義や実習で理解を深めた。病院と施設での実習は、理学療法部門での見学を主体とし、利用者のお話を伺い、可能な範囲で車いす移動の介助など現場の理学療法士または引率教員の指導のもとで体験的な実習も行った。学科の報告会では、4グループに分かれて 利用者の生活 理学療法の専門性 他職種との連携等について話し合い、発表・質疑応答を行った。

【評価】出席と実習態度(ディスカッションや発表も含める, 45%)およびレポート(55%)で総合的に評価した。

【まとめ】今年度から学科定員が増え, 31名の実習であったが, 実習施設のご協力もあり, 無事終了した。学生の評価も例年通り好評であり, 有意義な実習が実施できた。

【授業科目】臨床評価実習

【科目概要・形式】1単位 45時間 必修

【履修年次】3年前期

【実習期間】2008年6月2日~7月7日の月・木曜日8回

【実習施設】青森県内の病院・施設10所

【科目責任者】山下弘二

【担当教員】佐藤秀紀, 佐藤秀一, 岩月宏泰, 川口徹, 勘林秀行, 藤田智香子, 山下弘二, 桜木康広, 三浦雅史, 盛田寛明, 李相潤, 橋本淳一, 長門五城, 福島直人

【実習目的】理学療法評価学の実践的な学習を臨床場面をとおして実施することにより、講義と学内実習で学んだ理論と実技について統合的に理解



する。

**【実習方法】**実習病院の理学療法部門責任者の総合的指導及び、引率教員の個別指導により理学療法評価学の臨床実習を行う。

**【実習内容】**整形外科疾患及び中枢神経疾患を対象として、情報収集、評価（観察、検査と測定、記録、統合と解釈）及び、問題点の抽出、治療計画の立案までの一貫した学習をとおして、理学療法評価の実践的な能力を養う。

**【評価】**実習病院での実習状況、レポート等の提出物、学内での報告会の内容から総合的に評価した。

**【まとめ】**臨床における理学療法評価の過程をとおして、医療人としてふさわしい態度と行動について認識するとともに、理学療法プログラム立案への糸口をつかむことができた。

## 社会福祉学科

### 演習報告

【授業科目】社会福祉基礎演習

【科目概要・形式】2単位 60時間必修

【履修年次】1年通年

【科目責任者】入江良平、佐藤恵子、杉山克己、千葉たか子、石田賢哉

【担当教員】入江良平、佐藤恵子、杉山克己、千葉たか子、石田賢哉

【科目目標】本演習は、社会福祉学科カリキュラムの中で専門支持科目に位置づけられており、社会福祉を体系的に学ぶための土台となる、社会福祉的視点の獲得および人間社会や地域生活を理解する基本的思考力の養成を目的とする。

【演習の内容】5人の担当教員が10～11名の小グループを担当し、それぞれの専門領域の視点から、社会福祉の専門職としての導入的教育を行った。

【演習方法】担当教員はチューター的役割を果たしながら、文献購読と発表、海外資料を素材とするディスカッション、グループワークなどを通して基礎的な社会福祉的思考の育成を行った。

【評価】出席状況、レポート、授業における活動などにより総合的に評価した。

【授業科目】社会福祉援助技術演習

【科目概要・形式】2単位 60時間 必修

【履修年次】2年前期（30時間）後期（30時間）

【科目責任者】大和田猛、増山道康、齋藤史彦

【科目担当教員】大和田猛、増山道康、齋藤史彦、加賀谷真紀

【科目目標】1. 社会福祉の専門援助技術を3年次に開講される、社会福祉援助技術現場実習、社会福祉援助技術現場実習指導 につなぐ、モチベーションや基礎的知識・技術を、意図しながら習得させる。

2. 学生個々人が主体的に学習し、行動する態度を養う。

3. 演習の中で人権尊重、権利擁護、自立支援の意味について、理解し、行動できるようにさせる。

【演習の内容】1. 具体的な援助事例を体系的に取り上げながら、担当教員による個別指導、集団指導を展開する。

2. 利用者との関係づくりのために必要な、基本的コミュニケーションスキルなどを含めた、社会福祉援助技術が、学生個々人に身につくよう、ロールプレイなどを活用し、実施した。

【演習方法】相談援助業務に必要な、知識・技術の必要性と、面接実技、記録実技、評価・効果測定実技のほか、連絡調整技術などの指導を行い、学習の教育効果があがるよう配慮した。

【評価】出席状況、レポート、プレゼンテーション、ディスカッションなどにより、総合的に評価した。

【授業科目】社会福祉研究演習

【科目概要・形式】2単位 60時間 必修

【履修年次】3年前期（30時間）後期（30時間）

【科目責任者】大和田猛、入江良平、大山博史、渡邊洋一、大竹昭裕、佐藤恵子、杉山克己、千葉たか子、増山道康、安田勉、山内修、石田賢哉、齋藤史彦、坂下智恵

【科目担当教員】大和田猛、入江良平、大山博史、渡邊洋一、大竹昭裕、佐藤恵子、杉山克己、千葉たか子、増山道康、安田勉、山内修、石田賢哉、齋藤史彦、坂下智恵

【科目目標】社会福祉問題の実態を分析し、判断していく、問題意識や分析能力を養い、同時に、問題解決手段としての幅広く柔軟な知的研究能力を養う。

【演習の内容】社会福祉問題や研究の方法については、個々の担当教員の専門領域や視点に応じて、文献研究を中心に、資料の模索、整理、プレゼンテーション、ディスカッションなどを交えながら展開する。

【演習方法】各個別教員が学生の受け入れ可能人数、テーマ、指導方針、内容などを明示し、学生が主体的に各教員と面談を行い、最終的に学生自身が教員を選択する。例えば、入江良平教授はユング心理学、受け入れ可能人数5名、佐藤恵子准教授は、女性問題を中心に男性問題及び、女性福祉関連領域、受け入れ可能人数5名、などのように、社会福祉学科の全教員が、4年時の卒業研究指導などと関連させながら指導を展開する。

【評価】各教員が、出席状況、レポート、プレゼンテーション、ディスカッションなどをふまえて総合的に評価する。

【授業科目】社会福祉援助技術演習

【科目概要・形式】2単位 60時間 必修

【履修年次】3年前期(30時間)後期(30時間)

【科目責任者】大和田猛、増山道康、齋藤史彦

【科目担当教員】大和田猛、増山道康、齋藤史彦、加賀谷真紀

【科目目標】2年次に開講された社会福祉援助技術演習を基盤に、応用的、発展的に、3学年で開講される社会福祉援助技術現場実習、同実習指導に関連させながら、臨床的援助技術を習得させる。

【演習の内容】個別具体的な、高齢者、児童、身体障害者、知的障害者、生活困窮者、一般住民などの相談援助の過程を、アセスメント、ケア目標やケア計画の策定、サービス提供のためのケアカンファレンス、サービス提供のための連絡調整、モニター、アウトカムなどの理論枠組みに沿って、主に事例を中心にロールプレイなどを活用し、展開した。

【演習方法】個別学生の、社会福祉援助技術演習の種別ごとに、種別に関する専門的知識・技術及び倫理など、相談援助業務に必要な資質・能力・技術を習得できるよう、事例検討ケアカンファレンス、サービス提供のための連絡調整、モニター、アウトカムなどの理論枠組みに沿って、主に事例を中心にロールプレイなどを活用し、展開した。

【評価】演習への参加状況と、レポート、プレゼンテーション、ディスカッションなどにより、総合的に評価した。

【授業科目】社会福祉研究演習

【科目概要・形式】2単位 60時間 必修

【履修年次】4年前期(30時間)後期(30時間)

【科目責任者】大和田猛、入江良平、大山博史、渡邊洋一、大竹昭裕、佐藤恵子、杉山克己、千葉たか子、増山道康、安田勉、山内修、石田賢哉、齋藤史彦、坂下智恵

【科目担当教員】大和田猛、入江良平、大山博史、渡邊洋一、大竹昭裕、佐藤恵子、杉山克己、千葉たか子、増山道康、安田勉、山内修、石田賢哉、齋藤史彦、坂下智恵

【科目目標】実践科学としての社会福祉の専門知識

・技術を基盤に、生活支援の実践者として、個別具体的な、社会福祉問題に対して、分析、判断できる力を養う。また、社会福祉専門職として、他職種と連携しつつクライアントの立場に立って、問題解決のためのさまざまな手段や資源を有効に活用できる力量を養う。

【演習の内容】個々の担当教員の専門分野や視点から、演習を展開する。同時に、3年次に開講される社会福祉研究演習と連結して展開されるものであり、ソーシャルワーカーとしての、より高い実践能力と倫理観を養うことを目指して展開されるものである。

【演習方法】4年間の教育研究の集大成として開講される、卒業研究のテーマ、計画立案、データ収集、方法の確立などの研究プロセスを、きめ細かく指導しながら、演習の内容に即して、学生の社会福祉専門職としての力量を形成する。

【評価】各教員が、出席状況、レポート、プレゼンテーション、ディスカッションなどをふまえて総合的に評価する。

【授業科目】精神保健福祉援助演習

【科目概要・形式】2単位 60時間・選択

【履修年次】4年通年

【科目責任者】坂下智恵

【担当教員】坂下智恵、石田賢哉、長谷川真理子

【科目目標】演習形態により具体的な事例を取り上げて検討するなかで、精神保健福祉士の専門的援助技術およびリハビリテーション技法についての理解を深め、身につけることを目標とする。学生自身が自分自身で学習し、考え、主体的に行動する態度を養うことを目的とする。

【演習の内容】精神保健福祉援助活動における個別援助技術、集団援助技術、地域援助技術、ケアマネジメント等の専門的援助技術の習得や、チームアプローチ、精神保健福祉士の職業倫理への理解が深まるよう、実技を活用しながら展開した。

【演習方法】精神保健福祉援助実習・と関連させることにより、実践と理論・知識を統合し、より実習体験が深まるよう展開した。具体的には、精神科医療機関および精神障害者社会復帰施設等の各機関や相談場面が必要となる精神障害者に対する援助技術およびリハビリテーション技法について、事例検討を中心にディスカッションやロー

ルプレイ等を活用し展開した。

【評価】出席状況、レポート、プレゼンテーション、ディスカッションなどにより、総合的に評価した。

## 実習報告

【授業科目】社会福祉基礎実習

【科目概要・形式】1単位 45時間 必修

【履修年次】1年通年

【実習期間】2008年11月11日～11月14日

【実習形式】見学(体験)実習

【科目責任者】杉山克己

【科目担当教員】入江良平、杉山克己、大竹昭裕、千葉たか子、石田賢哉、加賀谷真紀、長谷川真理子、種市寛子

【実習目的】社会福祉基礎実習は、社会福祉の専門的学習への導入とし、社会福祉実践に専門的視点での興味関心を抱けるように、「援助」や「支援」される人/する人、その実践そのものや実践現場というものの「体験的理解」を目指す。その為に、

社会福祉実践に必要な基礎的技能の獲得、社会福祉実践の現場に係わる利用者・従事者・施設や機関についての基礎的理解を図る。更に、これら全体を通じて、社会福祉実践の意義・意味を専門的に学ぶことの意味を主体的に考える契機とする。

【実習方法】児童分野・高齢者福祉分野・知的障害者福祉分野(救護施設を含む)・身体障害者福祉分野・精神障害者福祉分野・医療分野の中より、学生が希望する異なった2分野の各1施設ずつ(計2施設)をそれぞれ1日ずつ訪問し、見学・体験実習を行った。

【実習内容】実習の事前学習では実習要項作成を中心に小グループでの共同作業を行った。また学内における介助・被介助体験を通じて、「援助する、される」ということに関して考えを深めるようにした。同時に、毎時間の活動記録を通じて、社会福祉実践活動における重要な「記録」についても学ぶことができるように配慮した。施設での実習は、実習指導者との連携のもとにできる限り直接利用者とは触れ合い、利用者理解・職場理解そして自己理解が図れるように留意した。事後学習では、担当教員によるスーパービジョンを通じて、今後の学習に向けての課題を明確化するようにした。

【評価】基本的には、レポート、出席状況をもとに、グループワークの活動状況などを勘案し担当者間で協議して決定した。

【まとめ】今年度より第3次カリキュラムが始まり、1年次から実習科目が設置された。本年度は実習内容でも触れたように記録の書き方を意図的に集中して指導した。この点についても、当初学生の中に戸惑いや理解不足があったが、レポートではその重要性等に言及したものが数多くみられ、成果が上がっているものと判断している。

【授業科目】社会福祉援助技術現場実習指導

【科目概要・形式】1単位 45時間 必修

【履修年次】2年通年

【実習期間】2008年6月24日～6月25日

【実習形式】見学(体験)実習

【科目責任者】杉山克己

【科目担当教員】入江良平、佐藤恵子、杉山克己、千葉たか子、石田賢哉、加賀谷真紀、長谷川真理子、種市寛子

【実習目的】社会福祉援助技術現場実習指導は、社会福祉施設や相談・援助機関での配属実習(社会福祉援助技術現場実習)の準備教育として実施されるものである。したがって、社会福祉諸施設・機関の役割や沿革を理解する、実際の業務を見学・体験し、その概要を理解する、異職種間のスタッフの協働・連携を社会福祉の視点から知ることなどを目標とする。

【実習方法】児童福祉分野・高齢者福祉分野・知的障害者福祉分野(救護施設を含む)・身体障害者福祉分野からなる4分野の中より、学生が希望する異なった2分野の各1施設ずつ(計2施設)をそれぞれ1日ずつ訪問し、見学・体験実習を行った。

【実習内容】実習の事前学習では社会福祉施設・機関の理解を中心テーマに小グループでの協働作業を行った。また学内における介助・被介助体験を通じて、「援助する、される」ということに関して考えを深めるようにした。同時に、毎時間の活動記録を通じて、社会福祉実践活動における重要な「記録」についても学ぶことができるように配慮した。施設での実習は、施設指導者との連携のもとにできる限り直接利用者とは触れ合い、利用者理解・職場理解そして自己理解が図れるように留

意した。事後学習では、担当教員によるスーパービジョンを通じて、3年次の配属実習に向けての課題を明確化するようにした。

【評価】基本的には、レポート、出席状況をもとに、グループワークの活動状況などを勘案し担当者間で協議して決定した。

【まとめ】実習時期を前期に移動させての4年目であるが、学生や施設からも理解を得られ、概ねスムーズにいったと思う。また、本年度は実習内容でも触れたように記録の書き方を意図的に集中して指導した。この点についても、当初学生の間戸惑いや理解不足があったが、レポートではその重要性等に言及したものが数多くみられ、成果が上がっているものと判断している。

【授業科目】社会福祉援助技術現場実習

【科目概要・形式】4単位 180時間 選択

【履修年次】3年後期

【実習期間】2008年8月4日～9月19日(前半)  
2008年9月28日～10月9日(後半)

【実習形式】社会福祉士及び介護福祉士法に定められた実習施設のうち、本学の契約している実習施設(社会福祉施設・機関・団体等)における集中・分散型実習

【科目責任者】大和田猛

【科目担当教員】大和田猛、渡邊洋一、増山道康、齋藤史彦、山内修、加賀谷真紀、長谷川真理子

【実習目的】1. 学内で学んだ知識や理論を検証しながら深めていくとともに、社会福祉専門職(社会福祉士)として必要な実践力を修得する。

2. 実践現場における教員の援助活動を通して職業倫理を身につける。

3. 社会福祉専門職への自覚を高める。

【実習方法】原則として、1週間の間接指導(大学内)を挟み、前半2週間、後半2週間の集中・分散型実習形式で行った。また、本実習の前後には、社会福祉援助技術現場実習指導(2単位・30時間・選択)を配置し、配属実習先についてのスーパービジョンを行っている。

【実習内容】原則として、下記の通りであった。

8月6日～9月14日 配属実習(前半)

9月15日～9月21日 中間指導(大学内)

9月22日～10月4日 配属実習(後半)

\*指導担当教員が、配属実習の前・後半に各1回

ずつ巡回指導によるスーパービジョンを行った。

【評価】配属先から提出される評価表、実習レポート、実習ノート等を総合的に評価した。

【まとめ】学生は、実習体験を通して社会福祉専門職(社会福祉士)として仕事をするうえで必要な専門知識や専門技術、及び関連知識の内容の理解を深めることができた。また、これらの知識や技術を実際に活用し、相談援助業務に必要な資質・能力・技術を涵養することができた。さらに、職業倫理に基づいた行動や、専門的援助技術の概念化・理論化・体系化することの重要性を学習できたこと等、実習体験は学生の社会福祉専門職への自覚を高めるよい機会となった。

【授業科目】社会福祉援助技術現場実習指導

【科目概要・形式】1単位 45時間 選択

【履修年次】3年通年

【実習形式】演習・実習指導

【科目責任者】大和田猛

【科目担当教員】大和田猛、渡邊洋一、増山道康、齋藤史彦、山内修、加賀谷真紀、長谷川真理子

【実習目的】社会福祉援助技術現場実習指導は、社会福祉施設や相談・援助機関での配属実習の事前教育として、主に実習計画書を作成し個々の実習に臨む問題意識や課題を整理しながら自己覚知に努めることを中心に指導を行う。実習期間中は中間指導として実習計画書の達成状況や課題、スーパービジョンが展開される。

さらに実習終了後は、事後教育として実習での問題意識や課題の達成度を振り返り、反省をふまえながら専門職としてのあり方を個々人が模索することを意図して指導が行われる。

【実習方法】原則として事前教育、中間指導、事後教育を通して専門職としての知識や技術、課題、自己覚知などについてスーパービジョンが展開される。

【実習内容】実習の事前指導では個々人が配属される実習施設や機関・団体の内容や現状を理解することを中心にグループでの共同作業が行われる。実習計画書報告会などを通して、個々の実習に臨む知識や課題を整理する。実習中は教員が巡回指導を行い、実習地でスーパービジョンを行う。中間指導では前半の実習の様子や課題の見直し、後半に向けての動機づけなどが指導された。実習



終了後は個々の実習の体験や達成度などについて意見交換などを行い、臨地教授や現場の実習指導担当者などにも参加してもらい、社会福祉援助技術現場実習報告会を行った。

【評価】事前事後の実習指導に関する出席状況、レポート、プレゼンテーション、ディスカッション、配属先での実習評価などをふまえて、総合的に評価した。

【授業科目】精神保健福祉援助実習

【科目概要・形式】1単位 45時間・選択

【履修年次】3年後期

【実習期間】2008年2月18日～3月7日のうちの3日間を2クール

【実習形式】精神保健福祉士法に定められた実習施設のうち、本学の契約している実習施設（精神科医療機関および精神障害者社会復帰施設等福祉施設）における短期集中実習

【科目責任者】坂下智恵

【担当教員】坂下智恵、石田賢哉、長谷川真理子、加賀谷真紀

【実習目的】現場体験を通して精神保健福祉士として必要な知識及び技術、関連知識の理解を深める。精神障害者の置かれている現状や生活課題について理解する。医療機関、社会復帰施設の機能・役割について理解する。職業倫理を身につけ、専門職としての自覚に基づいた行動ができるようにする。精神保健福祉援助実習の準備学習とする。

【実習方法】精神科医療機関4カ所および精神障害者社会復帰施設等5カ所の計9カ所において、各3日間の見学・体験型実習を行った。

【実習内容】現場での経験や現場指導者（精神保健福祉士）の指導および事前・事後指導や巡回指導によるスーパービジョンを通して、学生個々の課題を整理し考察を深め、次年度の精神保健福祉援助実習へ向けて問題意識や動機づけ、目標を定めた。

【評価】実習先から提出される評価表、実習日誌、レポート、事前事後の学習態度等を総合的に評価した。

【まとめ】学生は実習を通して、精神保健福祉士として必要な基本的事項について理解し、自己の問題意識や実習目的を明確にすることができた。また、精神障害者の現状や、施設・機関の機能、

多職種・多機関との連携に関する理解を深めることができた。さらに、精神保健福祉士として必要とされる知識・技術・倫理が、実際の援助場面にもどのように結びつき、展開されているのかを学習することができた。

【授業科目】精神保健福祉援助実習

【科目概要・形式】5単位 225時間・選択

【履修年次】4年通年

【実習期間】2008年4月14日～7月26日、8月4日～9月27日のうちの12日間程度を2クール

【実習形式】精神保健福祉士法に定められた実習施設のうち、本学の契約している実習施設（精神科病院および精神障害者社会復帰施設等福祉施設）における集中・分散型実習

【科目責任者】坂下智恵

【担当教員】坂下智恵、石田賢哉、長谷川真理子、加賀谷真紀

【実習目的】実習を通して精神保健福祉士として必要な倫理、価値および知識、技術の理解をより深める。また、それらを実際に活用し、精神障害者に対する相談援助・リハビリテーションについて必要な資質・能力・技術の獲得を図る。精神保健福祉援助実践の中で、医療機関・施設・地域での精神障害者本人を中核とした支援の実際、および多職種連携のあり方、その技術などを学ぶ。実習での体験、援助活動を、専門的援助技術として概念化、理論化し体系立て考察していく能力を涵養する。精神保健福祉士として自己覚知できる能力を養う。

【実習方法】精神科医療機関4カ所および精神障害者社会復帰施設等福祉施設5カ所の計9カ所において実施した。それぞれにおいて、週1～2回の実習を継続的に12日間程度行う分散型実習、もしくは、連続した12日間程度の集中実習を行う集中型実習のいずれかの形態で実施した。

【実習内容】精神保健福祉援助実習をもとに、学生個々が課題・目標を設定し、現場での経験や現場指導者（精神保健福祉士）による指導・スーパービジョン、集団および個別の実習事前・事後指導や巡回指導によるスーパービジョンを通して、考察を深めた。

【評価】実習先から提出される評価表、実習日誌、レポート、事前事後の学習態度等を総合的に評価

した。

**【まとめ】**学生は実習を通して、精神障害者とその生活、精神保健福祉関係機関の役割・機能について理解を深め、また、精神保健福祉士の支援活動の実際を体験し、学生個々の問題意識や課題に向き合うことで、精神保健福祉領域における社会福祉専門職としての基礎的支援能力を涵養することができた。

## 平成20年度 臨地教授等一覧

### 臨地教授

学 科 名	氏 名	所 属	期 間
看護学科	相坂 三紀子	青森市民病院 看護局長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	東 孝子	青森市民病院 管理看護師長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	泉 美紀子	訪問看護ステーションあおい森 所長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	井沼 登志子	五所川原市健康推進課 課長補佐	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	植村 康子	青森県立中央病院 看護指導監	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	浦田 栄里子	三沢訪問看護ステーション 所長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	太田 厚子	青森県立中央病院 看護部次長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	太田 幸子	青森県立つくしが丘病院 看護部長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	小田原 恵子	青森市民病院 副看護局長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	小山 ちえ子	ねんりん訪問看護ステーション 所長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	木村 香	青森市民病院 主任看護師	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	工藤 千恵子	健生訪問看護ステーションたまち 所長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	斎藤 貞子	青森市民病院 管理看護師長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	齋藤 トミ子	五所川原市立西北中央病院 看護部長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	佐々木 常夫	芙蓉会病院 科長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	佐々木 則子	みちのく訪問看護ステーション 所長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	佐々木 庸子	むつ市健康推進課 総括主幹	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	佐藤 淳子	黒石市健康推進課 課長補佐	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	嶋口 みどり	訪問看護ステーションやよい 所長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	鈴木 良子	八戸市健康増進課 グループリーダー・副参事	20.4.1 ~ 21.3.31

学 科 名	氏 名	所 属	期 間
看護学科	高橋 礼子	平川市 主任	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	竹内 秀樹	芙蓉会病院 部長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	千葉 とく	青森市民病院 管理看護師長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	津島 百合子	青森市民病院 管理看護師長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	寺地 栄	生協訪問看護ステーション虹 所長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	中里 志保子	八戸市立市民病院 看護局長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	中島 玲子	十和田市立中央病院 看護局長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	成田 薫子	三沢市健康ふれあい課 係長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	新井山 洋子	十和田市 部長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	西堀 順子	公立野辺地病院 総看護長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	野村 美恵子	あおもり協立病院 総看護長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	舩木 悦子	むつ総合病院 看護局長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	増山 静子	青森県立中央病院 看護部長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	芳谷 輝子	青森県立中央病院 看護部次長	20.4.1 ~ 21.3.31
理学療法学科	伊藤 和夫	あおもり協立病院 リハビリテーション科技師長	20.4.1 ~ 21.3.31
理学療法学科	菊池 詞	いわてリハビリテーションセンター	20.4.1 ~ 21.3.31
理学療法学科	菅原 巳代治	厚生連湖東総合病院	20.4.1 ~ 21.3.31
社会福祉学科	石田 康正	社団法人青森精神医学研究所 理事長	20.4.1 ~ 21.3.31
社会福祉学科	長尾 春光	社会福祉法人弘前愛成園津軽ひかり 荘 施設長	20.4.1 ~ 21.3.31
社会福祉学科	藤元 隆	身体障害者療護施設 第二うちがた 園長	20.4.1 ~ 21.3.31
社会福祉学科	山口 俊輔	児童養護施設 幸樹園 園長	20.4.1 ~ 21.3.31
社会福祉学科	渡辺 修一	黒石市社会福祉協議会 常務理事兼事務局長	20.4.1 ~ 21.3.31

## 臨地准教授

学 科 名	氏 名	所 属	期 間
看護学科	植村 れい子	青森県立中央病院 総括主幹看護師	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	大平 和子	青森県立つくしが丘病院 総括主幹看護師・班長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	大山 庄子	公立野辺地病院 看護長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	小形 麻理	青森市 主幹	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	小山内 義美	芙蓉会病院 看護師長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	長利 悦子	青森県立中央病院 総括主幹看護師	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	柿崎 紀子	青森県立つくしが丘病院 総括主幹看護師・班長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	川浪 久子	青森県立つくしが丘病院 主幹看護師・班長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	木村 恵子	八戸赤十字病院 看護師長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	木村 恵子	青森県立つくしが丘病院 主幹看護師・班長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	工藤 智恵子	青森県立つくしが丘病院 総括主幹看護師・班長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	後藤 美砂緒	生協さくら病院 看護長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	小林 秀子	十和田市立中央病院 看護師長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	駒井 善憲	芙蓉会病院 看護師長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	沢田 浩司	生協さくら病院 看護長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	四戸 まるみ	公立野辺地病院 看護長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	菅原 ふみ子	八戸市立市民病院 副看護長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	杉田 正	芙蓉会病院 看護師長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	鈴木 栄子	八戸市立市民病院 副室長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	須藤 千夏	あおもり協立病院 副総看護長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	須藤 記且	生協さくら病院 看護長	20.4.1 ~ 21.3.31

学 科 名	氏 名	所 属	期 間
看 護 学 科	相 馬 儀 子	青森県立つくしが丘病院 総括主幹看護師	20.4.1 ~ 21.3.31
看 護 学 科	副 田 幸 子	あおもり協立病院 副総看護長	20.4.1 ~ 21.3.31
看 護 学 科	橘 千 景	生協さくら病院 副総看護長	20.4.1 ~ 21.3.31
看 護 学 科	田 中 修 子	青森県立中央病院 総括主幹看護師	20.4.1 ~ 21.3.31
看 護 学 科	千 葉 睦 子	十和田市立中央病院 看護師長	20.4.1 ~ 21.3.31
看 護 学 科	成 田 美 保 子	青森県立中央病院 総括主幹看護師	20.4.1 ~ 21.3.31
看 護 学 科	鳴 海 ゆき子	青森県立中央病院 総括主幹看護師	20.4.1 ~ 21.3.31
看 護 学 科	沼 館 友 子	青森県立つくしが丘病院 次長	20.4.1 ~ 21.3.31
看 護 学 科	橋 本 恵 子	公立野辺地病院 看護長	20.4.1 ~ 21.3.31
看 護 学 科	林 利 智 子	八戸市立市民病院 副看護局長	20.4.1 ~ 21.3.31
看 護 学 科	福 地 裕 子	介護老人保健施設すずかけの里 看護部長	20.4.1 ~ 21.3.31
看 護 学 科	前 田 ひとみ	公立野辺地病院 副総看護長	20.4.1 ~ 21.3.31
看 護 学 科	三 上 紀 子	青森県立中央病院 総括主幹看護師	20.4.1 ~ 21.3.31
看 護 学 科	三 津 谷 靖 子	生協さくら病院 総看護長	20.4.1 ~ 21.3.31
看 護 学 科	築 場 理 利 子	十和田市立中央病院 看護師長	20.4.1 ~ 21.3.31
看 護 学 科	山 内 留 美 子	青森県立中央病院 総括主幹看護師	20.4.1 ~ 21.3.31
看 護 学 科	山 崎 松 弘	芙蓉会病院 看護師長	20.4.1 ~ 21.3.31
看 護 学 科	山 端 澄 子	十和田市立中央病院 副看護局長	20.4.1 ~ 21.3.31
看 護 学 科	横 山 裕 子	十和田市立中央病院 看護師長	20.4.1 ~ 21.3.31
看 護 学 科	吉 田 留 美 子	八戸市立市民病院 副看護局長	20.4.1 ~ 21.3.31
看 護 学 科	米 谷 真 紀 子	つがる市健康推進課 主任	20.4.1 ~ 21.3.31
看 護 学 科	若 松 みゆき	青森県立つくしが丘病院 外来看護班長	20.4.1 ~ 21.3.31



学 科 名	氏 名	所 属	期 間
看護学科	渡 辺 薫	青森県立中央病院 総括主幹看護師	20.4.1 ~ 21.3.31
理学療法学科	佐藤 比呂子	医療法人ときわ会ときわ会病院	20.4.1 ~ 21.3.31
理学療法学科	柿崎 智子	介護老人保健施設青森ナーシングライフ	20.4.1 ~ 21.3.31
理学療法学科	小島 俊夫	健生病院	20.4.1 ~ 21.3.31
理学療法学科	後藤 明教	黒石国民健康保険黒石病院	20.4.1 ~ 21.3.31
理学療法学科	小村 博	重度身体障害者更生援護施設津麦園	20.4.1 ~ 21.3.31
理学療法学科	斉藤 功	羽後町立羽後病院	20.4.1 ~ 21.3.31
理学療法学科	坂田 徳教	JA秋田厚生連 雄勝中央病院	20.4.1 ~ 21.3.31
理学療法学科	櫻庭 満	国民健康保険五所川原市西北中央病院	20.4.1 ~ 21.3.31
理学療法学科	佐々木 千賀子	青森県立はまなす医療療育センター	20.4.1 ~ 21.3.31
理学療法学科	相馬 光明	むつ総合病院	20.4.1 ~ 21.3.31
理学療法学科	高橋 仁美	市立秋田総合病院	20.4.1 ~ 21.3.31
理学療法学科	中西 功悦	青森市民病院	20.4.1 ~ 21.3.31
理学療法学科	中野 博明	秋田県立太平療育園	20.4.1 ~ 21.3.31
理学療法学科	中村 正直	むつリハビリテーション病院	20.4.1 ~ 21.3.31
理学療法学科	長谷川 至	なかざわスポーツクリニック	20.4.1 ~ 21.3.31
理学療法学科	長谷川 弘一	秋田県立リハビリテーション・精神医療センター	20.4.1 ~ 21.3.31
理学療法学科	諸橋 勇	いわてリハビリテーションセンター	20.4.1 ~ 21.3.31
理学療法学科	山田 伸	青森県立中央病院	20.4.1 ~ 21.3.31
理学療法学科	山田 朋子	介護老人保健施設みちのく青海荘	20.4.1 ~ 21.3.31
社会福祉学科	三上 富士子	知的障害者更生施設さくら園 支援係長	20.4.1 ~ 21.3.31

## 臨地講師

学 科 名	氏 名	所 属	期 間
看護学科	一瀬 真理子	青森県立中央病院 看護班長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	伊藤 恭子	生協さくら病院 看護師	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	越後 雅子	青森県立中央病院 看護班長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	近江 光子	生協さくら病院 看護師(実習指導者)	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	扇谷 弥生	あおもり協立病院 看護長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	大崎 美紀子	八戸市立市民病院 看護師長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	太田 明子	あおもり協立病院 看護長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	奥崎 大	生協さくら病院 看護長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	加藤 雅子	青森県立中央病院 主任看護師	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	古川 純子	青森県立つくしが丘病院 主幹看護師	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	越田 明子	青森県立中央病院 看護班長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	小林 ひろ子	青森県立つくしが丘病院 主幹看護師	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	坂本 由美子	生協さくら病院 主任	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	佐々木 幸子	八戸市立市民病院 看護班長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	佐藤 公子	青森県立中央病院 看護班長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	島谷 綾子	公立野辺地病院 主任	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	宿野部 新悦	生協さくら病院 主任	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	諏訪 真生	生協さくら病院 主任	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	高田 美香	青森県立中央病院 主任看護師	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	高森 牧子	あおもり協立病院 看護長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	田荷 美紀子	公立野辺地病院 主任	20.4.1 ~ 21.3.31

学 科 名	氏 名	所 属	期 間
看護学科	築館 貴美	青森県立つくしが丘病院 主任看護師	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	出貝 裕子	八戸市立市民病院 教育担当主任看護師	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	豊島 あけみ	青森県立中央病院 看護班長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	長牛 真理	生協さくら病院 主任	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	奈良原 恵	あおもり協立病院 看護長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	吹田 淳子	青森県立中央病院 看護班長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	藤井 留美子	青森県立中央病院 看護班長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	藤原 洋子	あおもり協立病院 看護長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	船橋 美賀子	公立野辺地病院 総括主任	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	松村 明美	公立野辺地病院 総括主任	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	村上 みき	生協さくら病院 主任	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	最上 正一	生協さくら病院 看護師(実習指導者)	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	矢内 佳伸	生協さくら病院 主任	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	米谷 文子	青森県立中央病院 看護班長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	渡辺 和恵	青森県立中央病院 看護班長	20.4.1 ~ 21.3.31
看護学科	渡辺 裕子	青森県立中央病院 看護班長	20.4.1 ~ 21.3.31
理学療法学科	大沢 由貴	慈恵会病院	20.4.1 ~ 21.3.31
理学療法学科	須藤 真史	(財)黎明郷 弘前脳卒中センター	20.4.1 ~ 21.3.31

# 海 外 交 流

## 看 護 学 科

山田 典子

【目的】専門看護に関する学習・知見の深化

【期間】2009年3月7日～2009年3月16日

【成果】クリティカルケア看護学領域の森田 要さん（指導教官:深谷智恵子教授）、井上昌子さん（指導教官:深谷智恵子教授）、小児家族看護学領域の杉本晃子さん（指導教官:中村由美子教授）が渡米。St. Christopher's Hospital for Children . "The Annex" Nurse managed health center. Bryn Mawr Hospital . Delaware County Memorial Hospital . Paoli Hospital . Children's Hospital of Philadelphia . 等で研修。

【出張先】米国ペンシルバニア州 Villanova University

## 理 学 療 法 学 科

韓国仁濟(インジェ)大学校との国際交流

(1) 韓国仁濟大学校 青森県立保健大学

【期間】平成20年7月9日(水)～8月6日(水)

【来学者】仁濟大学校物理治療科3年生4名（許知勳さん、申珍喜さん、朴世然さん、金補賢さん）と教員1名(ユ先生)

【研修内容】前半約10日間は本学学生と交流を深めると共に学内で講義・実習を受講したり、病院・施設見学を行った。後半の2週間は、黎明郷リハビリテーション病院等での研修を行い、日本での理学療法の実状を学んだ。

(2) 青森県立保健大学 韓国仁濟大学校

【期間】平成20年8月24日(金)～9月7日(金)

【訪韓者】本学理学療法学科3年生5名(後藤悠人さん、笹代純平さん、佐藤有希さん、松本星子さん、柳谷智海さん)と教員2名(岩月宏泰先生、李相潤先生)

【研修内容】前半1週間は仁濟大学校附属パク病院で研修を行い、韓国の理学療法の実状を学んだ。後半の1週間は、仁濟大学校で授業に参加すると共に学生と交流を深めた。

# 平成21年度入学者選抜結果

## ◆ 選抜状況

【看護学科】

健康科学部 単位：人

選 抜 区 分		募集人員	志 願 者 数	受 験 者 数	合 格 者 数			入 学 者 数	
					一 次 合 格 者	追 加 合 格 者	計		
A O 入 試	一 般	5	36	36	5	0	5	5	
	特 別 活 動	1	3	3	1	0	1	1	
特別選抜	一 般 推 薦	県 内 者	30	46	46	32	0	32	32
		県 外 者	5	16	16	6	0	6	6
	社 会 人	2	7	7	2	0	2	2	
	帰 国 子 女 等	1	0	0	0	0	0	0	
	私 費 外 国 人 留 学 生	1	0	0	0	0	0	0	
一般選抜	前 期 日 程	47	159	148	58	0	58	55	
	後 期 日 程	8	102	38	9	0	9	9	
計		100	369	294	113	0	113	110	

【理学療法学科】

選 抜 区 分		募集人員	志 願 者 数	受 験 者 数	合 格 者 数			入 学 者 数	
					一 次 合 格 者	追 加 合 格 者	計		
A	O 入 試	2	17	17	2	0	2	2	
特別選抜	一 般 推 薦	県 内 者	8	18	18	9	0	9	9
		県 外 者	2	16	16	2	0	2	2
	社 会 人	1	2	2	0	0	0	0	
一般選抜	前 期 日 程	14	32	30	16	0	16	15	
	後 期 日 程	3	29	6	3	0	3	2	
計		30	114	89	32	0	32	30	

【社会福祉学科】

選 抜 区 分		募集人員	志 願 者 数	受 験 者 数	合 格 者 数			入 学 者 数	
					一 次 合 格 者	追 加 合 格 者	計		
A	O 入 試	4	12	12	4	0	4	4	
特別選抜	推 薦	一 般 推 薦	県 内 者	10	10	10	0	10	10
			県 外 者	3	7	7	4	0	4
		専 門 高 校 ・ 総 合 学 科 推 薦	1	0	0	0	0	0	0
	社 会 人	1	0	0	0	0	0	0	
一般選抜	前 期 日 程	25	52	48	30	0	30	28	
	後 期 日 程	6	88	20	8	0	8	5	
計		50	169	97	56	0	56	51	

【栄養学科】

選 抜 区 分		募集人員	志 願 者 数	受 験 者 数	合 格 者 数			入 学 者 数	
					一 次 合 格 者	追 加 合 格 者	計		
特別選抜	一 般 推 薦	県 内 者	6	30	30	6	0	6	6
一般選抜	前 期 日 程	20	40	35	22	1	23	21	
	後 期 日 程	4	33	10	4	2	6	4	
計		30	103	75	32	3	35	31	

## ◆ 入学者の内訳

単位：人

区 分	入学者数	県内外者の内訳		男女の内訳		現役・浪人・社会人の内訳	
		県内者	県外者	男 性	女 性	現 役	浪人・社会人
看護学科	110	79	31	17	93	102	8
理学療法学科	30	14	16	14	16	23	7
社会福祉学科	51	26	25	12	39	50	1
栄養学科	31	16	15	1	30	30	1
計	222	135	87	44	178	205	17

## ◆ 都道府県別志願・合格状況等

単位：人

都道府県等	志願者数	合格者数	入学者数
北海道	81	18	17
東 北 地 方	青森県	405	138
	岩手県	78	26
	宮城県	27	8
	秋田県	79	22
	山形県	11	5
	福島県	20	6
	関 東 地 方	茨城県	4
栃木県		4	0
群馬県		5	2
埼玉県		1	0
東京都		1	0
神奈川県		1	0
中 部 地 方	新潟県	17	6
	富山県	1	1
	石川県	1	0
	福井県	3	1
	長野県	1	0
	静岡県	5	0
愛知県	3	1	

都道府県等	志願者数	合格者数	入学者数
中国 地方	島根県	3	0
九 州 地 方	長崎県	1	0
	大分県	1	1
	宮崎県	1	0
	鹿児島県	1	0
合 計	755	236	222

志願者のいない都道府県は除いている。



## 平成 2 1 年度編入学者選抜試験結果

### <志願者数・受験者数・合格者数>

	募集人員	志願者		受験者数	合格者		
		志願者数	志願倍率		合格者数	追加合格者数 (再掲)	実質倍率
看護	10	24	2.4	24	12	2	2.0
理学療法	2	0	0.0	0	0	0	0.0
社会福祉	4	0	0.0	0	0	0	0.0
栄養	3	6	2.0	6	3	0	2.0
合計	19	30	1.6	30	15	2	2.0

### <合格者の内訳>

	卒業(見込み)			その他	合計
	専修学校	短期大学	大学・高専		
看護	11	1	0	0	12
理学療法	0	0	0	0	0
社会福祉	0	0	0	0	0
栄養	0	2	1	0	3
合計	11	3	1	0	15

	男	女	合計
看護	0	12	12
理学療法	0	0	0
社会福祉	0	0	0
栄養	0	3	3
合計	0	15	15

	県内	県外	合計
看護	6	6	12
理学療法	0	0	0
社会福祉	0	0	0
栄養	3	0	3
合計	9	6	15

※出身高校所在地で算定

# 平成20年度卒業生の進路

## 第7期生の就職状況

### 就 職 率

学 科	卒業生数	就職希望者 112 進学者 3	就 職 者		内定率
			県 内	54	
看 護 学 科	115	112 進学者 3	県 外	56	98.2%
			計	110	
			県 内	5	
理 学 療 法 学 科	18	15 進学者 3	県 外	10	100.0%
			計	15	
			県 内	28	
社 会 福 祉 学 科	43	42 進学者 1	県 外	13	97.6%
			計	41	
			県 内	87	
合 計	176	169 進学者 7	県 外	79	98.2%
			計	166	
			県 内	87	

就職率 = 就職者数 ÷ 就職希望者数

## 第7期生の就職・進学先

### 【看護学科】

所在地	施 設 名	人員	進 路
北 海 道	新得町役場 (保健師)	1	就 職
"	市立旭川病院	1	"
"	北海道大学病院	4	"
"	旭川医科大学病院	1	"
青 森 県	青森県	21	"
"	青森市 (保健師)	1	"
"	八戸市	8	"
"	十和田市	4	"
"	五所川原市立西北中央病院	1	"
"	弘前大学医学部附属病院	5	"
"	青森労災病院	3	"
"	青森保健生活協同組合	6	"
"	(財)黎明郷 弘前脳卒中センター	1	"
"	津軽保健生活協同組合	1	"
"	八戸赤十字病院	2	"
"	(財)シルバーリハビリテーション協会 シルバー病院	1	"
岩 手 県	岩手県医療局	3	"
"	岩手医科大学附属病院	1	"
宮 城 県	東北大学病院	3	"

〃	(独法)国立病院機構 仙台医療センター	1	〃
〃	(財)宮城厚生協会 坂総合病院	4	〃
〃	(財)厚生会 仙台厚生病院	1	〃
〃	(独法)国立病院機構 仙台医療センター附属看護助産学校	1	進学
秋田県	秋田大学医学部附属病院	2	就職
〃	秋田労災病院	1	〃
〃	J A秋田県厚生連	1	〃
山形県	山形大学 養護教諭特別別科	1	進学
栃木県	自治医科大学附属病院	1	就職
埼玉県	埼玉医科大学病院 (看護師、助産師)	2	〃
〃	(医法)健和会 みさと健和病院 (看護師、保健師)	1	〃
〃	(医法)壮幸会 行田総合病院	1	〃
千葉県	千葉大学医学部附属病院	1	〃
〃	東邦大学医療センター 佐倉病院	1	〃
〃	千葉こども病院	1	〃
〃	(医法)社団 木下会 千葉西総合病院 (看護師、助産師)	2	〃
東京都	葛飾区役所 (保健師)	1	〃
〃	国立がんセンター中央病院	1	〃
〃	国立国際医療センター	1	〃
〃	国立成育医療センター	1	〃
〃	杏林大学医学部附属病院	1	〃
〃	昭和大学附属病院	1	〃
〃	東邦大学医療センター 大森病院	4	〃
〃	東京女子医科大学病院	1	〃
〃	武蔵野赤十字病院	1	〃
〃	癌研有明病院	1	〃
〃	(財)愛生会 愛誠病院	1	〃
〃	(株)ジャパン・ミュージックエンターテイメント	1	〃
神奈川県	横浜市立大学附属市民総合医療センター	1	〃
〃	横浜市立みなと赤十字病院	1	〃
〃	東海大学医学部附属病院	1	〃
〃	ハートフル川崎病院	1	〃
石川県	金沢大学 養護教諭特別別科	1	進学
福井県	福井県立病院 (助産師)	1	就職
静岡県	順天堂大学医学部附属静岡病院	1	〃
大阪府	(財)田附興風会 医学研究所 北野病院	1	〃

### 【理学療法学科】

所在地	施設名	人数	進路
北海道	(医法)溪仁会 西丸山病院	1	就職
〃	(医法)医仁会 中村記念病院	1	〃
〃	(医法)歓生会 豊岡中央病院	1	〃
青森県	青森県	1	〃
〃	あおもり協立病院	1	〃
〃	(医法)同仁会 浪打病院	1	〃
〃	(医法)三良会 村上新町病院	1	〃

〃	(医法)整友会 弘前記念病院	1	〃
〃	青森県立保健大学大学院	2	進学
岩手県	(財)いわてリハビリテーションセンター	1	就職
群馬県	群馬大学大学院	1	進学
埼玉県	(医法)誠寿会 上福岡総合病院	1	就職
千葉県	(医法)社団 輝生会 船橋市立リハビリテーション病院	1	〃
〃	(医法)社団 鎮誠会 東金整形外科	2	〃
東京都	(医法)社団 輝生会 初台リハビリテーション病院	1	〃
兵庫県	(医法)尚和会 宝塚リハビリテーション病院	1	〃

## 【社会福祉学科】

所在地	施設名	人数	進路
北海道	(社会医法)函館渡辺病院	1	就職
青森県	青森市社会福祉協議会 (相談職)	1	〃
〃	(社福)青森県すこやか福祉事業団 八甲学園(相談・介護職)	2	〃
〃	(社福)青森県すこやか福祉事業団 なつどまり(介護職)	1	〃
〃	(社福)八戸市社会福祉事業団 (相談職)	2	〃
〃	下北医療センター むつ総合病院 (相談職)	1	〃
〃	東八戸病院 (相談職)	1	〃
〃	(医法)幸仁会 高松病院 (相談職)	1	〃
〃	青森労災病院 (相談職)	1	〃
〃	(社福)徳望会 特別養護老人ホーム 見心園 (相談職)	1	〃
〃	(社福)楽晴会 特別養護老人ホーム (相談職)	1	〃
〃	(社福)寿栄会 特別養護老人ホーム 寿楽荘 (介護職)	1	〃
〃	(社福)宏仁会 高齢者総合福祉施設 清風荘 (介護職)	2	〃
〃	(社福)抱民舎 知的障害者更生施設 であいの家 (相談職)	1	〃
〃	(社福)むつ福祉会 ディサービスセンター平和台 (介護職)	1	〃
〃	グループホーム おきだて (介護職)	1	〃
〃	特定非営利活動法人 ふうあの会 (相談職)	1	〃
〃	(社団)地域医療振興協会 東通地域医療センター	1	〃
〃	中泊町役場	1	〃
〃	六ヶ所村役場	1	〃
〃	(株)マエダ	1	〃
〃	(株)青森ダイハツモータース	1	〃
〃	(株)横浜ファーマシー	1	〃
〃	(株)RAB企画	1	〃
〃	東奥信用金庫	1	〃
〃	COACH青森さくら野店	1	〃
〃	青森県立保健大学大学院	1	進学
山形県	(医法)健友会 本間病院 (相談職)	1	就職
〃	(社福)やまがた市民福祉会 特別養護老人ホームとかみ共生苑 (相談職)	1	〃
福島県	(財)星総合病院 (相談職)	1	〃
〃	福島医療生活協同組合 医療生協 わたり病院 (相談職)	1	〃
〃	(社福)生愛福祉事業団	1	〃
埼玉県	川口市役所	1	〃

千葉県	(社福)パーソナルアシスタンス とき (介護職)	1	"
東京都	(社福)六踏園 調布学園 (介護職)	1	"
"	郵便局株式会社	1	"
神奈川県	(社福)寿楽園 川崎事業所 (介護職)	1	"
"	特別養護老人ホーム ハピネスつづき (介護職)	1	"
大阪府	(株)ラウンドワン	1	"

青森県立保健大学大学院博士前期課程 平成20年度授業時間割(1年前期開講科目)

	1 9:00-10:20	2 10:30-11:50	3 12:40-14:00	4 14:10-15:30	5 15:40-17:00	6 17:30-18:50	7 19:00-20:20
月	研究方法論(昼) 【佐藤秀紀・上泉】 (4/21, 5/12, 5/26, 6/9, 6/23, 7/14) 【C棟研修室2】	研究方法論(昼) 【佐藤秀紀・上泉】 (4/21, 5/12, 5/26, 6/9, 6/23, 7/14) 【C棟研修室2】	食品栄養学特論【松江・岩井】 (5/12, 5/26, 6/9, 6/23, 7/7, 7/14, 7/28) 【C棟研修室2】	食品栄養学特論【松江・岩井】 (5/12, 5/26, 6/9, 6/23, 7/7, 7/14, 7/28) 【C棟研修室2】		研究方法論(夜) 【佐藤秀紀・上泉】 【C棟研修室2】 (4/21, 5/12, 5/26, 6/9, 6/23, 7/14) ケアマネジメント特論(夜)【大和田】 (6/16, 7/7) 【C棟研修室2】	研究方法論(夜) 【佐藤秀紀・上泉】 【C棟研修室2】 (4/21, 5/12, 5/26, 6/9, 6/23, 7/14) ケアマネジメント特論(夜)【大和田】 (6/16, 7/7) 【C棟研修室2】
火	クリティカルケア特論【黒田】 (7/29) 【B棟2F B202】	クリティカルケア特論【黒田】 (7/29) 【B棟2F B202】	クリティカルケア特論【黒田】 (7/29) 【B棟2F B202】	クリティカルケア特論【黒田】 (7/29) 【B棟2F B202】	クリティカルケア特論【黒田】 (7/29) 【B棟2F B202】	在宅ケア論 【佐藤秀紀、川口】 (5/20, 6/3, 6/17, 7/1, 7/15)【C棟研修室4】	在宅ケア論 【佐藤秀紀、川口】 (5/20, 6/3, 6/17, 7/1, 7/15)【C棟研修室4】
水				地域福祉学特論【渡邊】 (5/13, 5/27, 6/10, 6/24, 7/8, 7/15)【B棟1F B104】	地域福祉学特論【渡邊】 (5/13, 5/27, 6/10, 6/24, 7/8, 7/15)【B棟1F B104】	母子家族看護学特論【中村】 (4/22, 5/13, 6/10, 6/24, 7/8)	母子家族看護学特論【中村】 (4/22, 5/13, 6/10, 6/24, 7/8)
木			病態/治療管理論【今】 (6/5, 6/12, 6/19, 6/26) 【C棟研修室2】	病態/治療管理論【今】 (6/5, 6/12, 6/19, 6/26) 【C棟研修室2】	病態/治療管理論【今】 (6/5, 6/12, 6/19, 6/26) 【C棟研修室2】	統計学【山田】 (4/16, 4/23, 4/30, 5/14, 5/28, 6/25, 7/9, 7/23) 【C棟研修室2】	統計学【山田】 (4/16, 4/23, 4/30, 5/14, 5/28, 6/25, 7/9, 7/23)【C棟研修室2】
金	看護倫理学【志自岐】 (7/18) 【C棟研修室2】	看護倫理学【志自岐】 (7/18) 【C棟研修室2】	看護倫理学【志自岐】 (7/18) 【C棟研修室2】	看護倫理学【志自岐】 (7/18) 【C棟研修室2】	ケアマネジメント特論(昼)【大和田】 (5/9, 5/16, 5/30, 6/6) 【B棟1F B105】	アドバンスト・ヘルスアセスメント【角濱】(4/25, 5/9, 5/23, 6/6, 6/20, 7/4, 7/18) 【A棟3F フジ加ゲサミナシヨールA】	アドバンスト・ヘルスアセスメント【角濱】(4/25, 5/9, 5/23, 6/6, 6/20, 7/4, 7/18)【A棟3F フジ加ゲサミナシヨールA】
土	保健福祉政策学特論【星】 (5/24) 【C棟研修室2】	保健福祉政策学特論【星】 (5/24) 【C棟研修室2】	保健福祉政策学特論【星】 (5/24) 【C棟研修室2】	保健福祉政策学特論【星】 (5/24) 【C棟研修室2】	臨床薬理学特論【立石】 (6/13, 6/27, 7/11) 【A棟1F A107】	臨床薬理学特論【立石】 (6/13, 6/27, 7/11, 7/25, 7/31)【A棟1F A107】	臨床薬理学特論【立石】 (6/13, 6/27, 7/11, 7/25, 7/31)【A棟1F A107】
	看護倫理学【志自岐】 (7/19) 【C棟研修室2】	看護倫理学【志自岐】 (7/19) 【C棟研修室2】	看護倫理学【志自岐】 (7/19) 【C棟研修室2】	在宅ケア論【安田】 (7/5, 7/26)【暫定】 【C棟研修室4】	在宅ケア論【安田】 (7/5, 7/26)【暫定】 【C棟研修室4】		
			看護教育論【大串】 (5/31, 6/14, ) 【C棟研修室2】	看護教育論【大串】 (5/31, 6/14, ) 【C棟研修室2】			
			看護理論特論【大串】 (5/17) 【C棟研修室2】	看護理論特論【大串】 (5/17) 【C棟研修室2】			
			看護教育論【丹島】 (7/26) 【C棟研修室2】	看護教育論【丹島】 (7/26) 【C棟研修室2】			

< 集中講義予定 >

保健福祉政策学特論【川村】 別途日程調整
ケアマネジメント特論【新津】(9/6 土 ) 【C棟研修室2】
地域社会学特論【平川】(9/24 水 , 9/25 木 , 9/26 金 , 9/27 土 ) 【C棟研修室2】
看護倫理学【横尾】 別途日程調整
母子家族看護学特論【室月】(8/1 金 , 9/26 金 ) 【暫定】 【A棟1F A107】
小児家族看護学演習【筒井】(9/1 月 , 9/2 火 ) 【暫定】 【C棟研修室2】
病態/治療管理論【浅利】(8/25 月 )

- ・土曜日は非常勤講師の講義のみ開講。
- ・共通科目：、専門支持科目(必修科目)：
- ・共通科目及び専門支持科目(分野必修科目)の専任教員担当部分は昼夜開講。  
ただし、科目毎に昼夜どちらかに整理することもある。
- ・特別研究は、1年次であっても2単位相当分の指導を行う(2年次は6単位相当分)。
- ・講義日時は、月～金曜日のうち研究指導教員と院生が相談のうえ決定する。
- ・諸般の事情により、時間割を変更する場合もある。
- ・教室が明記されていないものについては、各担当教員の個人研究室等で行う。



青森県立保健大学大学院博士前期課程 平成20年度授業時間割(1年後期開講科目)

	1 9:00~10:20	2 10:30~11:50	3 12:40~14:00	4 14:10~15:30	5 15:40~17:00	6 17:30~18:50	7 19:00~20:20
月						地域保健活動学特論【山本・反町】 地域高齢者保健学特論【佐藤秀紀・山下・佐藤秀一・川口】 地域高齢者福祉学特論【大和田・佐藤秀紀・渡邊洋一】 健康・栄養ケア特論【藤田修三・吉池】 食生活科学特論【松江・岩井】 看護基礎科学特論【角濱】 以上6科目 (10/20, 10/27, 11/10, 11/17, 12/1, 12/8, 12/15)	地域保健活動学特論【山本・反町】 地域高齢者保健学特論【佐藤秀紀・山下・佐藤秀一・川口】 地域高齢者福祉学特論【大和田・佐藤秀紀・渡邊洋一】 健康・栄養ケア特論【藤田修三・吉池】 食生活科学特論【松江・岩井】 看護基礎科学特論【角濱】 以上6科目 (10/20, 10/27, 11/10, 11/17, 12/1, 12/8)
						小児家族看護学演習【中村由美子】 (10/20, 10/27, 11/10, 11/17, 12/1, 12/8, 12/15, 1/19, 1/26)	小児家族看護学演習【中村由美子】 (10/20, 10/27, 11/10, 11/17, 12/1, 12/8, 12/15, 1/19, 1/26)
火						看護管理学【上泉・リホウツツ】 (10/14, 10/21, 11/4, 11/18, 12/2, 12/16, 1/13)【C棟 研修室2】	看護管理学【上泉・リホウツツ】 (10/14, 10/21, 11/4, 11/18, 12/2, 12/16)【C棟 研修室2】
						人体機能解剖学特論(夜)【鈴木孝夫】 (10/28, 11/11, 11/25, 12/9, 1/6, 1/20, 1/27)【B棟 3F B307】	人体機能解剖学特論(夜)【鈴木孝夫】 (10/28, 11/11, 11/25, 12/9, 1/6, 1/20)【B棟 3F B307】
						救急・クリティカルケア看護学特論【深谷・平尾】(10/28, 11/11, 11/25, 12/9, 1/6)	救急・クリティカルケア看護学特論【深谷・平尾】(10/28, 11/11, 11/25, 12/9, 1/6)
水	カウンセリング特論(安田)(10/29, 11/12, 11/26)【C棟 研修室2】	カウンセリング特論(安田)(10/29, 11/12, 11/26, 12/10)【C棟 研修室2】				国際母子保健学【大関】 (10/22, 11/5, 11/19, 12/3, 12/17, 1/14, 1/28)【C棟 研修室2】	国際母子保健学【大関】 (10/22, 11/5, 11/19, 12/3, 12/17, 1/14)【C棟 研修室2】
						栄養指導論【渡部一代】 (10/29, 11/12, 11/26, 12/10)【C棟 研修室2】	栄養指導論【渡部一代】 (10/29, 11/12, 11/26)【C棟 研修室2】
						福祉臨床学特論【大山】 (10/22, 11/5, 11/19, 12/3, 12/17, 1/14, 1/28)【B106】	福祉臨床学特論【大山】 (10/22, 11/5, 11/19, 12/3, 12/17, 1/14)【B棟 1F B106】
木	家族ケア特論(昼)【中村由美子】(10/23, 11/6, 11/20)【C棟 研修室2】	家族ケア特論(昼)【中村由美子】(10/23, 11/6, 11/20, 12/4)【C棟 研修室2】				家族ケア特論(夜)【中村由美子】 (10/23, 11/6, 11/20)【C棟 研修室2】	家族ケア特論(夜)【中村由美子】 (10/23, 11/6, 11/20, 12/4)【C棟 研修室2】
						ヒューマンコミュニケーション論【大関】(12/11, 12/18, 1/8, 1/15)【C棟 研修室2】	ヒューマンコミュニケーション論【大関】 (12/11, 12/18, 1/8)【C棟 研修室2】
金			人体機能解剖学特論(昼)【鈴木孝夫】(10/17, 10/31, 11/14, 11/28, 12/12, 1/9, 1/23)【B棟 3F B307】	人体機能解剖学特論(昼)【鈴木孝夫】 (10/17, 10/31, 11/14, 11/28, 12/12, 1/9)【B棟 3F B307】			
土	家族社会学特論【樋口】 (10/25, 11/8, 11/22, 12/6(予備))【C棟 研修室4】	家族社会学特論【樋口】 (10/25, 11/8, 11/22, 12/6)【C棟 研修室4】	社会保障特論【阿部】 (10/25, 11/8, 11/22)【C棟 研修室2】	社会保障特論【阿部】 (10/25, 11/8, 11/22)【C棟 研修室2】	社会保障特論【阿部】 (10/25, 11/8, 11/22)【C棟 研修室2】	社会保障特論【阿部】 (10/25, 11/8, 11/22)【C棟 研修室2】	
			臨床栄養学特論【金澤】 (11/1, 11/15, 11/29, 12/6, 12/13, 12/20, 1/10)【C棟 研修室2】	臨床栄養学特論【金澤】 (11/1, 11/15, 11/29, 12/6, 12/13, 12/20)【C棟 研修室2】			

<集中講義予定>

ヘルスサイエンス論【嵯峨井】(10/4 土, 10/11 土)【C棟 研修室2】	地域社会学特論【平川】(前期実施済)
栄養指導論【多田】(11/7 金, 11/8 土)【C棟 研修室2】	家族社会学特論【堤】(10/9 木, 10/10 金)【C棟 研修室2】
看護基礎科学特論【菱沼】 別途日程調整	小児家族看護学演習【筒井】(前期実施済)
救急看護学特論【中村恵子】(10/10 金, 10/11 土)【C棟N講義室1】(10/24 金)【C棟 研修室2】	
救急・クリティカルケア看護学特論【平】 別途日程調整	

- ・土曜日は非常勤講師の講義のみ開講
- ・共通科目：、専門支持科目(必修科目)：
- ・共通科目及び専門支持科目(分野必修科目)の専任教員担当部分は昼夜開講。ただし、科目毎に昼夜どちらかに整理することもある。
- ・特別研究は、1年次であっても2単位相当分の指導を行う(2年次は6単位相当分)。講義日時は、月～金曜日のうち研究指導教員と院生が相談のうえ決定する。
- ・「小児家族援助実習」は、10月～2月の間に、1日(8時間)/週で10日間(2単位相当分)を行う。
- ・「周産母子援助実習」は、10月～2月の間に、1日(8時間)/週で15日間(3単位相当分)を行う。
- ・諸般の事情により、時間割を変更する場合もある。
- ・教室が明記されていないものについては、各担当教員の個人研究室等で行う。

青森県立保健大学大学院博士前期課程 平成20年度授業時間割(2年前期開講科目)

	1 9:00~10:20	2 10:30~11:50	3 12:40~14:00	4 14:10~15:30	5 15:40~17:00	6 17:30~18:50	7 19:00~20:20
月						看護マネジメント演習【上泉・麻 ウヰツ】 高齢者・リハビリテーション看護学演習 【石鍋】 救急・クリティカルケア演習【深 谷・平尾】  (4/14~7/28 計13回)	看護マネジメント演習【上泉・麻 ウヰツ】 高齢者・リハビリテーション看護学演習 【石鍋】 救急クリティカルケア演習【深 谷・平尾】  (4/14~7/28 計13回)
火			神経病理学特論【吉村】 (7/15) 【C棟研修室2】	神経病理学特論【吉村】 (4/22,5/20,6/3,6/17, 7/1,7/15) 【C棟研修室2】	神経病理学特論【吉村】 (4/22,5/20,6/3, 6/17,7/1,7/15) 【C棟研修室2】	地域保健活動学演習【山本】 精神保健学演習【藤井・大山】 地域高齢者保健学演習 (佐藤秀紀・山下・佐藤秀 一・川口) 機能形態学演習【鈴木】 機能障害・回復学演習【岩月】 食生活科学演習【松江・岩井】  (4/15~7/22 計13回)	地域保健活動学演習【山本】 精神保健学演習【藤井・大山】 地域高齢者保健学演習 (佐藤秀紀・山下・佐藤秀 一・川口) 機能形態学演習【鈴木】 機能障害・回復学演習【岩月】 食生活科学演習【松江・岩井】  (4/15~7/22 計13回)
水						健康・栄養ケア演習【藤田修三・ 渡部一代】 小児家族看護学演習【中村由美 子】  (4/16~7/9 計13回)	健康・栄養ケア演習【藤田修三・ 渡部一代】 小児家族看護学演習【中村由美 子】  (4/16~7/9 計13回)
木						小児家族看護学特論【中村由美 子】 (4/17,5/1,5/15,5/29, 6/12,6/26,7/10)	小児家族看護学特論【中村由美 子】 (4/17,5/1,5/15,5/29, 6/12,6/26)
金						看護コンサルテーション【上 泉】 (5/9,5/16,6/6,6/13) 【C棟研修室4】	看護コンサルテーション【上 泉】 (5/9,5/16,6/6) 【C棟研修室4】
土	公衆衛生学特論【大久 保】 (5/10,6/7,7/12) 【C棟研修室4】	公衆衛生学特論【大久保】 (5/10,6/7,7/12) 【C棟研修室4】	公衆衛生学特論【大久保】 (5/10,6/7,7/12) 【C棟研修室4】				
	公衆衛生学特論【大 西】 (6/14,6/28,7/19) 【C棟研修室4】	公衆衛生学特論【大西】 (6/14,6/28,7/19) 【C棟研修室4】					

<集中講義予定>

障害科学特論【内山】(9/19金, 9/20土)【暫定】【C棟研修室2】
看護コンサルテーション【バ・マ・ミカ】(6コマ)
専門看護師論【バ・マ・ミカ】(13コマ)
小児家族看護学特論【日沼・濱中】 別途日程調整

- ・土曜日は非常勤講師の講義のみ開講。
- ・共通科目：、専門支持科目(必修科目)：
- ・共通科目及び専門支持科目(分野必修科目)の専任教員担当部分は昼夜開講。  
ただし、科目毎に昼夜どちらかに整理することもある。
- ・特別研究は、2年次は6単位相当分の指導を行う(1年次は2単位相当分)。講義日時は、月~金曜日のうち研究指導教員と院生が相談のうえ決定する。
- ・諸般の事情により、時間割を変更する場合もある。
- ・「周産母子援助実習」は、1日(8時間)/週で15日間(3単位相当分)を行う。
- ・「小児家族援助実習」と「救急・クリティカルケア実習」は、1日(8時間)/週で20日間(4単位相当分)を行う。
- ・教室が明記されていないものについては、各担当教員個人研究室で行う。

青森県立保健大学大学院 博士後期課程 平成20年度授業時間割(1年次前期配当科目)

	1 9:00~10:20	2 10:30~11:50	3 12:40~14:00	4 14:10~15:30	5 15:40~17:00	6 17:30~18:50	7 19:00~20:20
月	理論看護学【黒田】 (8/4) 【B棟2F B202】	理論看護学【黒田】 (8/4) 【B棟2F B202】	理論看護学【黒田】 (4/14、8/4) 【B棟2F B202】	理論看護学【黒田】 (4/14、8/4) 【B棟2F B202】	理論看護学【黒田】 (4/14、8/4) 【B棟2F B202】	機能性食品栄養学特別講義【松江・岩井】 環境保健学特別講義【佐藤伸、今山田】 (5/12、5/26、6/9、6/23、6/30、7/14、7/28)	機能性食品栄養学特別講義【松江・岩井】 環境保健学特別講義【佐藤伸、今山田】 (5/12、5/26、6/9、6/23、6/30、7/14)
						母子看護学特別講義【大井・新道】 (5/12、5/26、6/9、6/23)	母子看護学特別講義【大井・新道】 (5/12、5/26、6/9、6/11)
火	理論看護学【黒田】 (7/29) 【B棟2F B202】	理論看護学【黒田】 (7/29) 【B棟2F B202】	理論看護学【黒田】 (7/29) 【B棟2F B202】	理論看護学【黒田】 (7/29) 【B棟2F B202】	理論看護学【黒田】 (7/29) 【B棟2F B202】	地域高齢者保健学特別講義【佐藤秀紀】 (5/13、5/27、6/10、6/24、7/1、7/15、7/29)	地域高齢者保健学特別講義【佐藤秀紀】 (5/13、5/27、6/10、6/24、7/1、7/15)
						看護マネジメント特別講義【上泉】 (6/10、6/24、7/8、7/22)	看護マネジメント特別講義【上泉】 (6/10、6/24、7/8)
水						運動生理学特別講義【尾崎、神成】 (5/14、5/28、6/11、6/25、7/9)	運動生理学特別講義【尾崎、神成】 (5/14、5/28、6/11、6/25、7/9)
						機能障害・回復学特別講義【渡部】 (5/7、5/14、5/28、6/11、6/25、7/9、7/23)	機能障害・回復学特別講義【渡部】 (5/7、5/14、5/28、6/11、6/25、7/9)
木	看護学研究法【上泉】(昼) (5/15、5/29、6/12) 【C棟研修室2】	看護学研究法【上泉】(昼) (5/15、5/29、6/12) 【C棟研修室2】				看護学研究法【上泉】(夜) (5/15、5/29、6/12) 【C棟研修室2】	看護学研究法【上泉】(夜) (5/15、5/29、6/12) 【C棟研修室2】
金			哲学の人間論【五十嵐】 (6/13、6/27) 【C棟研修室2】	哲学の人間論【五十嵐】 (5/16、5/30、6/13、6/27) 【C棟研修室2】	哲学の人間論【五十嵐】 (5/16、5/30、6/13、6/27) 【C棟研修室2】	哲学の人間論【五十嵐】 (5/16、5/30、6/13) 【C棟研修室2】	
						生活支援看護学特別講義【石鍋】 (5/9、5/23、6/6、6/20、7/4、7/11)	生活支援看護学特別講義【石鍋】 (5/9、5/23、6/6、6/20、7/4、7/11、7/25)
土			生活支援看護学特別講義【大串】 (6/7、6/21、7/5) 【C棟研修室2】	生活支援看護学特別講義【大串】 (6/7、6/21、7/5) 【C棟研修室2】			
			健康政策論【北窓】 (6/28、8/30、9/27) 【C棟研修室4】	健康政策論【北窓】 (6/28、8/30、9/27) 【C棟研修室4】			

< 集中講義予定 >

健康政策論【川村】 別途日程調整
健康科学論【石井】(8/1金) 【暫定】 【C棟研修室2】
健康科学論【嵯峨井】 別途日程調整
看護学研究法【中山】(8/27水、8/28木) 【C棟研修室2】
運動生理学特別講義【蔵田】(9/25木、9/26金) 【B棟1F B114】
地域保健活動学特別講義【平野】(9/5金、9/6土) 【暫定】 【A棟1F A110】
地域高齢者福祉学特別講義【高山】(9/19金、9/20土)、【芳賀】(9/11木、9/12金) 【暫定】 【B棟1F B114】
看護マネジメント特別講義【川村】 別途日程調整
母子看護学特別講義【筒井】(9/8月、9/9火) 【暫定】 【C棟研修室2】

- ・土曜日は非常勤講師の講義のみ開講。
- ・共通科目：
- ・共通科目の専任教員担当部分は昼夜開講。ただし、科目毎に昼夜どちらかに整理することもある。
- ・諸般の事情により、時間割を変更する場合もある。
- ・専門科目のうち、教室が明記されていないものについては、各担当教員の個人研究室等で行う。

青森県立保健大学大学院 博士後期課程 平成20年度授業時間割(1年次後期担当科目)

	1 9:00-10:20	2 10:30-11:50	3 12:40-14:00	4 14:10-15:30	5 15:40-17:00	6 17:30-18:50	7 19:00-20:20
月							
火						機能性食品栄養学特別演習【藤田・松江・岩井】 (10/14~1/20 計13回)	地域高齢者保健学特別演習【藤田・松江・岩井】 (10/14~1/20 計13回)
水							
木						看護マネジメント特別演習【上泉・川村・塚ウヰツ】 (10/16~1/22 計13回)	看護マネジメント特別演習【上泉・川村・塚ウヰツ】 (10/16~1/22 計13回)
金							
土							

< 集中講義予定 >

--

- ・土曜日は非常勤講師の講義のみ開講
- ・諸般の事情により、時間割を変更する場合もある。
- ・専門科目のうち、教室が明記されていないものについては、各担当教員の個人研究室等で行う。

# カリキュラム

大学院学則別表（博士前期課程）

授業科目の名称		配当年次	単位数		備 考		
			必修	選択			
授 業 科 目 の 概 要	共通科目	研究方法論	1 前	2	} 4 単位必修		
		保健福祉政策学特論	1 前	2			
		統計学	1 前	1		} 2 単位以上選択	
		ヘルスサイエンス論	1 後	1			
		ヒューマンコミュニケーション論	1 後	1			
		ケアマネジメント特論	1 前	1			
		カウンセリング特論	1 後	1			
		家族ケア特論	1 後	1			
	専門科目	在宅ケア論	1 前		2	地域保健福祉学分野、 理学療法学分野、生活 健康科学分野は 6 単位 必修、6 単位以上選択 の計 12 単位以上履修	
		在宅ケア論	1 前		2		
		地域社会学特論	1 後		2		
		家族社会学特論	1 後		2		
		社会保障特論	1 後		2		
		地域福祉学特論	1 前		2		
		福祉臨床学特論	1 後		2		看護学分野は 2 ~ 6 単 位必修、2 ~ 6 単位以 上選択
		人体機能解剖学特論	1 後		2		
		人体病理学特論	1 前		2		
		神経病理学特論	2 前		2		
		障害科学特論	2 前		2		
		食品栄養学特論	1 前		2		
支 持 科 目	栄養指導論	1 後		2			
	臨床栄養学特論	1 後		2			
	公衆衛生学特論	2 前		2			
	生活環境科学特論	1 前		2			
	看護管理学	1 後		2			
	看護コンサルテーション	2 前		2			
	看護倫理学	1 前		2			
	アドバンスト・ヘルスアセスメント	1 前		2			
目	専門看護師論	2 前		2			
	臨床薬理学特論	1 前		2			
	国際母子保健学	1 後		2			
	看護教育論	1 前		2			
看護理論特論	1 前		2				

授業科目の概要		配当年次	単位数		備 考	
			必修	選択		
授 業 専 門 科 目 の 概 要	地域保健活動領域	地域保健活動学特論	1 後	2	} 4 単位必修	
		地域保健活動学演習	2 前	2		
		特別研究	2	8		8 単位必修
	精神保健学領域	精神保健学特論	1 後	2	} 4 単位必修	
		精神保健学演習	2 前	2		
		特別研究	2	8		8 単位必修
	地域高齢者福祉学領域	地域高齢者福祉学特論	1 後	2	} 4 単位必修	
		地域高齢者福祉学演習	2 前	2		
		特別研究	2	8		8 単位必修
	地域高齢者保健学領域	地域高齢者保健学特論	1 後	2	} 4 単位必修	
		地域高齢者保健学演習	2 前	2		
		特別研究	2	8		8 単位必修
	運動生理学領域	運動生理学コース				
		運動生理学特論	1 後	2	} 4 単位必修	
		運動生理学演習	2 前	2		
	特別研究	2	8	8 単位必修		
	機能形態学コース	機能形態学特論	1 後	2	} 4 単位必修	
		機能形態学演習	2 前	2		
		特別研究	2	8		8 単位必修
	機能障害・回復学領域	機能障害・回復学コース				
		機能障害・回復学特論	1 後	2	} 4 単位必修	
		機能障害・回復学演習	2 前	2		
	特別研究	2	8	8 単位必修		
	リハビリテーション・福祉工学コース	リハビリテーション・福祉工学特論	1 後	2	} 4 単位必修	
		リハビリテーション・福祉工学演習	2 前	2		
		特別研究	2	8		8 単位必修
	健康・栄養ケア領域	健康・栄養ケア特論	1 後	2	} 4 単位必修	
		健康・栄養ケア演習	2 前	2		
		特別研究	2	8		8 単位必修
	食生活科学領域	食生活科学特論	1 後	2	} 4 単位必修	
食生活科学演習		2 前	2			
特別研究		2	8	8 単位必修		
環境保健学領域	環境保健学特論	1 後	2	} 4 単位必修		
	環境保健学演習	2 前	2			
	特別研究	2	8		8 単位必修	
看護教育学領域	看護教育学特論	1 後	2	} 6 単位必修		
	看護学教授法特論	1 後	2			
	看護教育学演習	2 前	2			
	特別研究	2	8		8 単位必修	
看護基礎科学領域	看護基礎科学特論	1 前	2	} 6 単位必修		
	看護基礎科学特論	1 後	2			
	看護基礎科学演習	2 前	2			
	特別研究	2	8		8 単位必修	
看護マネジメント領域	看護組織行動学特論	1 前	2	} 6 単位必修		
	看護システム開発論	1 後	2			
	看護マネジメント演習	2 前	2			
	特別研究	2	8		8 単位必修	



授業科目の名称		配当年次	単位数		備考	
			必修	選択		
授 業 科 目 の 概 要	専 門 学 科 分 野	高齢者・リハビリテーション看護学領域				
		リハビリテーション看護学特論	1前	2		6単位必修
		高齢者生活支援看護学特論	1前	2		
		高齢者・リハビリテーション看護学演習	1後	1		8単位必修
		高齢者・リハビリテーション看護学演習	2前	1		
		特別研究	2	8		
		小児家族看護学領域				
		(論文コース)				
		母子家族看護学特論(領域共通)	1前	2		8単位必修
		小児家族看護学特論	1前	2		
		小児家族看護学特論	2前	2		8単位必修
		小児家族看護学演習	1後	2		
		特別研究	2	8		
		(CNSコース)				
		母子家族看護学特論(領域共通)	1前	2		14単位必修
		小児家族看護学特論	1前	2		
		小児家族看護学特論	2前	2		
		小児家族看護学特論	2前	2		
		小児ヘルスケア演習	2前	2		6単位必修
		小児家族看護学演習	1後	2		
		小児家族看護学演習	2前	2		
		小児家族援助実習	1後	2		
		小児家族援助実習	2前	4		
		課題研究	2	2		2単位必修
		周産母子看護学領域				
		(論文コース)				
		母子家族看護学特論(領域共通)	1前	2		10単位必修
		母性看護学特論	1前	2		
周産母子看護学特論	1後	2		8単位必修		
周産母子看護学特論	2前	2				
周産母子看護学演習	1	2				
特別研究	2	8				
(CNSコース)						
母子家族看護学特論(領域共通)	1前	2		10単位必修		
母性看護学特論	1前	2				
周産母子看護学特論	1後	2		6単位必修		
周産母子看護学特論	2前	2				
周産母子看護学演習	1後	2				
周産母子援助実習	2	6		6単位必修		
課題研究	2	2		2単位必修		
クリティカルケア看護学領域						
(論文コース)						
救急看護学特論	1後	2		10単位必修		
クリティカルケア特論	1前	2				
救急・クリティカルケア看護学特論	1後	2		8単位必修		
救急・クリティカルケア演習	2前	2				
病態/治療管理論	1前	2				
特別研究	2	8				
(CNSコース)						
救急看護学特論	1後	2		10単位必修		
クリティカルケア特論	1前	2				
救急・クリティカルケア看護学特論	1後	2		6単位必修		
救急・クリティカルケア演習	2前	2				
病態/治療管理論	1前	2				
救急・クリティカルケア実習	1後	2		6単位必修		
救急・クリティカルケア実習	2前	4				
課題研究	2	2		2単位必修		

# 平成21年度大学院（博士前期課程）入学者選抜試験結果

【募集人員20名 志願者数18名 合格者数17名】

（単位：人）

分野・領域・コース	志願者（受験者）数				合格者数			
	一般	社会人	外国人	計	一般	社会人	外国人	計
地域保健福祉学分野	2 (1)	3 (1)	0 (0)	5 (2)	2 (1)	3 (1)	0 (0)	5 (2)
保健活動学領域		1 (0)		1 (0)		1 (0)		1 (0)
精神保健学領域		2 (1)		2 (1)		2 (1)		2 (1)
生活支援福祉学領域	1 (0)			1 (0)	1 (0)			1 (0)
生活環境学領域	1 (1)			1 (1)	1 (1)			1 (1)
理学療法学分野	1 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
運動生理学領域 （運動生理学コース）				0 (0)				0 (0)
運動生理学領域 （機能形態学コース）				0 (0)				0 (0)
機能障害・回復学領域 （機能障害・回復学）	1 (1)			1 (1)	1 (1)			1 (1)
機能障害・回復学領域 （リハ・福祉工学）				0 (0)				0 (0)
生活健康科学分野	0 (0)	5 (1)	0 (0)	5 (1)	0 (0)	5 (1)	0 (0)	5 (1)
健康・栄養ケア領域		3 (0)		3 (0)		3 (0)		3 (0)
食生活科学領域		1 (1)		1 (1)		1 (1)		1 (1)
環境保健学領域		1 (0)		1 (0)		1 (0)		1 (0)
看護学分野	0 (0)	7 (1)	0 (0)	7 (1)	0 (0)	6 (1)	0 (0)	6 (1)
看護教育学領域				0 (0)				0 (0)
看護基礎科学領域		1 (0)		1 (0)				0 (0)
看護マネジメント領域		3 (0)		3 (0)		3 (0)		3 (0)
高齢者・リハビリテーション看護学領域				0 (0)				0 (0)
小児家族看護学領域		1 (0)		1 (0)		1 (0)		1 (0)
周産母子看護学領域		1 (0)		1 (0)		1 (0)		1 (0)
クリティカルケア看護学領域		1 (1)		1 (1)		1 (1)		1 (1)
合計	3 (2)	15 (3)	0 (0)	18 (5)	3 (2)	14 (3)	0 (0)	17 (5)

（ ）内は男性数

## 平成21年度大学院（博士後期課程）入学者選抜試験結果

【募集人員4名 志願者・受験者数5名 合格者数5名】

(単位：人)

分野	志願者数			合格者数		
	一般	社会人	計	一般	社会人	計
地域保健福祉学分野						
理学療法学分野		1 (1)	1 (1)		1 (1)	1 (1)
生活健康科学分野		2 (1)	2 (1)		2 (1)	2 (1)
看護学分野	1 (0)	1 (0)	2 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)
合計	1 (0)	4 (2)	5 (2)	1 (0)	4 (2)	5 (2)

※（ ）内は男性数

※合格者全員入学手続き済み